

第2 岡山市の災害

I 岡山市における災害救助法適用災害

災害発 生年月日	種 類	適用市町村 (当時)	人的被害(人)				住家被害(戸)					被害総額 (千円)
			死 者	行 方 不 明 者	負 傷 者	計	全 壊 (焼 (流)	半 壊 (焼)	床 上 浸 水	床 下 浸 水	計	
27. 5. 2	火災	岡山市(1市) (上石井, 西大正町)	2	—	5	7	92	1	—	—	93	
28. 6. 8	豪雨 水害	岡山市 小串村 (1市1村)	—	—	—	—	4	5	5	9	23	
29. 9. 14	風水	藤田村 (1市1町1村)					6	16	501	2,161	2,684	
29. 9. 26	〃	藤田村 興除村 朝日村 (5市8町5村)	6	—	169	175	175	469	924	650	2,218	
47. 7. 13	集中 豪雨	岡山市 (4市17町)	2	—	43	45	2	39	328	1,315	1,684	598,987
51. 9. 13	台風 17号	岡山市 (3市11町)	1	—	5	6	6	11	1,454	14,267	15,738	6,201,008
16. 8. 30	台風 16号	岡山市 (5市4町)	—	—	3	3	—	—	380	1,083	1,463	13,405,305

(注) 28. 6. 8豪雨水害, 29. 9. 14風水害, 29. 9. 26風水害の被害欄は全適用市町村の数であり, 岡山市分は内数となる。

II 地域防災計画制定以前(明治以降)の大災害の記録

1 明治25年 暴風雨洪水

- (1) 発生年月日 明治25年 7月23日
- (2) 災害の原因 台風
- (3) 災害の概況

盆を覆すが如き大雨で, 旭川, 吉井川, 百間川, 砂川等増水し, 石関町, 下出石町堤防2ヶ所の決壊を期に各所で破堤し, 溢水と混合して市内一円高きは軒に達し低きは床上数尺の大洪水となる。

風 速 直東30m/s(23日08時) 気 圧 737.6mmHg(=984mb)

雨 量 23日06時~18時の12時間166mm 23~24両日の降雨総量245.4mm

出水高点 旭川: 岡山1丈7尺, 御野2丈3尺 吉井川: 上道1丈8尺 砂川: 上道1丈5尺

- (4) 被害状況

県内の被害 死者71人, 住家全壊流失半壊5,543戸, 浸水家屋40,423戸

被害区分 地域	死 者 (人)	負傷者 (人)	家 屋 (戸)		浸 水 (戸)	
			全壊(流)	半 壊	床上5尺	床上に至る
岡 山 市		54	95	140	243	5,805
御 野 郡	19	5	155	203	444	3,928
上 道 郡	11	2	206	280	1,059	3,092

注: このほか, 津高, 赤坂, 邑久, 児島, 都宇, 下道, 賀陽の各郡でも甚大な被害があり, 各郡の一部は現市域に編入されている。

2 明治26年 暴風雨洪水

- (1) 発生年月日 明治26年10月12日～14日
 (2) 災害の原因 台風
 (3) 災害の概況

10日より連日降雨が続き、13日大雨、14日暴風雨となり、午後04時鶴見橋、05時小橋、京橋が墮落し、各所で堤上を漲溢し、破堤、洪水となる。

- (4) 被害状況

県内の被害 死者423人 住家全壊流失、半壊12,920戸 浸水家屋50,209戸

被害区分 地域	死者 (人)	負傷者 (人)	家 屋 (戸)		浸 水 (戸)	
			全壊(流)	半 壊	床上5尺以上	床上5尺以下
岡 山 市	41	249	364	1,368	1,788	7,363
御 野 郡	1	5	67	60	295	4,530
上 道 郡	8	14	453	1,156	2,767	4,096

注：このほか、津高、赤坂、邑久、児島、都宇、下道、賀陽の各郡でも甚大な被害があり、各郡の一部は現市域に編入されている。

3 昭和9年 室戸台風

- (1) 発生年月日 昭和9年9月20日～21日
 (2) 災害の原因 台風
 (3) 災害の概況

21日午前02時強風となり、同07時烈風となるが、岡山の総雨量は66.8mmで比較的少なかった。

しかし、中国山地の広い地域で200mmを超える豪雨となり、この雨で三大河川が増水し、旭川では21日08時20分相生橋が墮落、吉井川でも雄神橋が破壊され、同時に本支流各所で堤防が決潰、氾濫、洪水となる。

最低気圧 729.7mmHg(21日06時20分) 最大風速 N16.7m/s(21日07時)
 総雨量 67.3mm 県内最大雨量 湯本390mm

- (4) 被害状況

県内の被害 死者・行方不明者152人、負傷者420人、全(流失)半壊3,417戸、床上床下浸水46,131戸

被害区分 地域	死者 (人)	負傷者 (人)	家 屋 (戸)		床 上 浸水(戸)
			全壊(流)	半 壊	
岡 山 市	15	69	212	619	16,024
上 道 郡	3	36	79	371	1,841

4 昭和21年 南海地震

- (1) 発生年月日 昭和21年12月21日04時19分ごろ
 (2) 災害の原因 地震
 (3) 災害の概況

紀伊半島沖(北緯32度56.1分、東経135度50.9分)でマグニチュード8.0の地震が発生、岡山で震度4の中震となり、吉井川、旭川、高梁川の三大河川の河口付近及び児島湾の埋立地の軟弱地帯を中心に大きな被害が発生した。

(4) 被害状況

地域	市町村名 (当時)	死者 (人)	負傷者 (人)	家 屋 (戸)		
				全壊	半壊	小破
吉井川流域	光政村	8	65	146	188	260
	幸島村	6	1	69	199	63
	津田村	4	4	155	347	536
	九幡村	2	19	24	129	
	豊村		1	28	73	399
	西大寺町	5	6	11	24	
	金田村			7	7	66
	朝日村				3	
	御休村					1
	雄神村					1
	可知村			4	1	
旭川流域	岡山市			7	15	110
	福島村	5	6	90	84	75
	興除村	2	10	200	100	
	藤田村	2	5	30	50	
	沖田村	4	7	223	321	
	操陽村		3	31	372	
	三幡村	7	2	42	26	
	一宮村			5	2	24
	白石村			4	40	
	大野村			4	1	30
	今村	1	1	8	7	
	妹尾町		2	3	9	
	吉備町			5		
福田村			10	2		
児島半島	甲浦村	1	5	6	17	50
	小串村			4	7	35
合 計		47	137	1,116	2,024	1,650

Ⅲ 地域防災計画制定以後の主な災害の記録

◎ 昭和44年7月7日～8日の梅雨前線による大雨災害に関する経過

1 気象経過

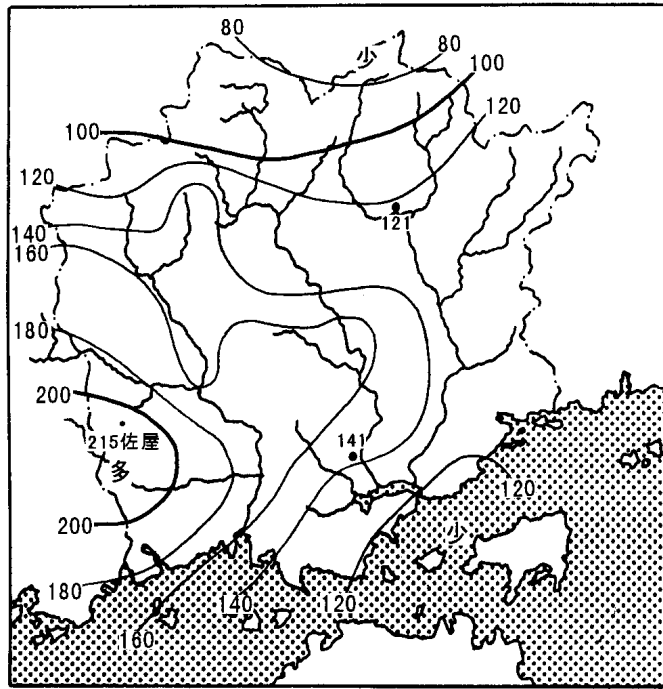
この大雨は、梅雨前線を次々に東進した低気圧と、これに伴う湿舌の流入で前線活動が活発化して起こったもので、総雨量100～200mmの雨が2日間にわたって降り、県下に大きな被害が発生した。

大陸から進んできた最初の低気圧は、7日早朝には九州北部に達し、その後弱まりながら四国を経て7日夜には関東の南海上に去った。しかし、すでに次の低気圧が上海付近から東支那海に現れており、8日早朝には前線上の九州北部にも小さい低気圧が発生した。

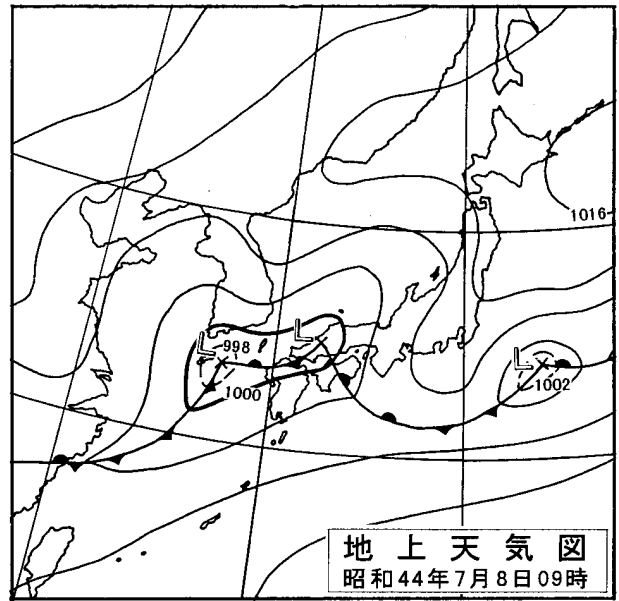
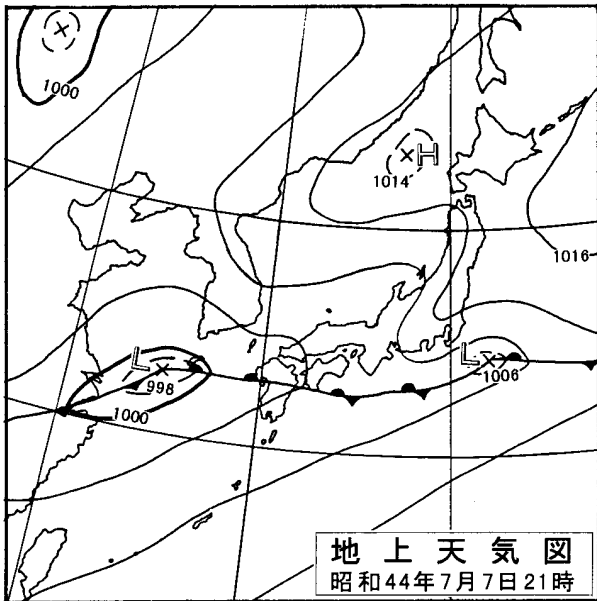
この低気圧は中国地方西部を北東に進み、これに伴う前線は昼頃には岡山県地方まで北上した。しかし午後遅くには次の低気圧とひとつにまとまって山陰沖に出た。このため前線は夕方から南下し始め、夜半には四国沖まで下がったので、岡山県地方の大雨も前線の通過した夕方ごろの強い雨を峠に夜半前には終わった。

岡山県地方の雨は最初の低気圧が九州北部に近づいた7日早朝から降り始め、昼前後に数時間のやみ間はあったが、14時ごろから8日の夜半前まで約30時間も降り続いた。この間、最も雨の強かったのは南部では7日の夜半から8日の早朝にかけてであったが、中部・北部では8日の午後遅くであった。このため多雨域は7日の南西部に現れたが、8日は低気圧の北東進につれ南西部から中部、北東部へと移った。

県下の総雨量は別図のとおりで一般的には100～150mmであったが、南西部では200mmを越す所もあった。



県内総降水量図
昭和44年7月6日09時～7月9日09時



2 災害経過

日時	予 警 報	雨 量				災 害 発 生 状 況	応 急 対 策
		上 長 田	久 世	福 渡	岡 山		
7/7	6:50 大雨注意報 梅雨前線の活動が活発となった。午前中から大雨となる。今後の雨量は50～70mm。河川増水・低地浸水・山がけ崩れのおそれあり。 6:00 ～ 19:00 17:00 大雨注意報更新 低気圧が接近し梅雨前線の活動が活発となったので今夜から明日にかけて大雨となる。今後の雨量は70～10mm。河川増水・低地浸水・山がけ崩れの起こるおそれあり。 19:00						
	20:00 旭川ダム 125m3/s	1.0	2.0	1.0	1.5	'55 西大寺中川、倉安川沿道路の路肩崩れ	地元で応急措置
	21:00 旭川ダム 150m3/s	2.5	2.5	3.5	2.5		
	22:00	3.0	3.5	3.0	6.5		
	23:00	3.0	4.0	4.5	6.5		
	0:00	3.0	5.0	5.5	8.5		
7/8	1:00 旭川ダム 175m3/s	3.5	7.5	7.0	6.0		
	2:00	3.5	5.0	6.0	6.0	'30 福島、築港巣町付近 床上浸水2 床下浸水20	消防、農地謀調査に出動
	3:00	3.0	4.5	4.5	3.5	'20 今谷 土砂により民家の台所全壊	北消防署、地元消防団出動
	4:00 旭川ダム 225m3/s	4.0	4.5	10.0	11.0	'20 宍甘・南方家屋浸水各1戸	
	5:00 旭川ダム 290m3/s	2.0	2.5	6.5	9.0		
	6:00 '35 大雨警報 洪水注意報 旭川ダム 390m3/s	6.5	11.0	6.5	6.5	梅雨前線による昨日からの大雨は今日の午後まで続き、今後の雨量はさらに50～70mmの見込みです。降り始めからの総雨量は北部で100～150mmですが、南部では150～200mmに達する見込みで、河川は増水し中小河川は洪水のおそれがあり、低地は浸水しましょう。また、がけ崩れ・山崩れが大規模に起こるおそれがあり、大きな災害を引き起こすおそれがありますので十分注意してください。なお昨日9時から今朝6時までの雨量は岡山78mm、津山50mm、玉野78mmでしたが、後月郡芳井町で113mmに達した。 '30 宿三軒屋地内 5戸床下浸水 消防本部から警戒出動	
	7:00	4.0	5.5	5.5	8.0	'00 伊島小北西地区 8戸床下浸水 '30 千鳥町・若葉町 95戸床下浸水 津島北斗住座 50戸床下浸水	
	8:00 旭川ダム 150m3/s	5.0	9.0	4.0	2.5	'10 湊 アパート床上浸水6世帯	
	9:00	1.5	2.5	2.5	1.5	'30 宿毛 民家裏がけ崩れ '45 湊池 石垣崩れ 清心町 用水溢水 65戸床下浸水 三野法界院 10戸床下浸水 津倉町、伊島町 10戸床下浸水	西大寺支所出動 土木課・消防出動
	10:00 '30 大雨情報第1号 今降っている強い雨はまだ断続的に降り続き、今後さらに50mm前後の雨が予想される。大きな災害を起こすおそれあり、厳重警戒のこと。 旭川ダム 500m3/s	0.5	1.0	5.0	2.5	'45 操山中南門付近 土砂崩れ6m ²	土木課処理
	11:00					'00 宍甘639 山崩れ60m ² 福吉町 11戸床下浸水 '20 西大寺藤井338 裏山12m ² がけ崩れ	地元消防団による警戒
	12:00 '50 大雨情報第2号	2.5	2.0	3.0	1.5	'30 西大寺宿 山崩れ20m ² '40 金山寺 土砂が河をせきとめ溢水	地元消防団出動 " "
	13:00 雨は現在弱くなっているが、夕方には再び強くなる。今後さらに50mm前後の雨が予想される。引き続き厳重警戒のこと。	8.5	7.0	7.0	3.0	'50 門田580 土砂崩れのため民家一部損壊	
	14:00	1.0	8.0	7.0	3.0	'35 金山寺 市道損壊 寿町、昭和町80戸床下浸水 津島2369 16戸床下浸水 万成(商大南) 8戸床下浸水 上伊福京山 6戸床下浸水	通行止めの措置

日 時	予 警 報	雨 量				災 害 発 生 状 況	応 急 対 策
		上 長 田	久 世	福 渡	岡 山		
15:00		1.0	2.5	12.0	1.0		
16:00	旭川ダム 550m3/s	5.5	12.5	11.5	1.5	'00 宮浦地区農道決壊 津島、湊、笹ヶ瀬で土砂崩れ	地元民で除去
17:00	旭川ダム 600m3/s	5.5	5.0	9.5	8.0	'00 小串 8戸床下浸水 東片岡 新池堤防決壊	消防、支所職員による処置 土俵積み (50俵)
18:00	'40 洪水注意報 大雨警報解除したが中小河川は 増水しており、まだしばらく洪水 のおそれあり。	0.5	—	4.0	1.5	'30 阿津一円山崩れ3か所 円山バス停前2戸床下浸水 阿津大河原下流堤防10m決壊	土俵100俵
19:00	旭川ダム 700m3/s	—	—	—	—		
20:00	旭川ダム 750m3/s	—	—	—	—	'00 円山旧道市宅造地付近道路陥没	土木課通行止め
21:00	'30 各警報解除 22:00 旭川ダム 700m3/s 24:00 旭川ダム 650m3/s	—	—	—	—	'00 邑久郷市道路肩崩れ 20m 22:30 宿 床下浸水10戸 床上浸水3戸	土木課、労政課、消防出動 社会課避難対策
						24:00 田中、野田 床下浸水90戸 笹瀬川水門オーバーフローによるもの	土木課、消防出動

3 態様別による災害状況

区 分	件 数
家屋の一部損壊	5 件
家屋の床上浸水	11 戸
〃 床下浸水	493 戸
土砂崩れ	16 件
がけ崩れ	3 件
道路の損壊	7 件
堤防の損壊	3 件
用水路の損壊	2 件
田畑の岡山地区	約 1, 228 ha
冠水 西大寺地区	523 ha

◎ 昭和45年8月20日の台風10号による災害に関する経過

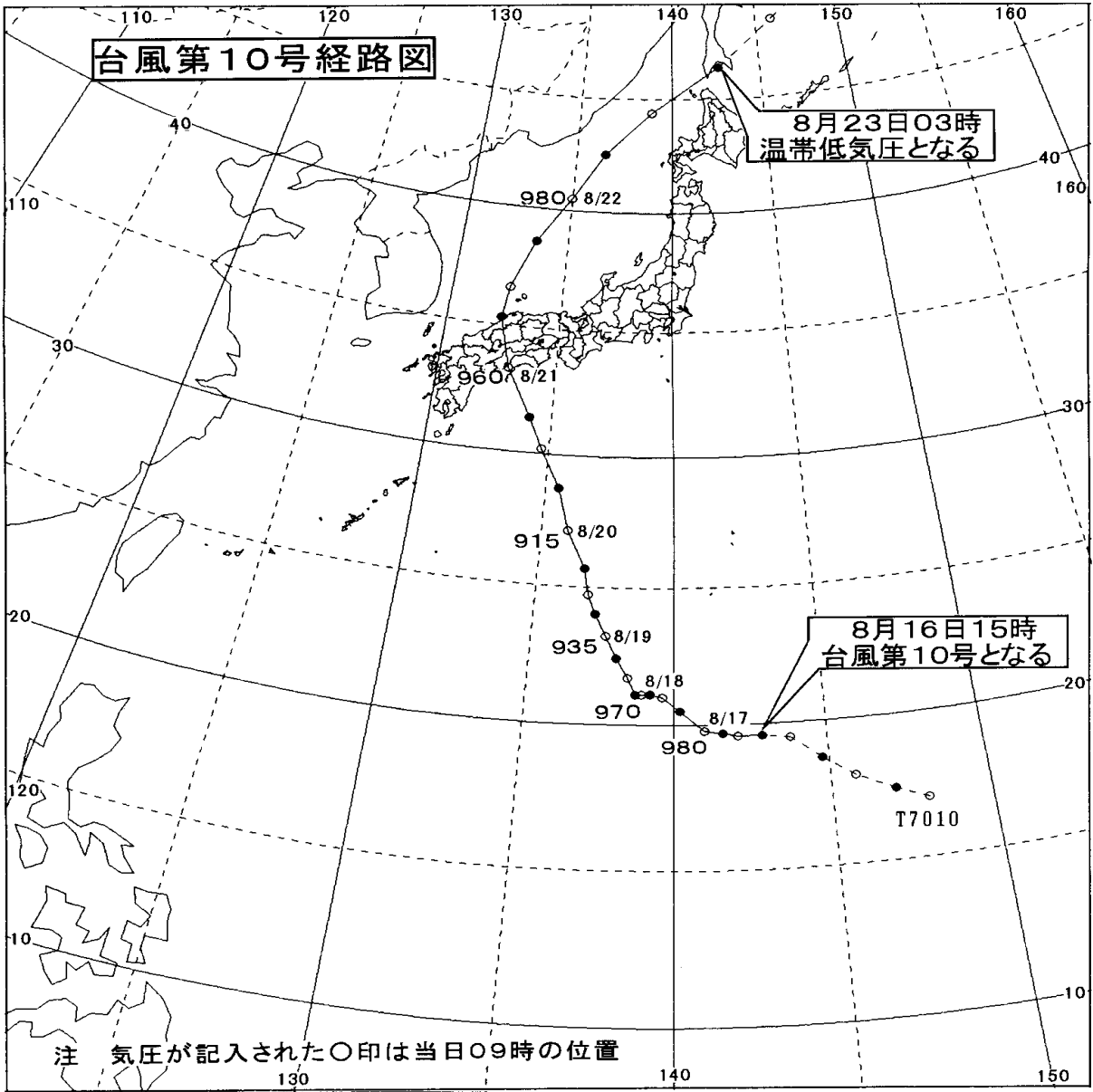
1 気象経過

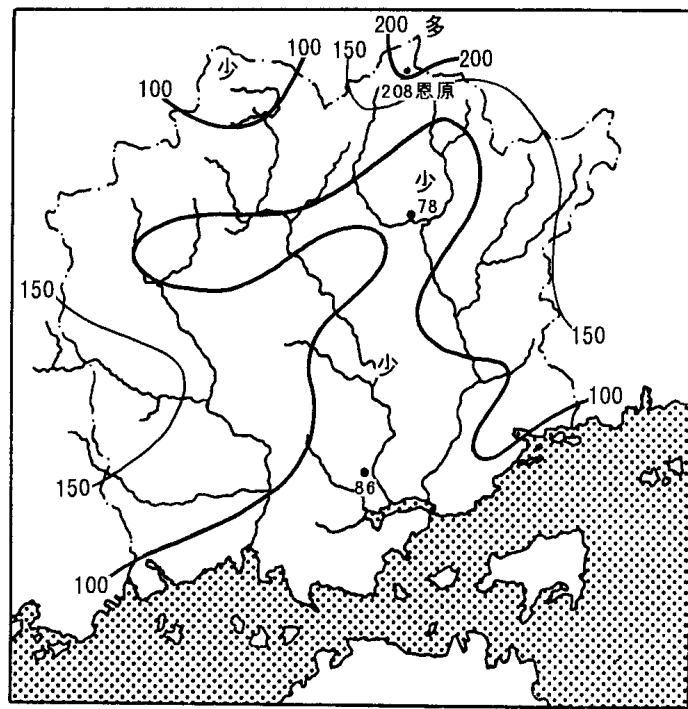
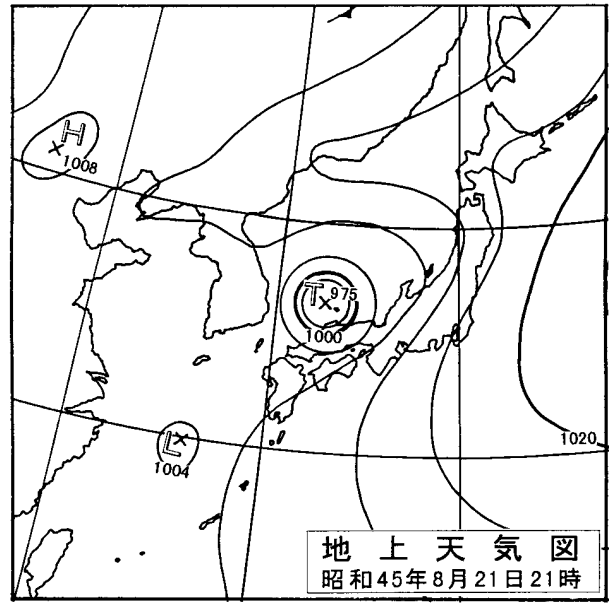
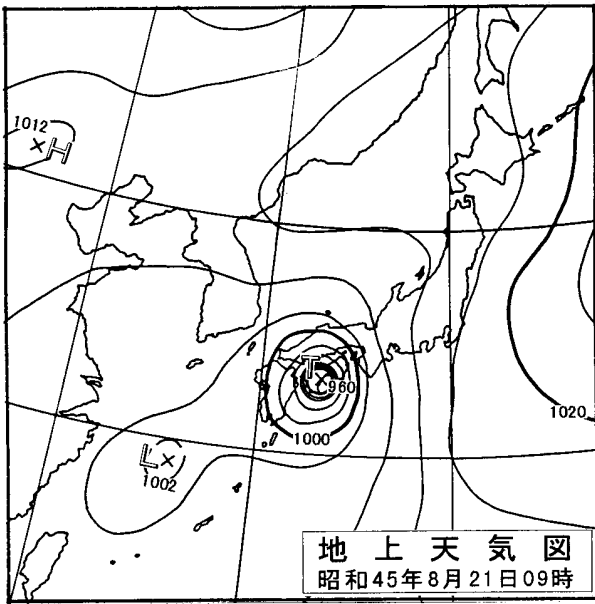
マリアナ諸島の北西海上にあった弱い熱帯低気圧は8月16日に台風第10号となり、ゆっくりした速度で北上を続ける間に発達し、20日朝には紀伊半島の南約700kmの海上に達し、中心気圧910mb、中心付近の最大風速55m/sの大型で非常に強い台風となった。

20日午後には速度を早めながら北北西に向きを変えて西日本へ近づき始め、21日午前8時過ぎ四国南西部に上陸した。そして、松山市付近から瀬戸内海に入り、正午ごろ呉市付近に再上陸して中国地方を通過し、午後3時には島根県太田市付近から日本海に抜け、その後進路を北東に変え23日早朝サハリン南部で温帯低気圧になった。

岡山県地方では21日朝から東よりの風が次第に強まり、台風が最も接近して通った昼前後に強風が吹き荒れたが、夕方には次第に弱まった。この強風時がちょうど満潮時と重なったため沿岸地方では高潮が起こり、宇野港の潮位は13時58分に東京湾中等潮位上1m72cm(宇野港潮位3m22cm)となり、風浪も加わって県西部沿岸地方ではかなりの被害がでた。

一方、雨は21日明け方から降り始め、始めのうちは量も少なかったが、午後になってから県南西部に1時間20～30mmの強雨が降り始め、強雨域は夕方には県東部に移り、吉井町周匝では午後5時から6時の間に40mmの豪雨を観測した。しかし、県下の雨は午後10時ごろには止み、総雨量は50～160mm、山間部では200mmを超えた所があった。





県内総降水量図
昭和45年8月20日09時～8月22日09時

2 災害経過

日 時	予 警 報	気 圧	風 向	風 速	雨 量	災 害 発 生 状 況	応 急 対 策
8/20	20:00 強風・波浪注意報 今夜半前から次第に東よりの風が強くなり明日も続く見込み。最大風速は陸上で10～15m/s、海上では15～20m/sに達し、風波が高くなる。 なお、台風はそのまま進むと、明早朝、四国南岸から紀伊半島を結ぶ線に達する見込みで、明早朝から暴風雨圏に入るおそれがある。 23:50 大雨・強風・波浪注意報 次第に東よりの風や雨が強くなる見込み、最大風速は陸上で10～15m/s、海上で20～25m/sに達し、風波がいちじるしく高くなる。また、雨量は50～10mm多い所で100～150mmに達し河川は増水し、低地は浸水し崖くずれのおそれがある。					台風10号は中心気圧が950mb とやや衰えたが、中心付近の最大風速は50m/sと依然として強く、四国の 足摺岬の南南東約50kmの海上を毎時30kmで北北西に進んでいる。今後台風は8時頃四国西部に達し昼頃中国地方西部に達する公算が強くなり、最も接近するのは昼頃の見込み、このため風も雨も更に強くなる見込みで、また午後1時40分頃の満潮時には高潮のおそれがある。	
8/21 6:00	'40 台風情報第1号	1003.0	E NE	7.2	1.0		
7:00		1002.0	E NE	8.2	0		
8:00	'05 暴風雨・高潮・波浪警報 ・洪水注意報	1000.0	NE	9.0	1.5	台風10号が近づいているため、岡山県地方は暴風雨になるでしょう。東のち南西の風、最大風速は陸上で20～25m/s、海上で25～30m/sに達し、海上は大しけとなるでしょう。今後の雨量は70～100mm、所により100～150mmに達し、中小河川は増水し、はんらんするおそれもあり、また低い土地は浸水し、がけ崩れや山崩れのおそれもあります。また、午後1時40分頃の満潮時には高潮のおそれがあり、宇野港の潮位は、東京湾中等潮位上2mの3m50cmくらいになる見込みですから厳重に警戒してください。 なお、暴風雨は今夜には弱まるでしょう。	
9:00	'00 旭川ダム 95m3/s '30 # 120～300m3/s	997.9	E NE	12.5	4.0		
10:00	'20 岡山市災害対策本部を設置	996.5	E NE	10.5	5.0	'00 吉井川右岸金岡パラベットの切れ目からしぶきがあがる。 '40 浜 立木倒壊・通行不能 '55 徳吉町・民家の屋根瓦が飛ぶ。	消防団出勤板入れ実施 公園緑地課出勤
11:00	'15 台風情報第2号 台風10号は11時現在松山付近を北北西に毎時40kmで進んでおり、正午前後に広島県の沿岸部に達する見込みで、風雨はさらに強まり、午後1時40分の満潮時前後には高潮のおそれがある。	994.9	E	13.5	10.0	'00 浦安ポンプ場への送電線が切断運転不能 '40 田町第1生命ビル量上のプレハブの屋根が飛び電線及び隣家のへいひにかかると。その他、車庫、へい等の倒壊の情報が多く入る。	消防局出勤
12:00	'35 台風情報第3号 台風10号は衰えながら四国を通り、12時には広島県呉市付近を通過中の模様。 12時頃、岡山に最も接近し、11時26分に最低気圧を観測し、風も次第に南東に変りかけている。台風は引続き北上し、15時頃日本海に抜ける見込みで夕方頃まで南東後、西の暴風が続く見込み。	993.2	E SE	15.5	1.0	'04 鮑浦の水門から内側へ浸水が始まる(13:40 満潮) '05 小串連絡所ガラス割れ、掲示板倒れあり。 '20 金岡保育所ガラス割れ、テラスビニール飛ぶ。 '40 朝日高南側ポプラ倒木	農地課出勤 公園緑地課出勤 東署交通止め
13:00		994.6	E SE	13.3	1.5	'00 二日市岡山冷蔵東側民家の屋根損壊 '30 上南中学校のブロック塀 県道へ数mにわたり倒れる。 '30 九幡川岸工事のパラベット切れ目から浸水	消防、土木課出勤 西大寺支所建設課出 除去 消防土のう積み
14:00		995.4	SE	10.3	2.0	'15 湊池の内柳2本倒れ民家に倒れかかる。 '55 門田東校入口付近街路樹倒れる。	公園緑地課へ連絡
15:00		996.3	E SE	9.0	6.5	'15 平井・市道に倒木 通行不能 '35 五軒屋バス停ポプラ倒木バス不通 '45 東山峠頂上倒木2本 車の通行に支障	公園緑地課へ連絡
16:00	'30 風雨・波浪注意報 台風10号は15時頃には島根県大田	997.8	SE	5.5	3.5	'50 網浜バス停東道路から浸水(20戸) '50 南方吉備高北側20世帯床下浸水	土木課出勤 新幹線工務局でポンプ

日 時	予 警 報	気 圧	風 向	風 速	雨 量	災 害 発 生 状 況	応 急 対 策
	市付近から日本海に抜けた模様。						運転中
今後進路をやや東よりに変えながら日本海を北上する見込みで、風は南よりに変わり今夜半すぎまで 17:00 続き、最大風速は陸上で10～15m/s、海上では15～20m/sでまだ風波が高い。雨は次第に小降りとなるが、今後まだ30～50mm程度降り、降り始めてからの総雨量は多い所で100mmを越し、山崩れや崖崩れの起こるおそれがある。 '00 旭川ダム 295m3/sを350～500m3/sまで 災対本部を警戒体制に切り替え	1000.2	S S E	3.5	23.5	'15 大元駅付近用水溢水して浸水の危険 '20 湊・池の内バス停付近山崩れ '20 西大寺掛之町4 戸床下浸水 '20 湊425 鉄砲水でアパート浸水の危険 '25 駅前交差点 15cm位浸水 '30 石井小北側用水溢水8戸 浸水	農地課出動 消防出動調査 支所衛生課出動 消防出動 下水道部へ連絡	
18:00		1001.8	S	2.8	10.5	'20 船山池付近造成地でがけ崩れの可能性あり	農産課調査
19:00 20:30 22:30	旭川ダム 550m3/sを700m3/sに 旭川ダム 800m3/sを850～1,000m3/sに 各警報解除	1003.4 1004.8 1006.9	S S W S E N E	2.0 0.3 1.2	10.5 3.0 0		

3 態様別による災害状況

区 分		件 数
負傷者	重 傷	1 人
	軽 傷	4 人
住家被害	全 壊	3 戸
	半 壊	4 戸
	一 部 破 損	45 戸
	床 上 浸 水	0 戸
	床 下 浸 水	55 戸
非 住 家 損 壊		74 戸

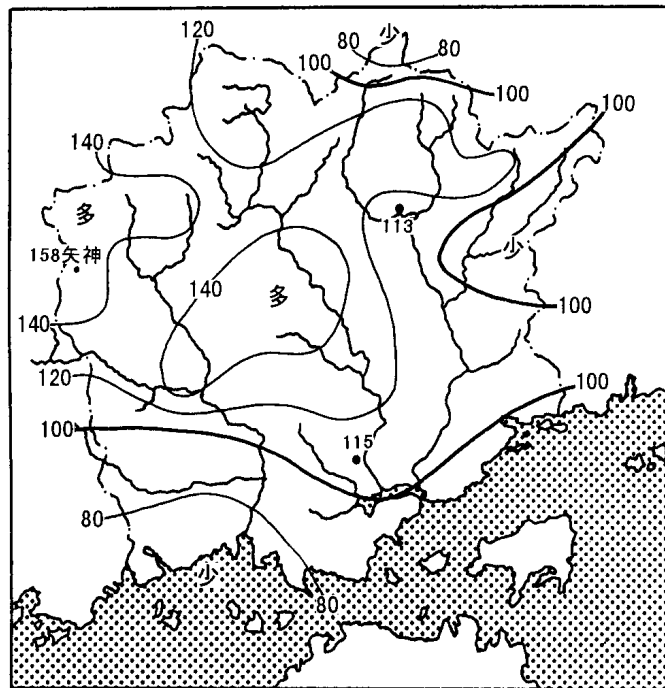
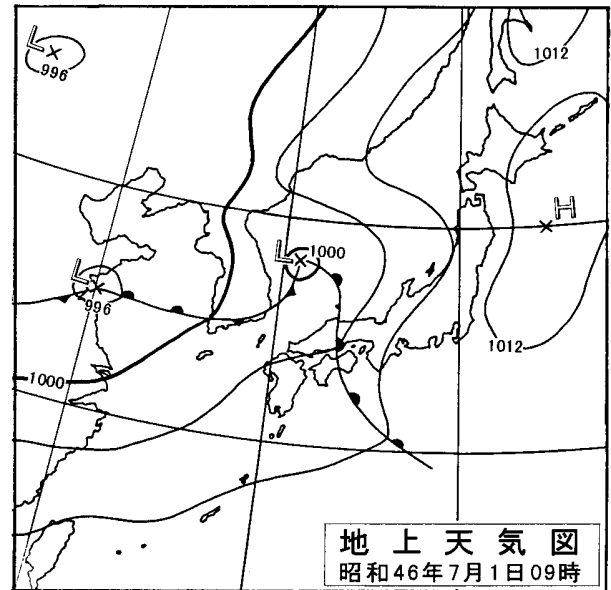
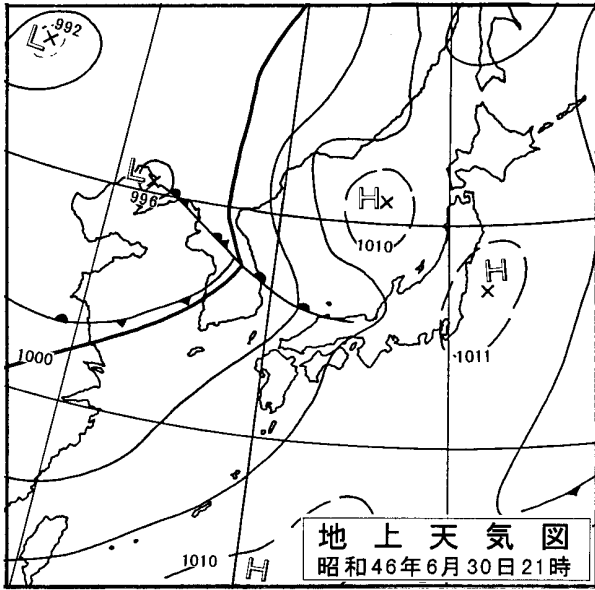
◎ 昭和46年7月1日の梅雨前線による大雨災害に関する経過

1 気象経過

本州の南岸に停滞していた梅雨前線は、6月27日日本海を低気圧が東進するに伴い、北上して県下に総雨量50～90mmの雨を降らせたが、29日には瀬戸内付近まで南下して弱まっていた。翌30日黄河下流の低気圧がボツ海湾付近を東進するにつれて北上し、次第に前線の活動が活発となってきた。

7月1日早朝、梅雨前線上の日本海西部に低気圧が発生したため、中心から南東に伸び中国地方に停滞していた前線は、さらに活動が活発となった。このため、岡山県では1日早朝、北部で雷を伴った強い雨が降り始め、真庭郡八束村上長田で8時に1時間雨量26.5mm、苫田郡加茂町で9時に25.0mmの強雨があった。この強雨は次第に南下し、南部では昼前後に1時間雨量10mm以上の強雨が数時間続いた。さらに夕方ごろ南東部で1時間雨量15～20mmの強雨があった。その後、梅雨前線は東の方に移ったので、各地の市は夜には次第に弱まり、夜半前にはほとんどの所で雨は止んだ。

県下の総雨量は、北部の一部と南西部で少なく80mm以下であったが、全般に100mmを超え、中部から西部にかけて多く140mm以上に達した。



2 災害経過

日 時	予 警 報	雨 量				災 害 発 生 状 況	応 急 対 策
		上 長 田	久 世	福 渡	岡 山		
7/1 9:00	'45 大雨注意報 梅雨前線が活発となったため、この雨は今夜まで続き大雨となるでしょう。今後の雨量は30～50mm降り始めからの総雨量は、南部では50～70mmですが、北部では70～100mmとなり、所によっては100～150mmに達し、河川は増水し、低地は浸水しがけくずれもあるでしょう。今夜には弱まる見込みです。なお、9時迄の雨量は南部では20mm前後、北部では50mm前後でした。	4～10.0 5～12.5 6～12.0 7～26.5 8～ 5.0 9～ 7.0	4.5 9.0 11.0 9.5 9.5 10.5	2.0 5.5 7.5 6.5 3.5 7.5	0.0 1.5 3.5 4.0 5.0 7.0		
10:00		4.5	9.5	10.0	9.5		
11:00	'00 旭川ダム 135m ³ /s	3.0	6.5	6.0	8.5		
12:00		2.5	7.0	5.5	16.5		
13:00	'00 旭川ダム 280～650m ³ /s	4.0	7.5	13.0	11.5	'58 玉柏・家屋危険	消防車現場出動
14:00	'50 大雨注意報更新 梅雨前線の活動が活発となっているため、岡山県地方の雨は今夜も続く見込みで、今後の雨量は50～70mm、降り始めからの総雨量は100～150mm、山間部では所によっては150～200mmに達し、河川は増水し、低地は浸水し、またがけ崩れのおそれもありますので十分注意して下さい。	3.0	10.5	10.0	10.0		
15:00	'30 旭川ダム 650～1,000m ³ /s	7.5	9.5	8.5	7.5	一宮、津高、高松、妹尾支所管内に危険地域発生	消防指揮車出動・巡回広報 各消防分団出動
16:00		6.5	12.5	13.5	7.5		
17:00		4.0	14.0	12.0	7.0	'00 西大寺床下浸水 '03 津島（岡大裏）浸水 '05 倉安川溢流 '43 津高、田中橋危険	西大寺署警戒 北署警戒 旭東出張所・富山分団出動 横井分団全員出動ロープで保持
18:00		2.5	1.5	19.0	15.0	'05 郡天井川危険 '25 土生、三軒屋、宿浸水のおそれ '45 中川橋堤防危険 '47 牟佐石原川危険	甲浦分団出動 土のう積70 管理設御野分団待機 農地、排水ポンプ、下水ポンプ排水作業にフル運転 一宮分団警戒 東牧石分団積土俵により措置
19:00		0.5	0.5	—	—	'10 富吉池ケ鳴ため池き裂 '30 田益、田中橋流失 '32 西大寺南方 用水決潰 '45 倉安川溢流 床下浸水あり	古都分団ほか 積土俵210 杭50本警戒
20:00	'40 大雨注意報解除	—	—	—	—	'10 足守川流域危険 '10 中川流域危険 '40 足守川流域溢流による床下浸水 '40 百間川取入口から流入始まる	撫川（中島部落）袋1,000 山土6m ³ 妹尾崎（入江橋） 下流に資材搬送 袋400 山土14m ³ 杭50本 福崎 地区は分団により積土俵袋 1,125 山土18m ³ 一宮、今岡へ一宮分団出動、 積土俵 袋500 杭50本 妹尾崎に積土俵
21:00		—	—	—	—	'20 宿浸水始まる。 '50 宿 床上浸水168世帯388人 床下浸水130世帯290人 古京 床上浸水 4世帯 13人 床上浸水 36世帯 80人	北署消防車出動 排水作業 災害救助条例適用 御野小へ 75人 協立病院分院へ 8人収容 災害救助条例適用

日 時	予 警 報	雨 量				災 害 発 生 状 況	応 急 対 策
		上 長 田	久 世	福 渡	岡 山		
22:00		—	—	—	—	旭川増水により東中島町，西中島町に危険が予想される。	消防車1台派遣・警戒
23:00		—	—	—	0.5	'10 百間川流入継続	'10 県道切通し部分の閉鎖に必要な資材を搬送 '15 北署消防車出動
0:00	'30 旭川ダム 900m3/s	—	—	0.5	—		'15 県道原・原尾島線 瀬戸・宿・岡山線 各 2か所樋板打ち完了 '15 宿へ御野・弘西分団出動
1:00 ～ 6:00	1:00 旭川ダム825m3/s						2:00 百間川切通し部分の 樋板撤去 3:15 宿へ南署から消防車 1台 出動排水作業 消防車1台 可搬ポン プ4台 6:00 宿排水作業完了

3 態様別による災害状況

S46. 7. 5 午前8:30現在

地区別被害件数 区 分	岡 山 地 区	西大寺 地 区	一 宮 地 区	津 高 地 区	高 松 地 区	吉 備 地 区	妹 尾 地 区	福 田 地 区	上 道 地 区	興 除 地 区	足守地区	計	
人 的 被 害			1人									1人	
死 者													
行方不明者													
負 傷 者													
重 傷													
軽 傷											2人	2人	
住 家 的 被 害													
全 壊													
半 壊											5戸	5戸	
一 部 破 損	1戸											1戸	
床 上 浸 水	197戸			1戸					2戸			200戸	
床 下 浸 水	362戸	145戸		4戸	10戸	1戸		2戸	10戸	80戸	7戸	621戸	
水 田 冠 水	600ha	735ha	0.6ha	61ha					300ha	45ha		1741.6ha	
畑 冠 水	46ha											46ha	
路 肩 く ず れ	6件	14件	14件	53件	3件		2件		7件	2件	61件	162件	
橋 り よ う 流 失		1件		1件	2件	1件			1件		(内 農道2件)	5件	11件
橋 り よ う 破 損						1件						2件	3件
堤 防 決 壊 (河 川)	1件		1件		2件	2件		2件					8件
堤 防 崩 れ (河 川)			6件						2件			3件	11件
崖 ・ 山 く ず れ	13件		7件	1件	3件		1件					5件	30件
土 砂 "		2件	1件							1件			4件
溜 池 決 壊	1件	10件		5件	2件	1件	1件					2件	22件
用 水 路 決 壊		21件		4件	9件	2件			11件			14件	61件
用 水 路 く ず れ													
農 道 損 壊	9件	46件	4件	8件	4件				15件		12件	98件	

被害の種類	被害の主な地区	被害の程度	実施した措置（応急対策）	出動機関
床上浸水	1 宿地区	168世帯 388人	1 岡山市災害救助条例適用し、 災害救助本部設置（7. 1 23時） 救助活動 御野小学校へ 75人収容 協立病院分院へ 8人収容 計83人を収容	民生局
	2 古京地区	4世帯 13人	2 排水作業 (1) 土のう積作業 (2) ポンプ車（消防4台）による排水	消防局 土木課 民生局
床下浸水	1 宿地区	130世帯 290人	床上浸水と同じ 樋門の調整 農地排水ポンプ、下水ポンプフル運転 警戒巡察	農地 下水、農地 土木 消防局
	2 古京地区	36世帯 80人		
	3 座主川用水一帯 ・宿三軒屋 ・津島福居 ・津島土生 ・津島岡大裏	約80戸		
	4 倉安川 用水一帯 ・福泊 ・湊	約50戸		
	5 地蔵川用水一帯 ・赤坂本町 ・網浜 ・門田	約70戸		
	6 西大寺幸町地区	約50戸		
路肩崩れ	1 牧石地区ほか5件		土のう積 警戒巡察	土木、消防
	2 西大寺宿地内ほか13件	延140m	〃	〃
	3 一宮大窪地内ほか13件	延230m	〃	〃
	4 津高・倉見谷・向条地内ほか52件	延270m	〃	〃
	5 足守・岩田地内ほか60件	延340m	〃	〃
橋りょう流失 及び破損	1 西大寺福治(木橋)	橋長 42m 幅 1.5m	ごみ・流木撤去 橋けたをロープでつないで流失を防ぐ。	消防団 〃 〃 〃
	2 津高、田益、田中橋			
	3 高松下土田 板橋2ヶ所			
	4 吉備中、撫川地内1ヶ所	橋長 50m 幅 1.5m	流木撤去作業 〃	〃 〃 〃
	5 上道谷尻地内			
	6 足守大井地内 3ヶ所			
堤防決壊及び 崩れ	1 岡山郡寺岡 天井川土手決壊	延5m	土のう積 70個 ヒューム管2本埋設 杭 50本 土のう積 500個 杭 20本 土のう 山土 12トン 麻袋 400個	地元消防団 県機動隊12人 地元 50人 消防 30人 地元消防団 地元消防団 〃(87人) 土木課
	2 一宮 中川堤防決壊 中川、砂川破損(6ヶ所)	延10m 延155m		
	3 高松 足守川堤防警戒 (加茂長田)2ヶ所	延31m		
	4 吉備 足守川堤防決壊2ヶ所	延65m		
	5 福田足守川入江橋 堤防決壊	延15m		
崖・山・土砂 崩れ	1 万成 原病院上	住家一部損傷1戸 家屋半壊5戸 負傷者2人	土砂の除去 排水作業 土のう積 土のう積 警戒巡視 〃 救出作業 土砂撤去	消防 土木 農産 〃 消防団
	2 金山寺付近3件ほか			
	3 一宮 西辛川、福谷松尾地内ほか			
	4 高松 大崎地内3件			
	5 足守 大井2件 岩田1件			
溜池決壊	1 西大寺 宿地内ほか	上部崩壊	枕木 40本	
	用水路崩壊	1 西大寺 南方地内2件 政津地内ほか	15m 20m	丸太 100本 土のう積 200個 土 20m ² 土のう積 300個
農道損壊	1 西大寺 宿、鉄、西片岡ほか	延1779.5m	排水樋門の調整 土のう積	地元 20人 地元
	2 上道 沼地内5件	延38m		
	3 足守 大井地内	延197m		
農道損壊	1 西大寺 宿、鉄、西片岡ほか	延1779.5m	枕木 延240本 土のう積 延70個 土砂の除去 排水樋門の調整 警戒巡視	地元延125人 支所産業建設課
	2 上道 北方ほか	延110m		
	3 足守 日近・福谷ほか	延103m		
笠井山墓地関係	笠井山 昭和43年度造成した墓地	約1,000 m ² (墓地に流出) 33区画中30区画が土砂で埋まる。面積219m ² 6 m ² ×17区画 9 m ² ×13区画		公園緑地

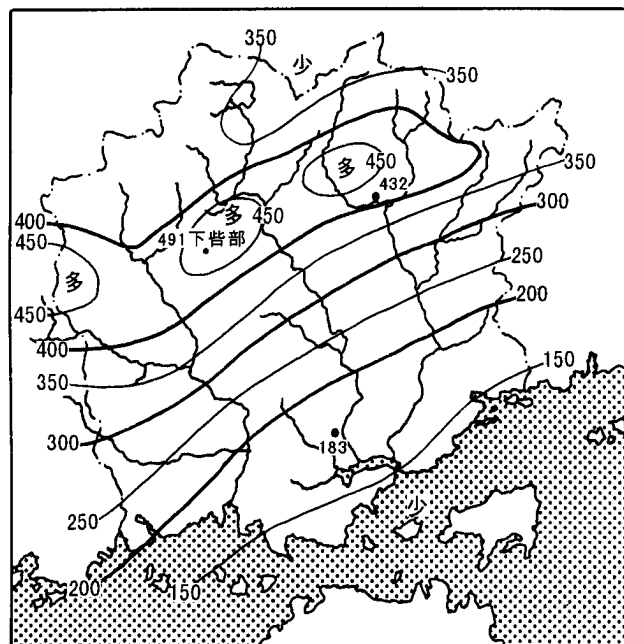
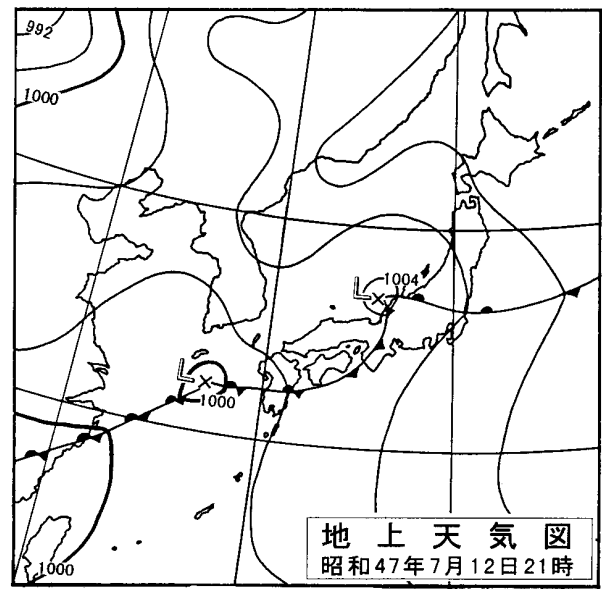
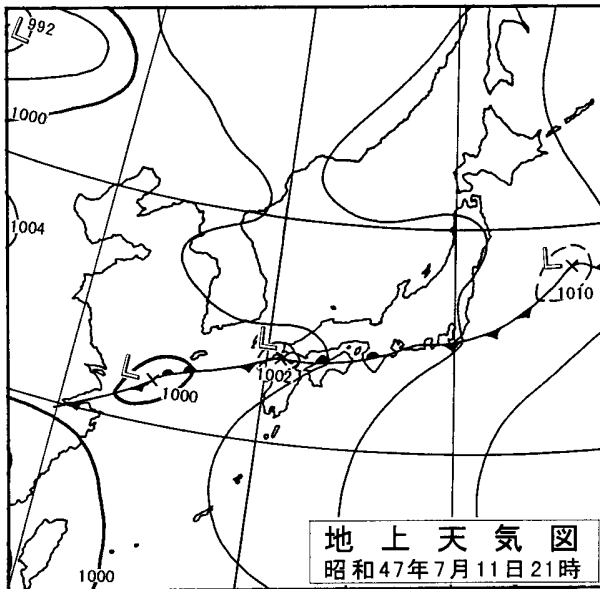
◎ 昭和47年7月11日から13日までの梅雨前線による大雨災害に関する経過

1 気象経過

日本海中部まで北上していた梅雨前線は、7月9日夕刻から10日朝にかけて中国地方を通過し、四国中部まで南下した。前線の南下に伴い、県下全般に総雨量30～70mmの雨が降ったが10日の日中は小止みとなり小康状態が続いた。

しかし、10日の夕刻には再び前線が瀬戸内まで北上し、朝鮮半島南西海上に進んできた低気圧に刺激されて活発となり、このため10日の夕刻から翌朝にかけて県西部と中部では総雨量90～130mmの集中豪雨となったが、11日の日中は前線活動も弱まり雨も止んだ所が多くなった。

その後、前線は九州西方海上に近づいてきた低気圧に刺激されて夕刻から12日の早朝にかけて再び活発となり、県北部では前夜に続いて再び総雨量150mm前後の集中豪雨となった。12日の日中も前線が瀬戸内に停滞して、県下全般に断続的に雨が降ったのが、夜に入って前線は四国南岸まで南下して弱まり、4日間にわたって降り続いた大雨も13日の早朝には止んだ。



2 市の体制

7月10日	5:00	注意体制
	17:00	岡山市水防本部設置(於消防局長室)
11日	9:55	岡山市災害対策本部設置(於消防局長室)
	16:00	同上本部を第7会議室に移す。
13日	0:30	災害救助法発動
18日	10:00	岡山市災害対策本部解散

3 被害状況

死者	2人	道路破損	495ヶ所
建物全壊	2戸	文教施設	16ヶ所
〃 半壊	39戸	橋りょう流失	3ヶ所
〃 一部破損	14戸	河川堤防破損	40ヶ所
床上浸水	328戸	山, 土砂崩れ	100ヶ所
床下	1,315戸	その他	482ヶ所
田畑の冠水	958ha	被害総額	598,987千円
避難所設置	11ヶ所	収容人員	3,086人

◎ 昭和51年9月8日から13日までの台風第17号による災害に関する経過

1 気象概況

(1) 気象経過

9月3日グアム島南東洋上に発生した熱帯低気圧は、4日15時に台風第17号となった。台風17号はゆっくり北西進し、7日15時には「大型で非常に強い」台風になり、ラサ島南方海上に達した8日9時には中心気圧910mb最大風速60m/sの台風に発達した。台風はいくぶん勢力を弱め、速度を落としながら北西進し、9日から10日にかけて沖縄の東海上を通り、その後向きを北に変え、10日午後奄美大島の西方海上を通った。

一方、日本海を低気圧が8日～9日にかけて通り、この低気圧から南西に伸びる前線が関東から四国付近に達し、この前線は台風が九州西方に接近する頃まで停滞した。台風は本邦に張り出した太平洋高気圧と低気圧の通過後日本海に張り出してきた中国東北区に中心をもつ高気圧に動きを阻まれ、11日～12日にかけて九州南西海上で停滞を続けた。しかし、停滞中も勢力は衰えず12日早朝から再び北上を始め、午後からやや北東に向きを変え、13日1時40分長崎市付近に上陸した。その後加速しながら佐賀県から福岡市西方を通り、日本海に抜け日本海中部を北東に進み、14日6時日本海北部で温帯低気圧になった。

(2) 中国地方の大雨状況など

中国地方では8日正午前から雨が降り始め、午後には岡山県東部、鳥取県東部、広島県南東部でやや強くなり、9日も降り続いた。9日24時にはこれらの地域で降り始めからの雨量が100mmを超えた。この雨域は10日もほとんど動かず、さらに100～200mmの大雨が降った。11日には大雨の区域は広島県南東部のものが東に広がり、岡山県南西部にかけて日雨量100～200mmの大雨が降り、岡山県東部では日雨量300mmを超える所も出た。また鳥取県東部でも日雨量100mmの雨が降った。

12日はやや小康状態になったが、岡山県東部ではなお日雨量100mmを超える所もあり、鳥取県東部では日雨量50mm程度の雨が続いた。

台風による直接の影響は13日に現われ、雨の強い地域も中国地方東部から西部に移り、広島県西部では山間部を中心に100mm前後の日雨量を記録した。しかし、これまで雨量の多かった地域は30～50mm程度に収まった。台風が日本海中部に抜けた13日午後は長かった降雨も次第に収まった。

6日間にわたる長い大雨は、岡山県東部(兵庫県境付近)で500~950mm, 広島県南東部から岡山県南西部で400~500mm, 鳥取県東部で400~550mm, 広島県瀬戸内海の島々で450mm以上という記録的な大雨になったが、鳥取県西部から島根県にかけては比較的少なく200mm程度であった。

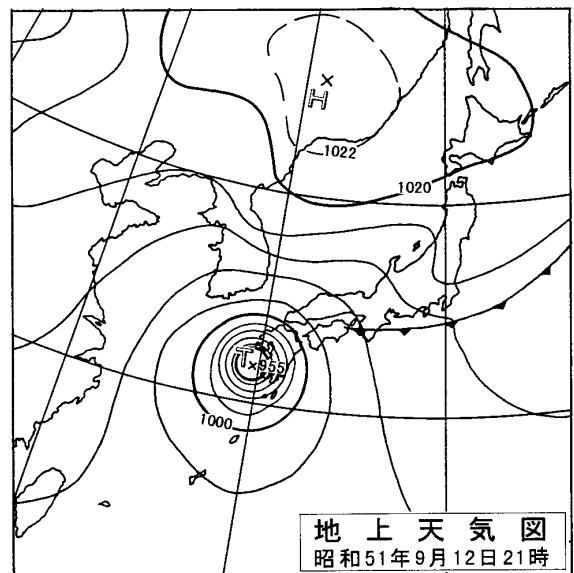
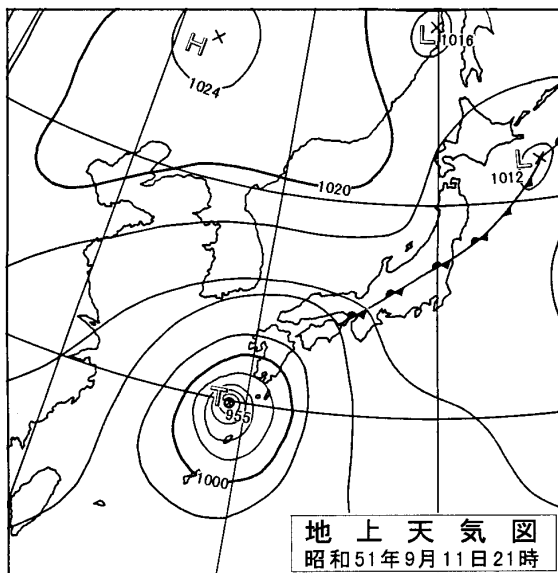
なお、台風による風は中心に近い広島県西部、島根県西部と隠岐島で強く、最大風速20m/sを超え、西郷では最大瞬間風速44m/sを記録した。

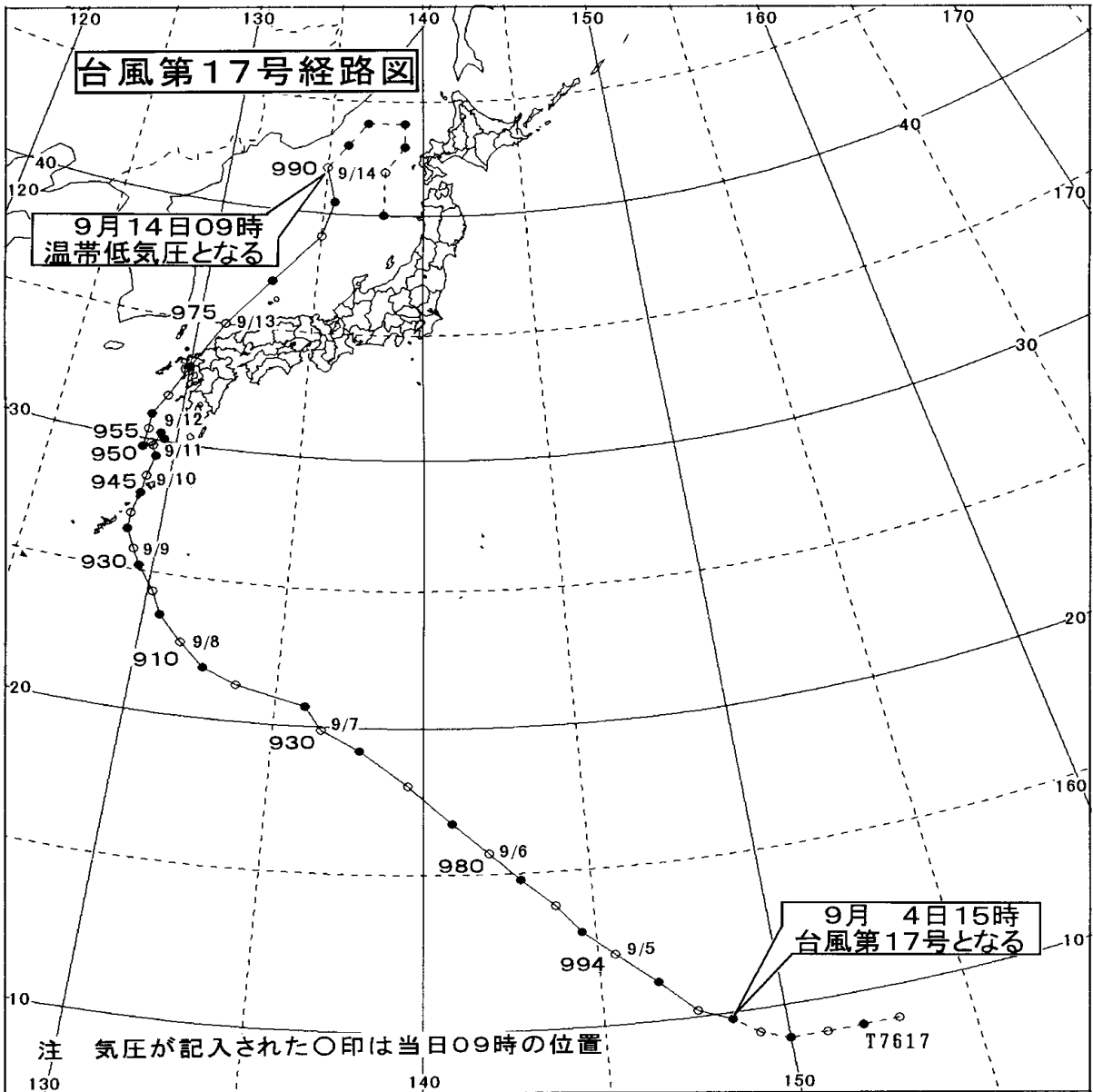
(3) 台風17号の特徴

- イ 九州南西海上で長時間停滞した。
- ロ 停滞中もほとんど衰弱せず、12日北上を始めた時点で再び勢力を盛り返した。
- ハ 台風が停滞中、台風の東側で遠く離れた地域で大雨が降り続いた。中国地方では岡山県東部から鳥取県東部にかけてと、広島県東部に大雨の地域が定着し連続的な大雨となった。
- ニ 台風の北上に伴う台風そのものの雨量はそれほど多くなかった。

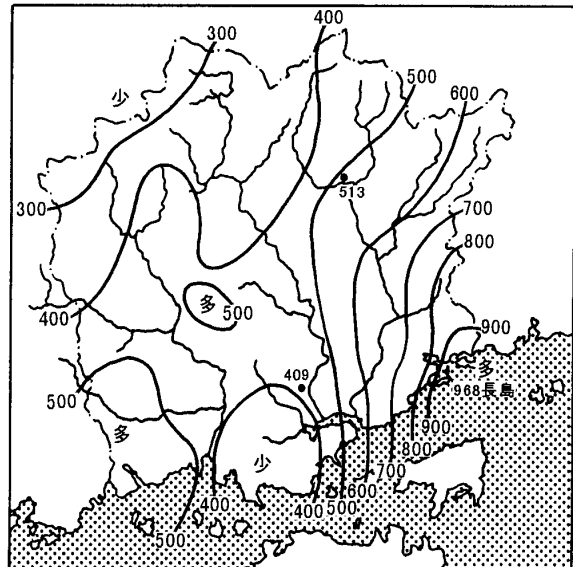
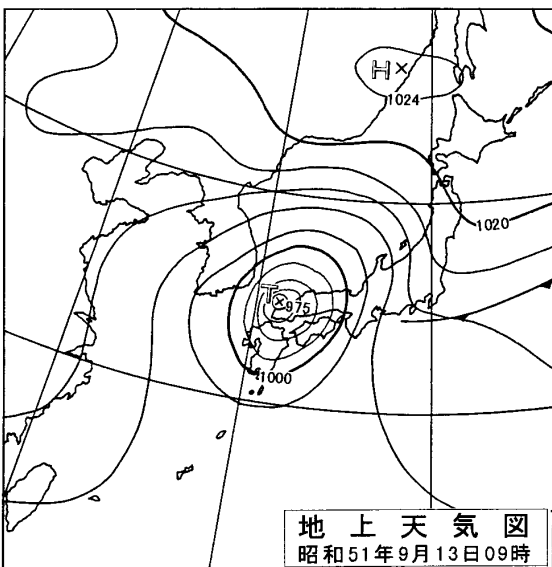
(4) 岡山県の気象特性

- イ 台風が停滞したため、台風に伴う暖湿気流が低い地形の紀伊水道から鳴門海峡を通り、瀬戸内東部に長時間流れ込んだ。このため、県東部では断続的に激しい豪雨に見舞われた。特に南東部の長島では11日の日雨量が500mmに達し、これまでの県内の日雨量記録340mm(奥津)を大幅に更新した。
- ロ 強い雨の区域は主として県東部に集中したが、台風が北上するにつれ、次第に県南西部に広がった。このため、期間中の総雨量は東部と南西部で多く500mmを超えた。特に南東部では900mmを超え、年間雨量の60~70%にあたる記録的な豪雨となった。
- ハ 風は、台風が岡山県に近づいた13日の明け方から昼過ぎにかけて強まり、最大風速10~15m/s, 最大瞬間風速20~30m/sに達した。また、宇野港では満潮と台風の接近が重なり、潮位が平常より80~90cm高くなり、東京湾平均海面上173cm(宇野港実測潮位343cm)に達した。しかし、風と高潮による被害はほとんどなかった。





県内総降雨量図



2 市の体制

9月8日	16:30	注意体制
10日	8:20	岡山市水防本部設置（於消防局長室）
11日	21:30	岡山市災害対策本部設置（於第4会議室）
12日	14:00	災害救助法発動
10月2日	12:00	岡山市災害対策本部解散

3 被害状況

死者	1人	上水道施設破損	11箇所
負傷者	5人	衛生施設破損	25箇所
住家全壊	6世帯	土砂崩れ	96箇所
〃 半壊	11世帯	福祉施設破損	8箇所
〃 一部破損	11世帯	農林施設破損	902箇所
非住家全壊・半壊	10棟	都市施設破損	130箇所
床上浸水	1,454世帯	社会教育施設破損	10箇所
床下 〃	14,267世帯	文化財施設破損	2箇所
田畑の冠水	2,670ha	被害総額	6,201,008千円
文教施設破損	184箇所	避難所設置	45箇所
道路破損	279箇所	収容人員	延 2,894人
橋りょう破損	4箇所		
河川破損	21箇所		

◎ 平成2年9月18日から20日までの台風第19号による災害に関する経過

1 気象概況

(1) 秋雨前線と台風第19号の状況

日本海南部にあった秋雨前線は、平成2年9月12日から16日にかけてゆっくりと西日本を南下した。前線は12日夜には山陰地方、13日夜には瀬戸内付近まで南下し、さらに15日から16日朝にかけて四国南岸まで南下した。

一方、13日9時グアム島付近で発生した台風第19号は発達しながら北西に進み、16日21時には中心気圧905mb中心付近の最大風速54m/sの「大型で非常に強い」勢力になった。17日は進路を北寄りに変え速度も遅くなったが、9時には中心気圧890mb、中心付近の最大風速60m/sとさらに発達し、沖縄の南東海上に達した。18日は奄美大島の東海上を北北東に進み、19日9時には中心気圧935mb、中心付近の最大風速45m/sの「大型で強い」勢力になり、日向灘から四国沖を北東に進み、20時過ぎに和歌山県白浜町の南に上陸した。その後はやや速度を速めながら中部地方を北東に進み、20日9時には中心気圧984mb、中心付近の最大風速23m/sで仙台市の北に達し、15時には三陸沖で温帯低気圧に変わった。

(2) 大雨の状況

岡山県では、秋雨前線の南下に伴い継続的に雨が降り、前線が停滞した12日夕方から13日夕方にかけて、特に13日昼頃には前線を低気圧が通り、県中部・北部中心に1時間に20～30mmの強い雨が降った。その後14日夜半前までは小康状態になったが、前線の南下に伴い16日夜にかけてさらに継続的に雨が降り12～16日までの降水量は100～140mmに達した。17日から19日にかけても前線は西日本に停滞し、活動の活発な状態は続いた。

台風第19号が沖縄の南東海上に達した17日は、台風の外側の雨雲が岡山県にもかかり、県内全域で1

時間に10mm前後の雨が降った。18日は台風に伴う強い雨域が県東部に入り、県南東部を中心に1時間40mm前後（虫明で24時までの1時間に71mm）の激しい雨が降り続いた。19日も雨は降り続き、12日から20日朝までの総降水量は200～500mm前後に達した。

特に虫明531mm、和気506mm、周匝505mmで県南東部の雨が多く、この地域では大きな災害が発生した。

(3) 暴風の状況

19日は台風第19号の接近に伴って各地で強い風を観測した。最大風速は岡山N15.3m/s、津山N11.2m/s、最大瞬間風速は岡山N30.6m/s、津山NNW29.3m/sを記録した。特に勝田郡的那岐山麓では「広戸風」が吹き、奈義町役場では21時50分に最大瞬間風速NE46.3m/sを記録した。

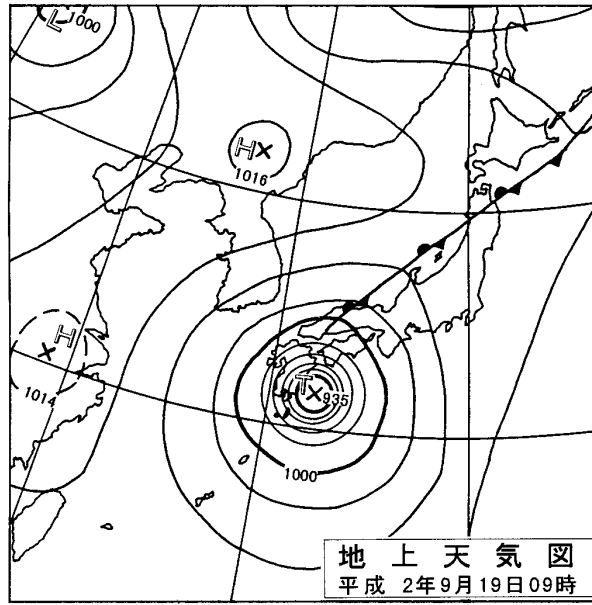
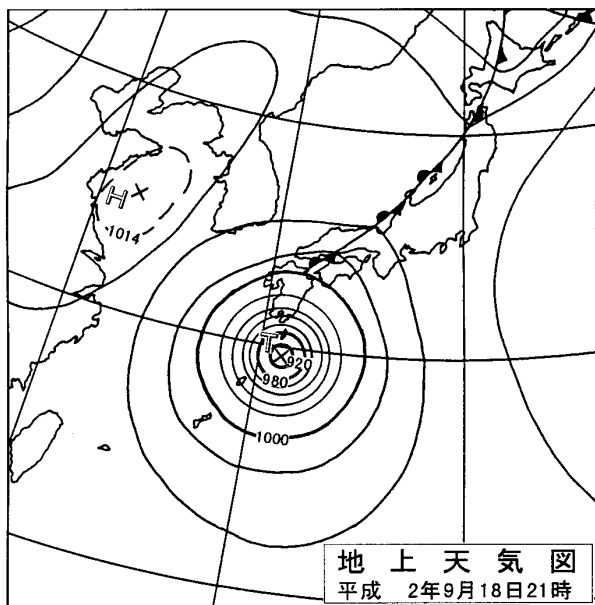
(4) 台風及び大雨の特徴

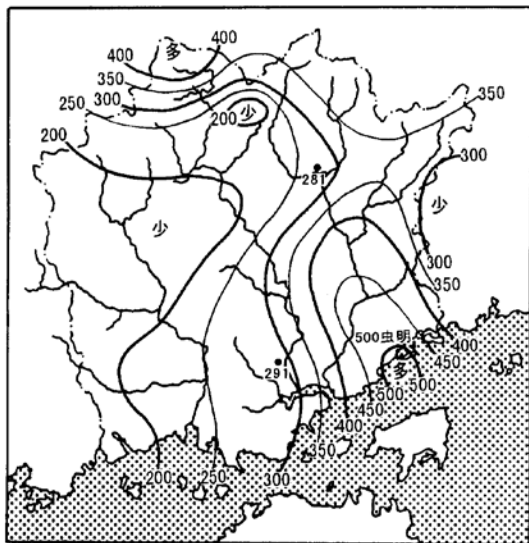
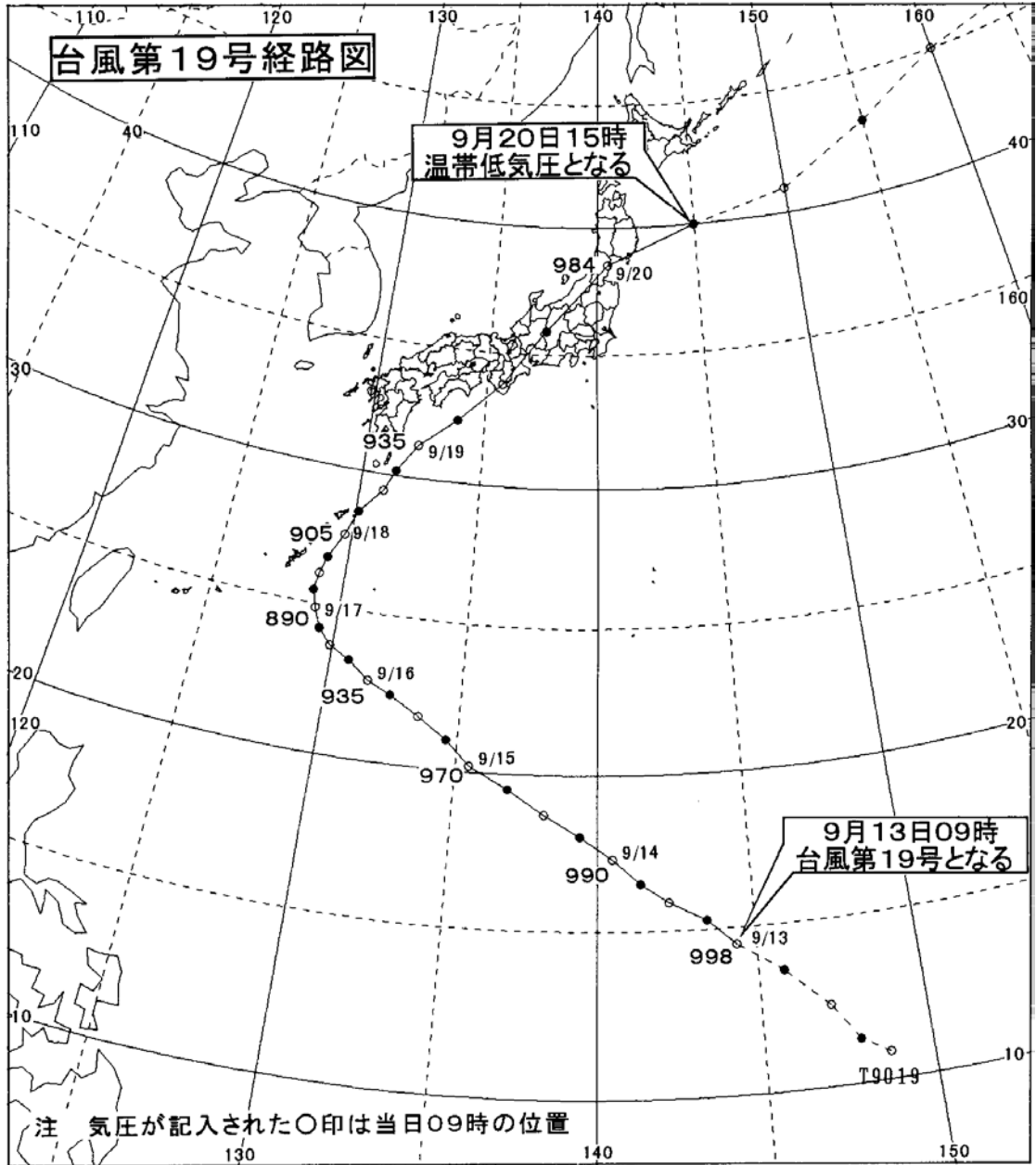
ア 類似した経路をとった近年の台風には、昭和54年(1979年)9月の台風第16号(以下、7916号。)と同年10月の台風第20号(以下、7920号。)が挙げられる。また、昭和36年の第2室戸台風も類似点が多い。台風の勢力は、最盛期の中心気圧から見ると7916号が920mb、7920号が870mb、第2室戸台風が890mbであったのに対し、今回の台風第19号は890mbであった。また、上陸時の中心気圧では7916号が955mb、7920号が965mb、第2室戸台風が925mbであったが、今回の台風第19号は945mbであった。950mb未満で上陸(島しょを除く)した台風は、昭和46年の台風第23号以来の19年ぶりのことであった。

なお、ここでいう上陸時の中心気圧は、天気図等で決定した値であり、気象官署(必ずしも上陸地点にはない)における値ではない。

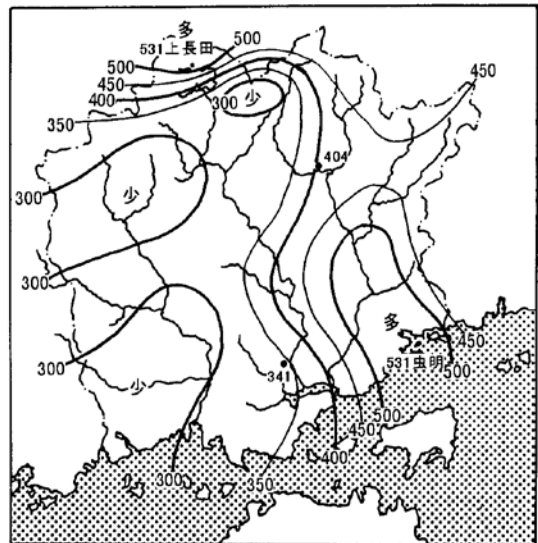
イ 大雨は、前線の活発化とともに始まり、台風が沖縄近海にある頃からこれに暖かい湿った気流を流入させたため一層活発化した。これに台風に伴う大雨が加わった。このため、長期間にわたって全国的な大雨となり、全国の各県の平均降水量に各県の面積を乗じて求めた総降水量は約740億 t と推定され、昭和51年の台風第17号による大雨(推定800億 t 余り)に次ぐもので、前項に挙げたいずれの台風より多かった。

1 (1)～(4)平成2年9月台風19号災害誌(岡山県)より抜粋





県内総降水量図
平成2年9月17日00時～9月20日24時



県内総降水量図
平成2年9月12日00時～9月20日24時

2 市の体制

9月18日	8:45	水防本部設置（於第4会議室）	
19日	20:00	災害対策本部 救助本部	設置（於第4会議室）
20日	17:00	災害対策本部廃止	
10月1日	17:00	救助本部廃止	

3 被害状況

死者	5人	道路破損	360箇所
負傷者	6人	橋りょう破損	12箇所
住家全壊	3世帯	河川破損	50箇所
〃半壊	0帯	土砂崩れ	22箇所
一部破壊	2世帯	崖崩れ	8箇所
床上浸水	85世帯	地すべり	14箇所
床下浸水	652世帯	被害総額	2,134,057千円
田畑の冠水	1,280 ha		
文教施設破損	14箇所		

◎ 平成10年10月17日から18日までの台風第10号による災害に関する経過

1 気象概況

(1) 台風第10号の状況（台風経路図参照）

台風第10号は、10月11日03時ヤップ島付近(N10.3°，E138.9°)の海上で発生し、南東貿易風に流されて西北西に進み、フィリピン(ルソン島)に上陸した時には超大型で猛烈な台風にまで発達した。

その後は進路をゆっくりと北から北北東に変え、南西諸島を次々と暴風域に巻き込みながら次第に速度を増し、17日16時30分頃鹿児島県枕崎市付近に上陸した。上陸後さらに速度を増し、いったん日向灘に出て同日21時頃高知県宿毛市付近に再上陸し、四国を縦断して同日23時30分頃玉野市付近に再上陸して18日01時過ぎには日本海に抜けた。

(2) 大雨の状況（県内降水量分布図参照）

岡山県は、14日から前線の影響で弱い雨が続けていたが、台風がやや勢力を弱めながら南西諸島を通る16日後半から台風前面の厚い雨雲によってまとまった雨が降り出した。

台風が九州に近づくにしがって次第に強い雨雲は台風を中心付近に集中し、17日明け方までに岡山県各地で40～50mmのまとまった雨を降らせた。

その後、しばらく小康状態があったが、台風が鹿児島県枕崎市付近に接近する17日15時頃から再び強い雨雲が四国から中国地方西部にかかり始め、台風が四国に接近する17日20時頃から北部で1時間に10～20mmの強い雨を観測し始めた。

この頃には台風の目もはっきりしなくなっていたが、強い雨雲は四国山地で分散された形でこの中の北側に広がる非常に強い雨域が岡山県にもかかり始め、17日21～22時には岡山県中部の旭町天子山54mm、建部町福渡50mmの激しい雨を観測した。

台風はさらに加速しながら北東進し、岡山県玉野市付近に再上陸した17日23時頃には1時間雨量50mmの強い雨域は岡山県北部の恩原付近に移ったかに見えたが、岡山県中部から北部でも1時間に30～40mmの強雨が18日01時頃まで続き、台風が日本海に抜けた同日02時頃に弱まった。

(3) 強風の状況

台風は17日15時の時点で暴風域は無くなったが、強風域のかかり始める17日09時頃から岡山県沿岸部で4～5m/sの東寄りの風が吹き出した。

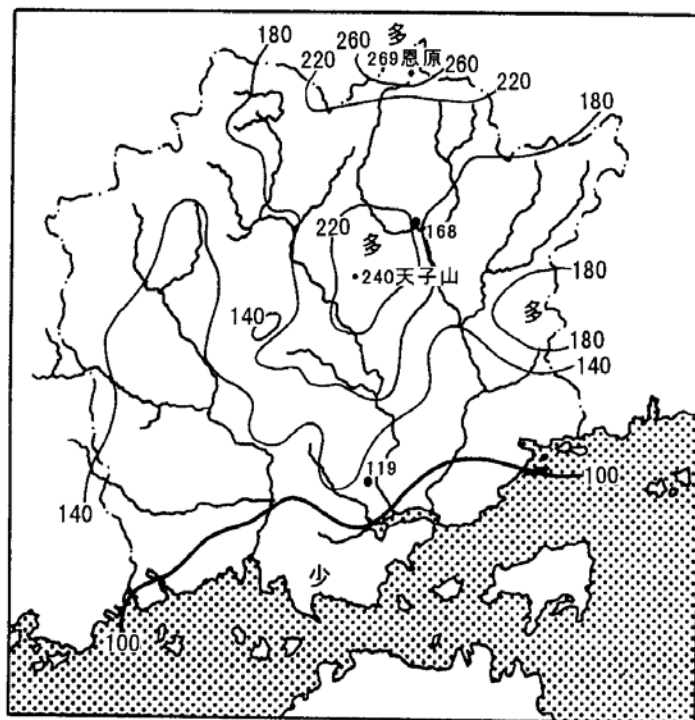
台風が日向灘を抜ける19時頃から玉野市では強風が吹き始め、17日20時に最大風速、東南東14m/sを観測し、岡山市では18日00時10分に北北西14.5m/s（最大瞬間風速26.1m/s）を観測し、18日16時頃まで5m/s以上の吹き返しがあった。

2 市の体制

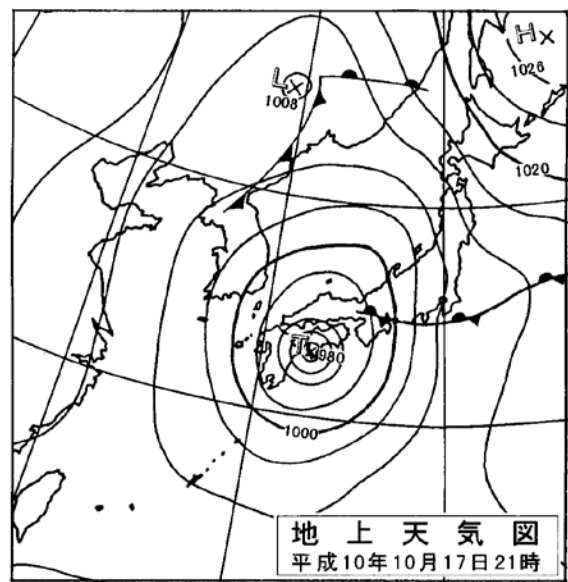
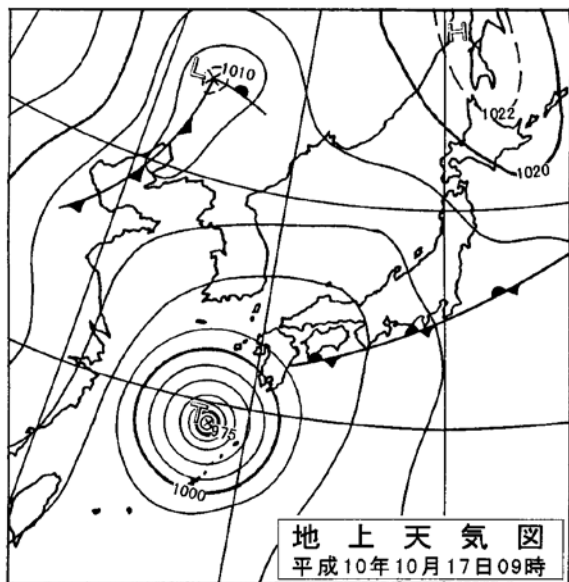
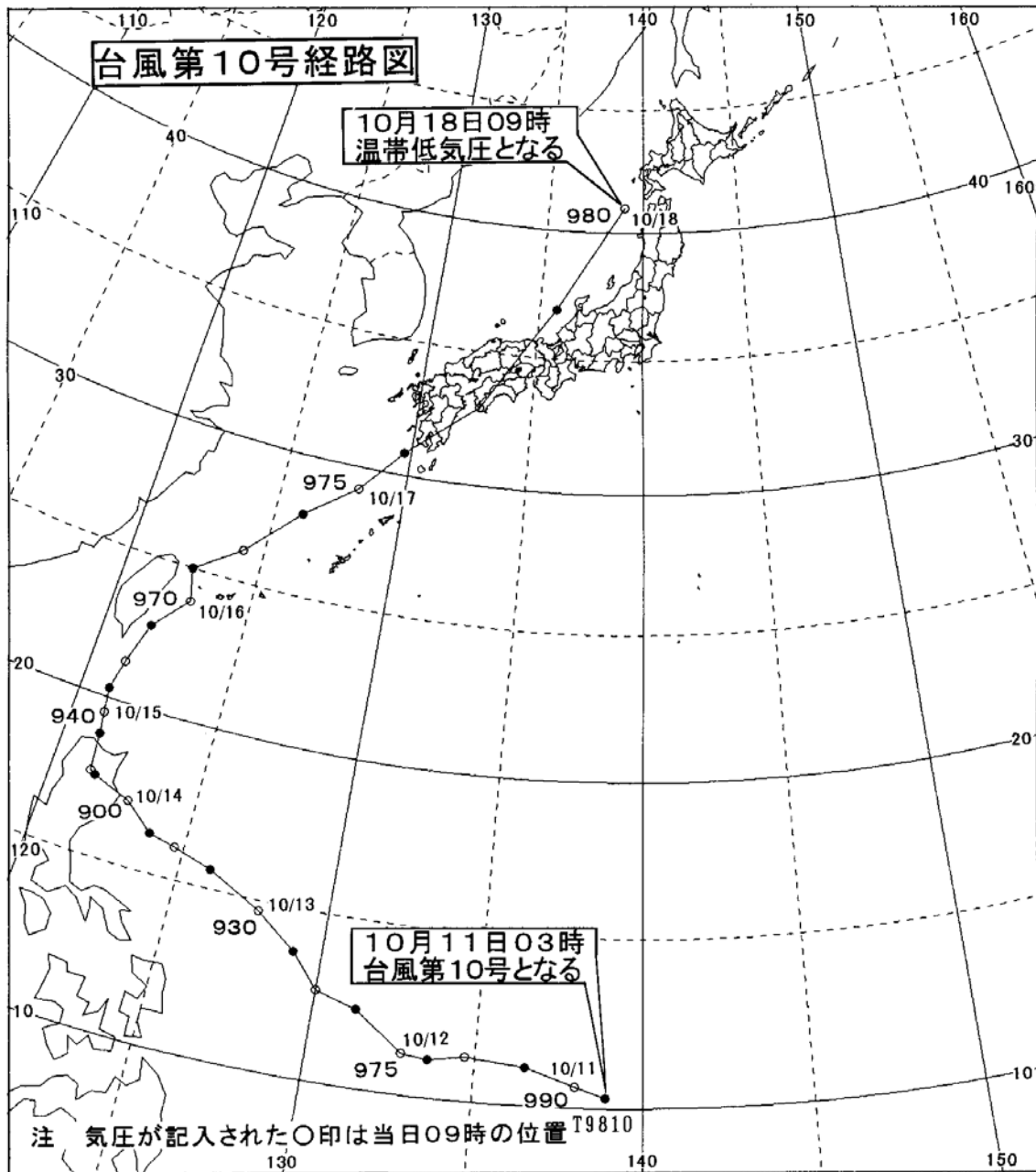
10月17日	14:50	岡山市水防本部設置（於4階会議室）
18日	11:15	岡山市救助本部設置
	17:00	岡山市水防本部廃止
11月19日	17:00	岡山市救助本部廃止

3 被害状況

住家全壊	0世帯	道路破損	133箇所
〃 半壊	0世帯	橋りょう破損	5箇所
一部破壊	1世帯	河川破損	39箇所
床上浸水	73世帯	港湾被害	1箇所
床下浸水	126世帯	崖崩れ	39箇所
田畑の冠水	309 ha	水道断水	210戸
文教施設破損	2箇所	停電	2,500戸
		被害総額	2,191,806千円



県内総降水量図
平成10年10月14日09時～10月18日24時



◎ 平成12年鳥取県西部地震

- (1) 発生年月日 平成12年10月6日13時30分ごろ
- (2) 災害の原因 地震
- (3) 災害の概況

米子市中心部から南約20km(北緯35度16.4分, 東経133度20.9分), 深さ約9kmを震源とするマグニチュード7.3の地震により, 県内では震源に近い阿新・真庭地方及び岡山市の軟弱地盤地域を中心に多くの被害が発生した。最も震度の大きかった鳥取県境港市及び日野町では震度6強, 県内でも新見市, 大佐町, 哲多町, 落合町, 美甘村で震度5強を記録, 岡山市では震度5弱(計測震度4.6)を記録した。この地震により, 市内曾根地区の干拓地において全壊家屋, 半壊家屋が発生した。

- (4) 全国被害状況

負傷者 182人, 全壊 430戸, 半壊 3,065戸, 一部破損 17,155戸

- (5) 県内被害状況

重傷5人, 軽傷13人, 建物全壊7戸, 建物半壊31戸, 建物一部破損768戸,
その他水道被害, 道路破損多し

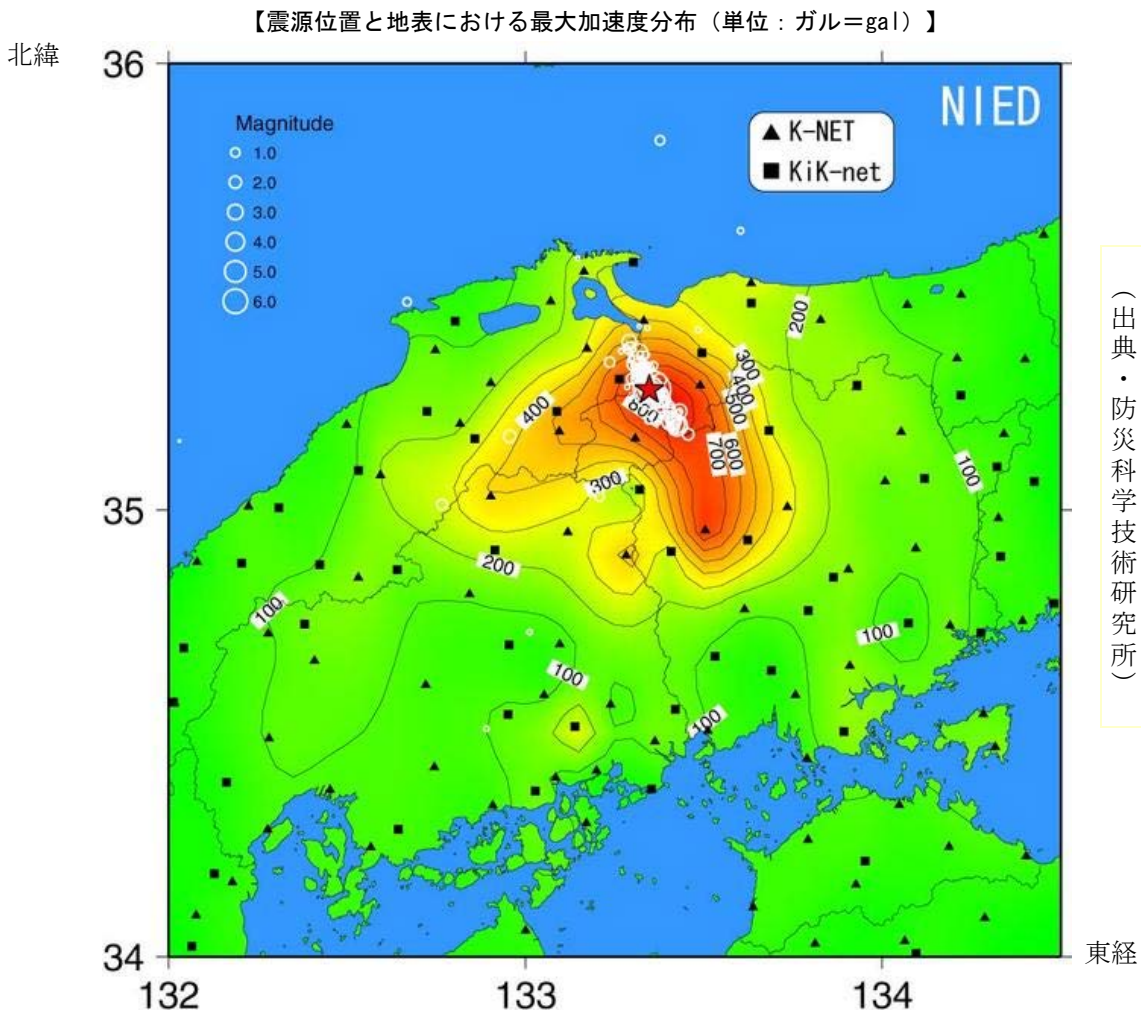
- (6) 市内被害状況

人的被害 軽傷6人

住家被害 建物全壊1戸(曾根), 建物半壊7戸(曾根), 建物一部破損122戸

土木被害 道路破損5箇所, 工業用水1箇所

商工被害 15件(7,279万円)



◎ 平成16年8月30日から31日までの台風第16号による災害に関する経過

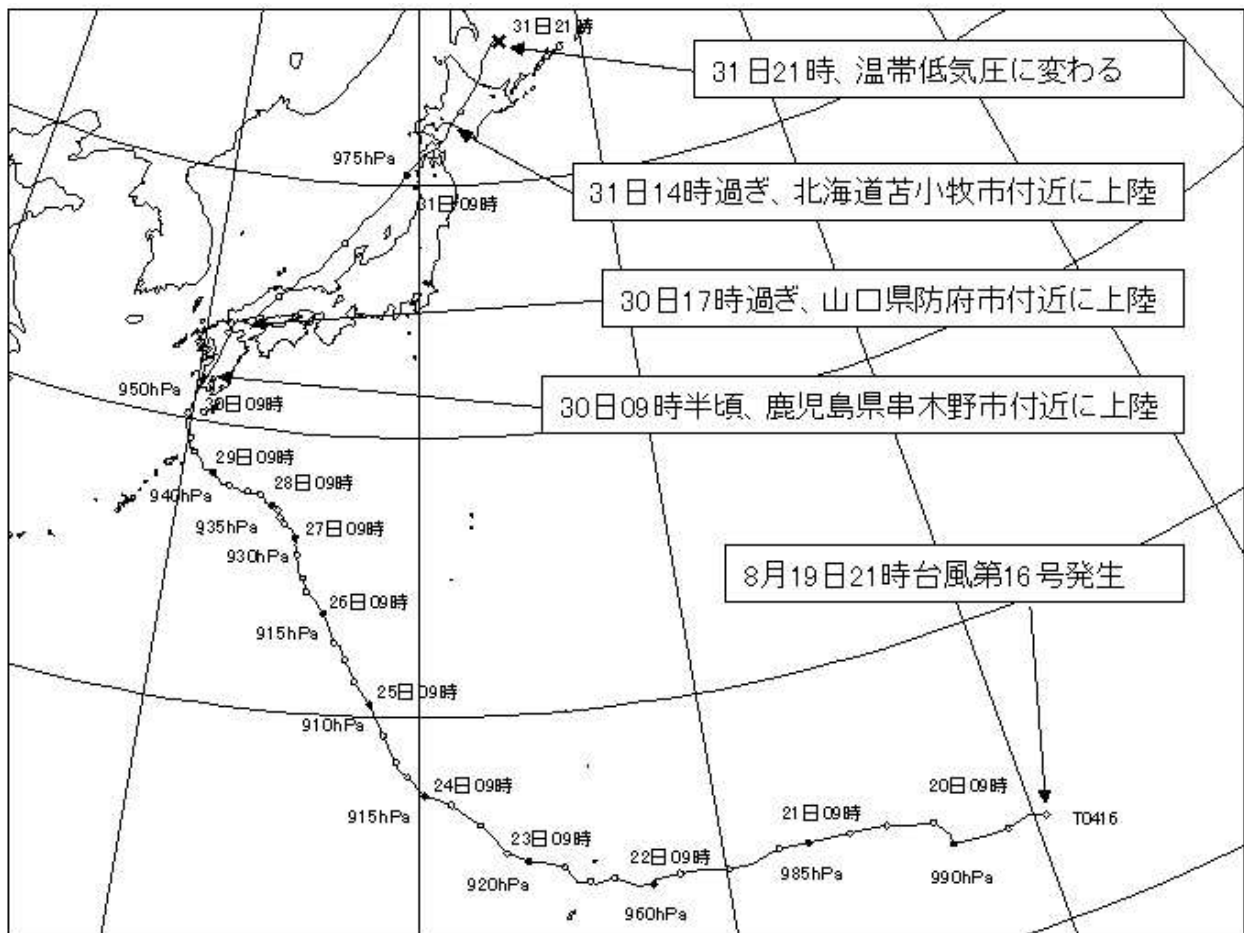
1 気象概況

(1) 台風第16号の状況（台風経路図参照）

台風第16号は、8月19日21時にマーシャル諸島付近で発生し、24日09時には沖の鳥島の南東、26日09時に南大東島の東南東約550km、28日09時には南大東島の東北東約310km、29日09時に名瀬市の東約180km（940hPa、最大風速45m/s）、同日18時に名瀬市の北東約90km（940hPa、最大風速45m/s）、30日00時に屋久島の南西約110km（945hPa、最大風速45m/s）、同日09時には鹿児島県枕崎市付近（950hPa、最大風速40m/s）に進み、同日09時30分頃に鹿児島県串木野市付近に上陸した。

その後、30日12時には熊本県八代市付近（955hPa、最大風速40m/s）、同日15時には大分県中津市付近（965hPa、最大風速35m/s）に進み、同日17時すぎに山口県防府市付近に上陸し、同日18時には山口県周南市付近、同日19時には広島市付近（970hPa、最大風速35m/s）同日21時には鳥取県米子市付近（970hPa、最大風速35m/s）、31日00時には京都府舞鶴市の北北西約90km（970hPa、最大風速35m/s）、同日03時には石川県輪島市の西約60km、同日06時には新潟県佐渡市の北西約110kmに進んだ。

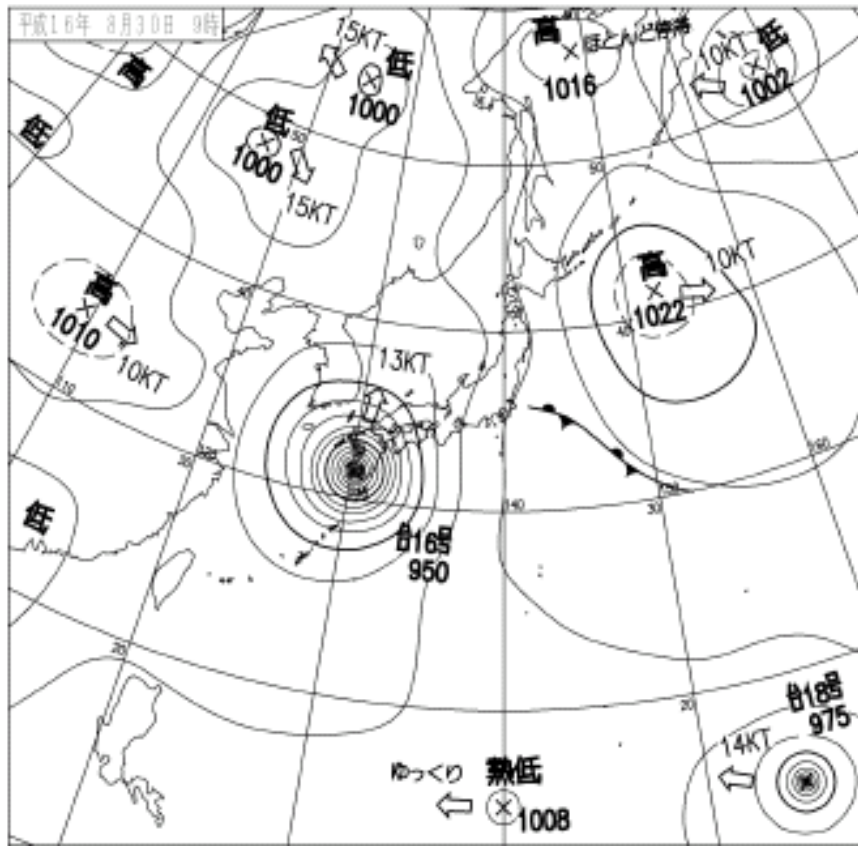
さらに31日09時に青森県深浦の西南西約60kmに進み、同日14時すぎに北海道苫小牧市付近に上陸し、31日21時にオホーツク海で温帯低気圧となった。



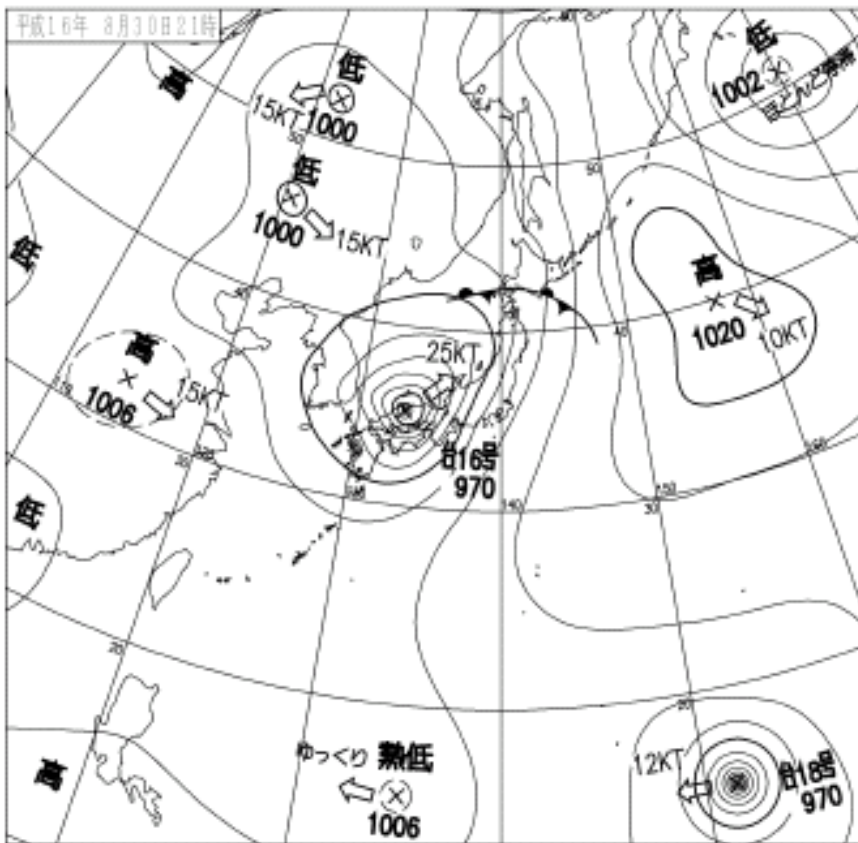
台風経路図（出典：気象庁，岡山地方気象台）

地上天気図（出典：気象庁，岡山地方気象台）

（平成16年 8月30日 09時）



（平成16年 8月30日 21時）



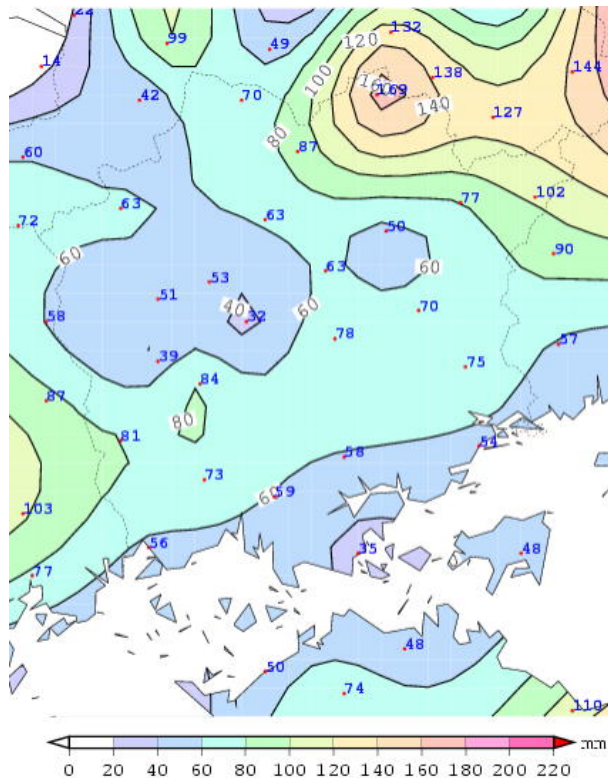
(2) 岡山県における風雨の状況

県内は、強風域には29日宵のうちから31日明け方にかけて、暴風域には30日夕方から31日午前03時頃まで入り、県内各地のアメダス観測所では最大風速10m/sを超え、南部を中心に15m/s前後も強い風を観測した。

岡山では最大風速南西の風21.1m/s（31日00時20分：8月の極値更新）、最大瞬間風速南西の風38.5m/s（30日23時51分：8月の極値更新）、津山では最大風速東南東の風14.7m/s（30日19時40分）、最大瞬間風速東南東の風34.4m/s（30日19時42分）を観測した。

また、30日の県内各地の日雨量は50～80mmであった。

県内総降水量図（出典：気象庁、岡山地方気象台）



(3) 高潮の状況

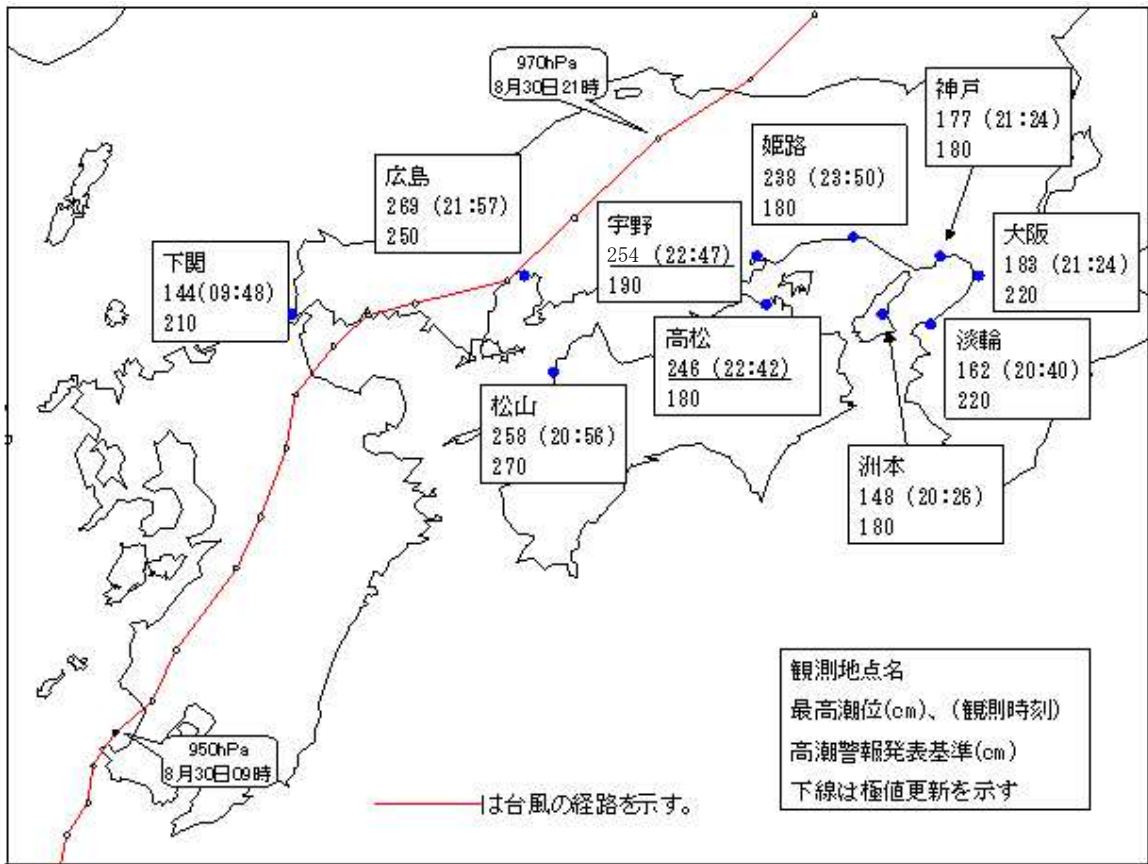
29日から31日にかけては全国的に最大潮位偏差50cm以上を観測し、なかでも瀬戸内海沿岸を中心に1mを超す大きな高潮が発生した。

瀬戸内に台風第16号が接近通過したこの時期は、年間で最も潮位の高い大潮の時期であり、30日夜の満潮時刻も重なり、夏から秋にかけての異常潮位、台風の気圧降下（岡山で最低気圧978.1hPa）による吸い上げ効果、強風による吹き寄せ効果等の諸条件が重なったことにより極めて高い潮位となった。とくに九州と中国地方を順に縦断する進路をとったため台風による南から南西の暴風に吹き寄せられて、豊後水道から瀬戸内海へ大量の海水が送り込まれる大きな吹き寄せ効果が加わったために生じた。

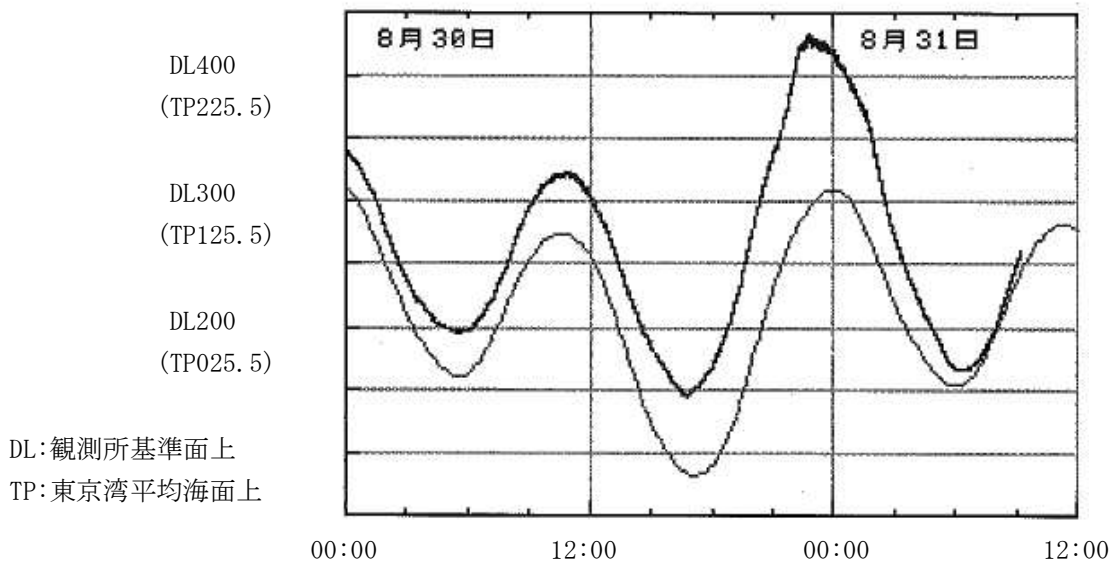
岡山地方気象台の玉野市宇野検潮所では先の台風第10号（7月31日23時44分）で観測した東京湾平均海面上200cmを大幅に更新する254cm及び最大偏差プラス137cm（30日22時16分）を観測（岡山地方気象台統計期間1951年からの最高潮位の極値更新）し、沿岸部では高潮被害が発生した。

なお、児島湖締切堤防において観測した児島湾の最高潮位は東京湾平均海面上271.7cmであった。

8月30日の瀬戸内海沿岸各地の最高潮位（出典：気象庁，岡山地方气象台）



宇野の実測潮位の状況（上の線が実測潮位，下の線が天文潮位）



2 気象警報の発表及び市の体制

8月28日	10:30	強風, 波浪注意報
	15:50	強風, 波浪, 高潮注意報
	23:50	強風, 波浪注意報
29日	16:20	強風, 波浪, 高潮注意報
30日	05:35	暴風, 波浪警報, 高潮注意報
	06:00	岡山市水防本部設置 (1号配備, 於3階第3会議室)
	07:35	暴風, 波浪警報, 大雨, 洪水, 高潮注意報
	13:52	暴風, 波浪, 高潮警報, 大雨, 洪水注意報
	16:25	水防警報用紙 (三幡九幡海岸, 高島, 第1号待機)
	18:58	水防警報用紙 (三幡九幡海岸, 高島, 第2号準備)
	20:37	水防警報用紙 (三幡九幡海岸, 高島, 第3号出動)
	21:51	大雨, 洪水, 暴風, 波浪, 高潮警報
	22:45	避難勧告 (久々井)
	23:05	避難勧告 (水門町)
	23:15	避難勧告 (小串港周辺)
	23:40	暴風, 波浪, 高潮警報, 大雨, 洪水注意報
	23:57	宇野港満潮
31日	02:30	水防警報用紙 (三幡九幡海岸, 高島, 第4号解除)
	02:55	すべての警報解除, 強風, 波浪注意報
	07:00	岡山市救助本部設置 (於 福祉援護課)
	08:30	岡山市水防本部解散
	10:32	すべての注意報解除
12月22日	17:00	岡山市救助本部解散

3 被害状況

負傷者	3人	道路被害	7箇所
住家一部破壊	31世帯	河川被害	2箇所
床上浸水	380世帯	港湾被害	4箇所
床下浸水	1,083世帯	停電	34,975戸
田畑の冠水	40ha	電話不通	167,236回線
被害総額	13,405,305千円 (県南部)		

◎ 平成16年9月7日の台風第18号による災害に関する経過

1 気象概況

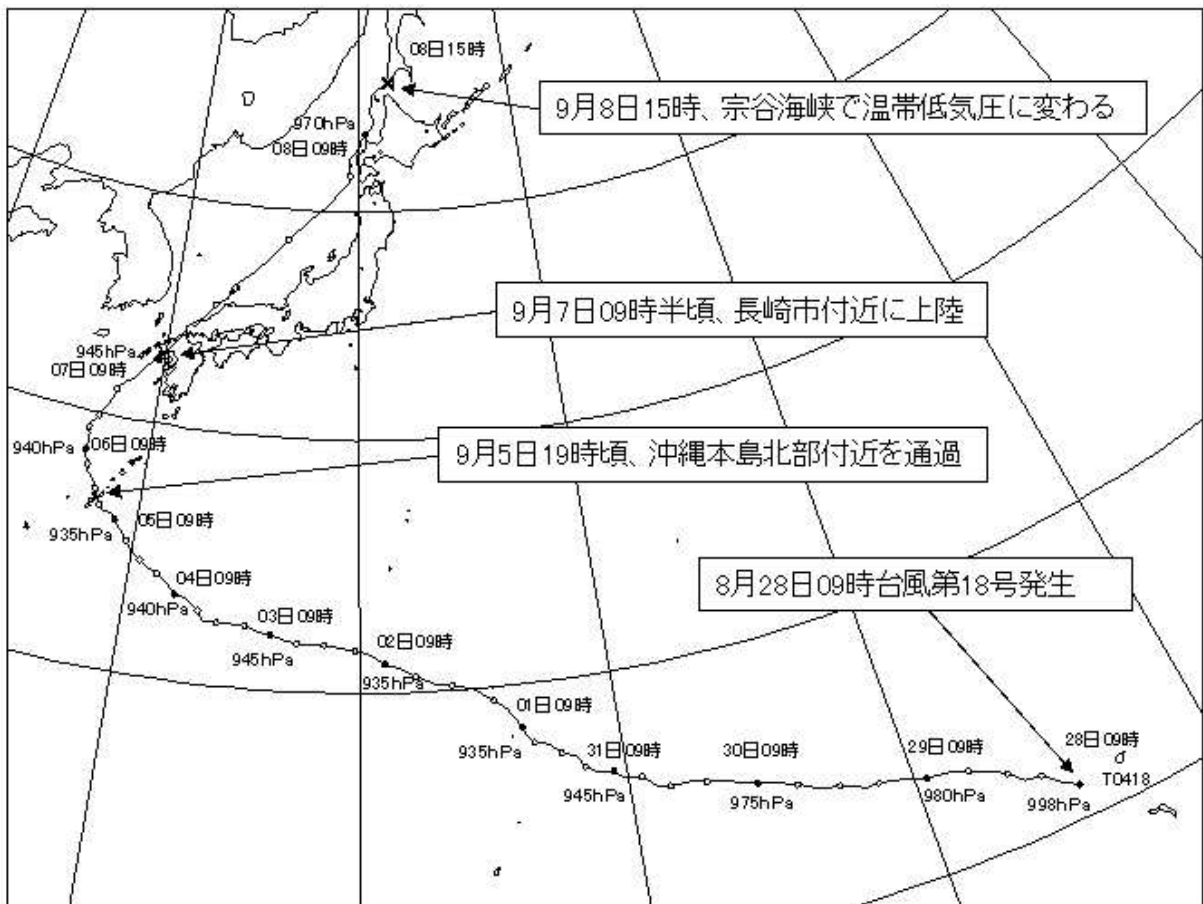
(1) 台風第18号の状況（台風経路図参照）

台風第16号が大きな爪痕を残して日本列島を通過した時点で、すでに日本の南海上には台風第18号があり、同じような進路をとることが危惧されていたが、そのとおりの進路をとることとなった。

この台風そのものによる被害は大きくないが、先の台風第16号の被災地に追い打ちをかける結果をもたらしたため、とくに掲載する。

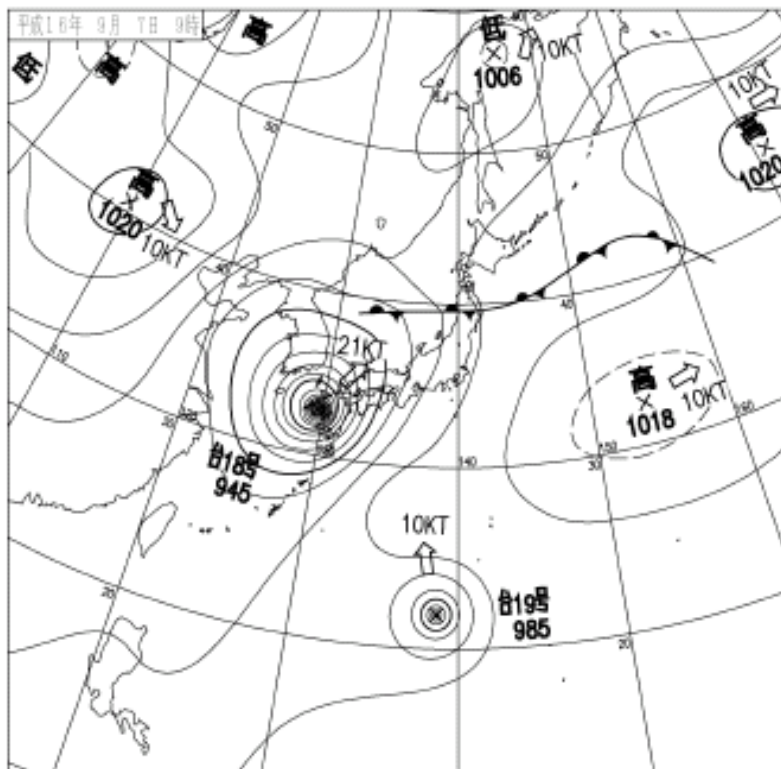
台風第18号は、8月28日09時にマーシャル諸島付近で発生し、31日09時にサイパン島の東北東、9月1日09時にサイパン島の北、2日09時に沖の鳥島の東、3日09時に沖の鳥島の北、4日09時に南大東島の南、5日09時に那覇市の東南東、6日09時に徳之島の西北西、7日09時に長崎市の西約30km（945hpa、最大風速40m/s）に進み、同日09時半頃長崎市付近に上陸し、同日12時に北九州付近（945hPa、最大風速40m/s）、同日15時に浜田市の北約60km（950hPa、最大風速40m/s）、同日18時に西郷の北北東約80km（955hPa、最大風速40m/s）、同日21時に輪島市の北北西、8日09時に小樽市の北西約70kmに進み、8日15時に宗谷海峡で温帯低気圧となった。

台風経路図（出典：気象庁、岡山地方气象台）

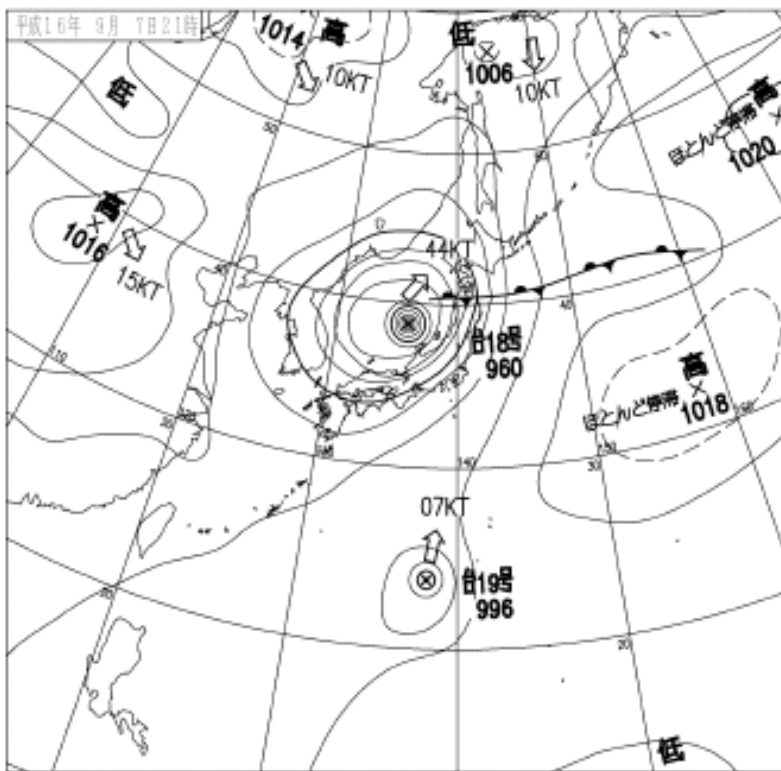


地上天気図（出典：気象庁，岡山地方気象台）

（平成16年 9月07日09時）



（平成16年 9月07日21時）



(2) 岡山県における風雨及び高潮の状況

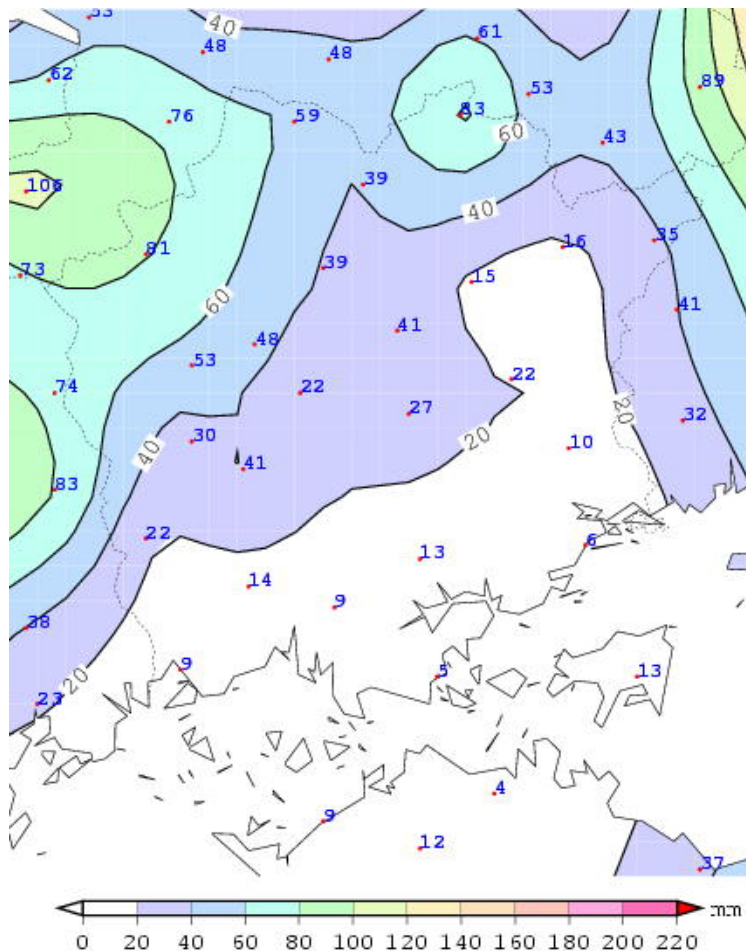
県内は、台風の接近に伴い強風域には9月7日明け方から夜遅くにかけて入り、暴風域には7日昼前から宵のうちにかけて入り、県内のアメダス観測所では南東のち南西の風が10m/s前後、強いところでは15m/sを超えるところ（笠岡16m/s）があるなど強い風を観測した。

岡山では最大風速南西の風17.9m/s（7日17時20分）、最大瞬間風速南西の風33.8m/s（7日17時28分）を観測し、最大瞬間風速は9月の極値である平成11年台風第18号に伴い平成11年9月24日に観測された最大瞬間風速と同じ観測値を記録、津山では最大風速東南東の風16.6m/s（7日18時20分）、最大瞬間風速東南東の風37.8m/s（7日14時06分）を観測し、最大瞬間風速は9月として第4位を記録した。

また、台風第18号による気圧低下による吸い上げ効果と強風による吹き寄せ効果により高い潮位が発生し、岡山地方気象台玉野市宇野検潮所では7日17時39分に東京湾平均海面上205cmという先の台風第16号に続く潮位を記録した。

県内各地の雨は、7日昼過ぎから夕方にかけて断続的に強まり、県北部の多い所で50～70mm、1時間に20～30mmの強い雨の降ったところがあった。

県内総降水量図（出典：岡山地方気象台）



2 気象警報の発表及び市の体制

9月6日	16:15	強風, 波浪注意報
9月7日	05:50	暴風, 波浪警報, 大雨, 洪水注意報
	06:15	岡山市水防本部設置 (1号配備: 於3階第3会議室)
	08:30	岡山市水防本部設置 (配備強化2号配備)
	08:33	暴風, 波浪警報, 大雨, 洪水, 高潮注意報
	11:00	暴風, 波浪, 高潮警報, 大雨, 洪水注意報
	11:45	避難勧告 (久々井)
	12:00	岡山県, 暴風域
	12:45	避難勧告 (犬島)
	12:50	避難勧告 (宝伝)
	13:30	避難勧告 (郡の一部, 小串の一部, 江並の一部, 沖元の一部)
	14:20	避難勧告 (築港栄町の一部)
	14:50	避難勧告 (水門町)
	14:55	避難勧告 (正儀の一部)
	15:00	避難勧告 (東幸西の一部)
	15:20	避難勧告 (西幸西の一部)
	15:24	水防警報用紙 (三幡九幡海岸, 高島, 第1号待機)
	16:20	水防警報用紙 (三幡九幡海岸, 高島, 第2号準備)
	17:40	水防警報用紙 (三幡九幡海岸, 高島, 第3号出動)
	17:54	宇野港満潮
	18:27	暴風, 波浪, 高潮警報, 他の注意報解除
	19:24	すべての警報解除, 強風, 波浪, 高潮注意報
	19:50	水防警報用紙 (三幡九幡海岸, 高島, 第4号解除)
	20:00	岡山市水防本部 (規模縮小1号配備)
	21:30	岡山市水防本部解散
9月8日	04:53	すべての注意報解除

3 被害状況

住家一部破壊	2世帯	停電	6,733戸
床上浸水	7世帯	電話不通	65,640回線
床下浸水	113世帯		

◎ 平成16年9月29日から30日までの台風第21号による災害に関する経過

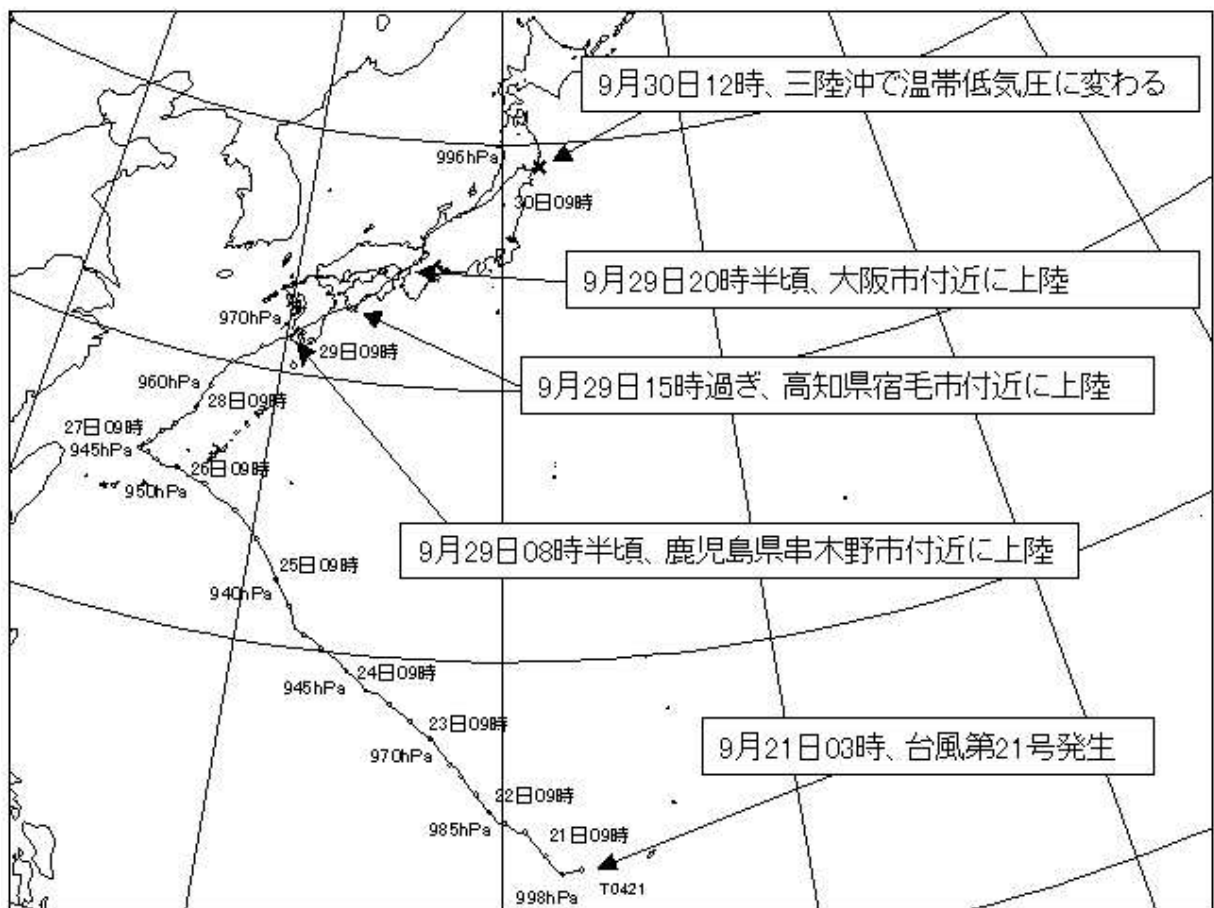
1 気象概況

(1) 台風第21号の状況（台風経路図参照）

台風第21号は、9月21日03時グアム島の西南西で発生し、24日09時にはフィリピンの東、26日09時に久米島の南南西、27日09時に久米島の西、28日09時に沖永良部島の西北西、29日06時に鹿児島県枕崎市の西約60km（965hPa、最大風速35m/s）に進み、同日08時半頃に鹿児島県串木野市付近に上陸し、同日09時に鹿児島市付近（970hPa、最大風速30m/s）、同日12時に宮崎県日向市付近（975hPa、最大風速30m/s）、同日15時過ぎに高知県宿毛市付近（980hPa、最大風速30m/s）に上陸した。

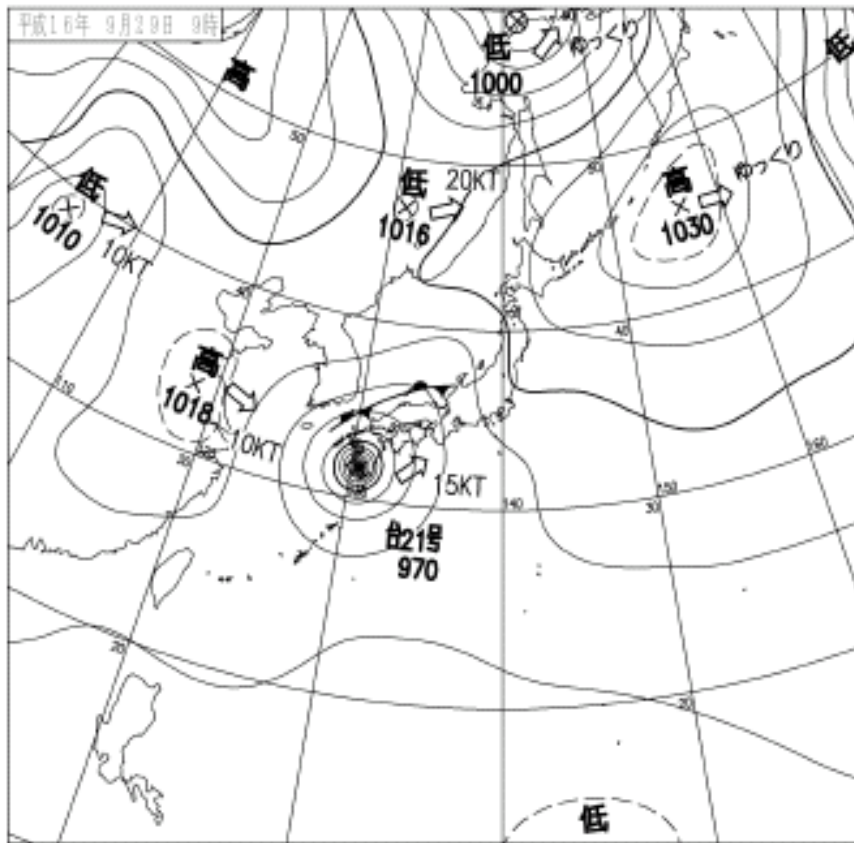
同日18時に高知県安芸市付近（985hPa、最大風速30m/s）、同日20時半頃に大阪市付近に上陸し、30日00時に福井市付近、同日03時に新潟県糸魚川市、同日09時に岩手県一関市に進み、同日12時に三陸沖で温帯低気圧となった。

台風経路図（出典：気象庁、岡山地方气象台）

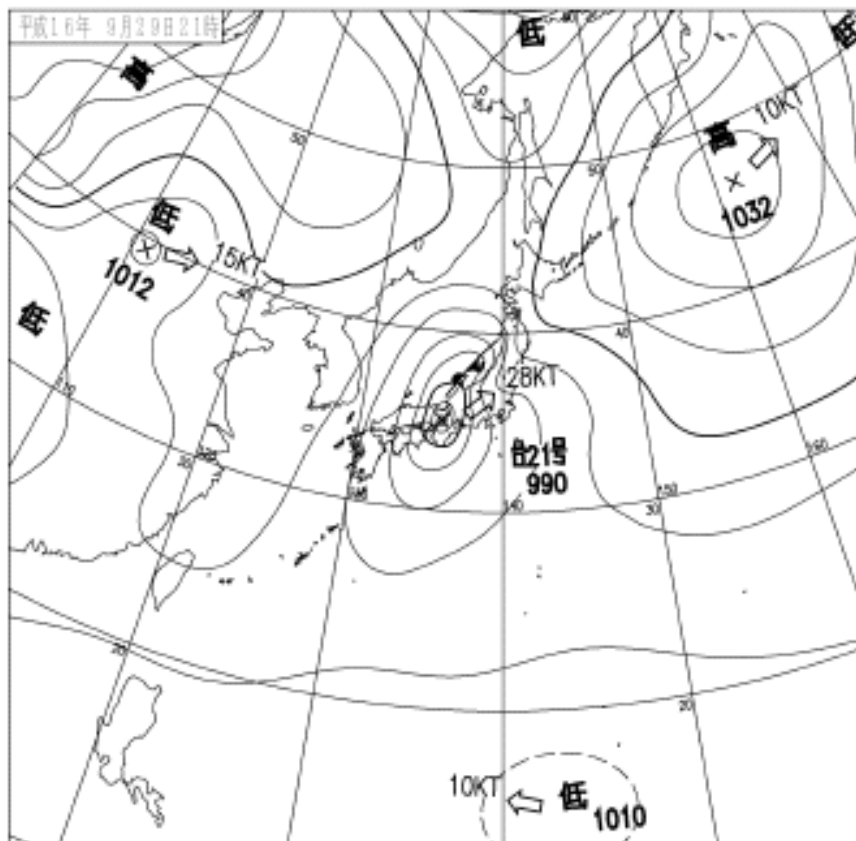


地上天気図（出典：気象庁，岡山地方気象台）

（平成16年9月29日09時）



（平成16年9月29日21時）



(2) 岡山県における風雨の状況

県内は、台風の接近に伴い強風域には9月29日昼過ぎから30日明け方にかけて入り、暴風域には入らなかったものの県内のアメダス観測所では東よりの風のち西よりの風が6m/s～10m/s、強いところで20m/sを超えるところ（奈義22m/s）があるなど強い風を観測した。

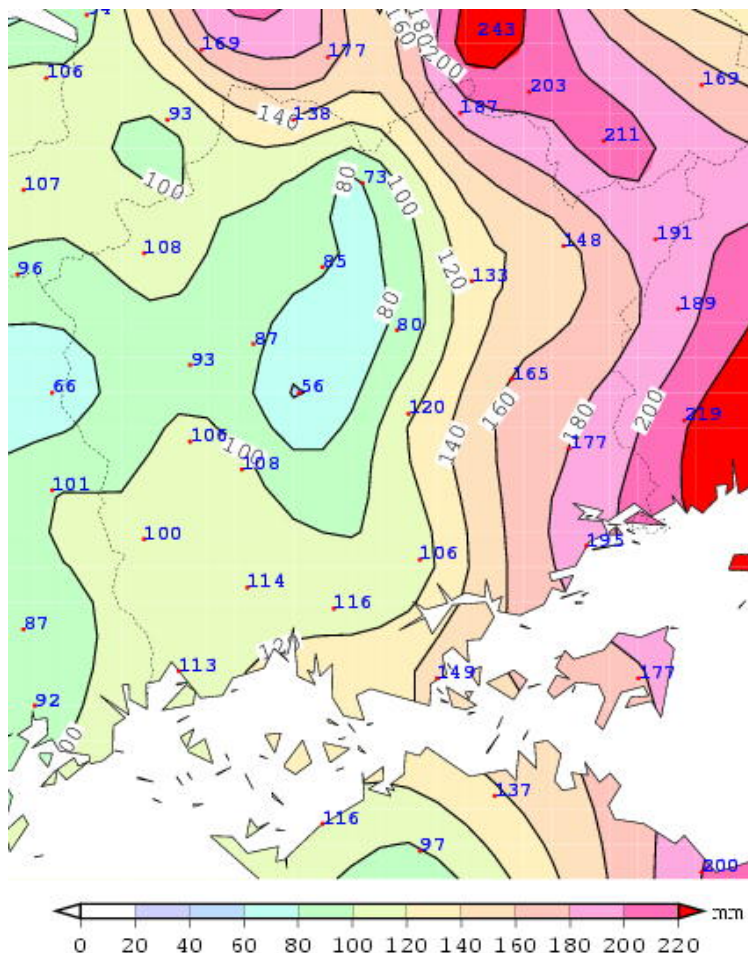
岡山では最大風速北の風16.3m/s（29日17時20分）、最大瞬間風速北の風33.0m/s（29日17時59分）を観測、県内の他の地域での最大風速は10m/s以下のところが多く、また津山でも最大風速北の風6.4m/s（29日21時00分）、最大瞬間風速北西の風19.0m/s（29日18時56分）であったが、奈義町では最大風速北の風22.0m/s（29日19時20分）の広戸風が発生した。

また、県内各地の雨は、9月28日昼頃から降り始め、台風第21号の接近通過に伴い29日昼頃から宵のうちにかけて断続的に強まり、県南部と県北東部の多いところで120～190mm、1時間に50mmを超える非常に強い雨の降ったところ（古町48mm、津山52.5mm、周匝43mm、和気52mm、虫明44mm、玉野48mm）があった。

なお、岡山地方気象台（岡山市桑田町）における1時間では29日18時の26mm、また、18時には海面気圧で997.5hPaを観測した。

一方、市の設置する雨量計では本庁では降り始めの28日16時27分から29日21時15分までの91.5mm、最大1時間降水量は29日17時06分からの1時間で24.5mmであったが、児島支所では28日16時08分から29日21時16分までの145.5mm、最大1時間降水量は29日17時01分からの1時間で54.4mm、西大寺支所では28日18時34分から29日21時22分までの172.5mm、最大1時間降水量は29日17時09分からの1時間で56.5mm、上道支所で28日18時23分から29日21時55分までの183.5mm、最大1時間降水量は29日17時03分からの1時間で66.5mmを計測している。

県内総降水量図（出典：気象庁，岡山地方気象台）



2 気象警報の発表及び市の体制

9月29日	04:53	大雨, 雷, 強風, 波浪, 洪水, 高潮注意報
29日	14:01	大雨, 洪水警報, 雷, 強風, 波浪, 高潮注意報
29日	14:05	岡山市水防本部設置 (2号配備: 於3階第3会議室)
29日	18:20	水防警報用紙 (砂川, 上道, 第1号待機)
29日	18:37	避難勧告 (西宝伝)
29日	18:38	避難指示 (飽浦の一部)
29日	19:00	岡山市災害対策本部設置 (3号配備)
29日	19:01	大雨警報 (重要変更), 洪水警報, 雷, 強風, 波浪, 高潮注意報
29日	19:20	水防警報用紙 (砂川, 上道, 第2号準備)
29日	19:40	水防警報用紙 (砂川, 上道, 第3号出動)
29日	19:55	吉井川洪水予報第1号 (吉井川洪水注意報)
29日	20:00	水防警報用紙 (笹ヶ瀬川, 藤田, 第1号待機)
29日	20:00	避難勧告 (甲浦の一部)
29日	22:30	水防警報用紙 (三幡九幡海岸, 高島, 第1号待機)
29日	23:25	吉井川洪水予報第2号 (吉井川洪水警報)
29日	23:51	洪水警報, 大雨, 強風, 波浪注意報
30日	00:00	水防警報用紙 (三幡九幡海岸, 高島, 第2号解除)
30日	02:30	水防警報用紙 (笹ヶ瀬川, 藤田, 第2号解除)
30日	03:05	吉井川洪水予報第3号 (吉井川洪水注意報切替)
30日	03:10	洪水注意報, すべての警報他の注意報解除 (配備体制の縮小)
30日	03:30	水防警報用紙 (砂川, 上道, 第4号解除)
30日	03:45	吉井川洪水予報第4号 (吉井川洪水注意報解除)
30日	17:00	岡山市災害対策本部解散

3 被害状況

負傷者	1人	河川破損	19箇所
住家一部破壊	4世帯	港 湾	1箇所
床上浸水	12世帯	停 電	7,690箇所
床下浸水	144世帯	電話不通	160戸
道路破損	105箇所	避難者数	22人
田畑の冠水	114 ha		
被害総額	162,410千円 (県南部)		

◎ 平成16年10月20日から21日までの台風第23号による災害に関する経過

1 気象概況

(1) 台風第23号の状況（台風経路図参照）

台風第23号は、10月13日09時にマリアナ諸島で発生し、16日09時にはフィリピンの東、18日09時に宮古島の南東、19日09時に那覇市の南南西約170km（950hPa、最大風速40m/s）、同日15時に那覇市付近（950hPa、最大風速40m/s）、20日00時に奄美大島付近（950hPa、最大風速40m/s）、同日09時に宮崎県都井岬の東南東約70km（950hPa、最大風速40m/s）、同日12時に高知県足摺岬の南西約40km（950hPa、最大風速40m/s）、に進み、同日13時頃に高知県土佐清水市付近（955hPa、最大風速40m/s）に上陸した。

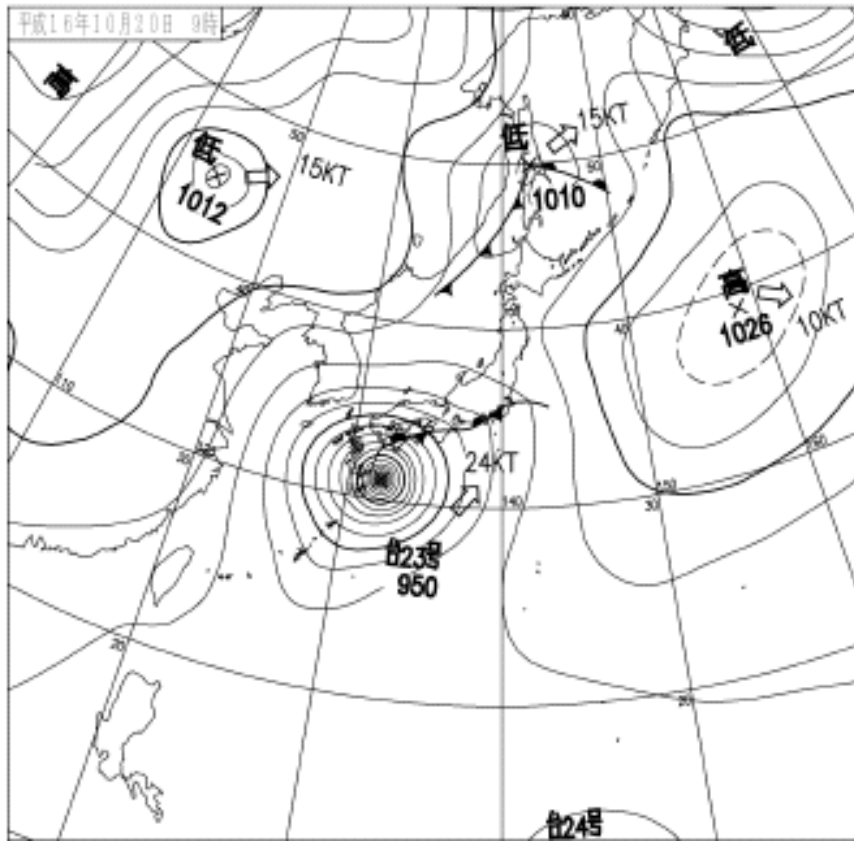
その後、20日15時に高知県安芸市付近（955hPa、最大風速40m/s）、同日18時前に大阪府泉佐野市付近（970hPa、最大風速35m/s）に上陸し、同日21時に岐阜市付近（980hPa、最大風速30m/s）に進み、同日23時に甲府市の西（980hPa、最大風速25m/s）、21日02時に八王子市付近（985hPa、最大風速25m/s）から当日09時に関東の東海上で温帯低気圧となった。

台風経路図（出典：気象庁、岡山地方気象台）

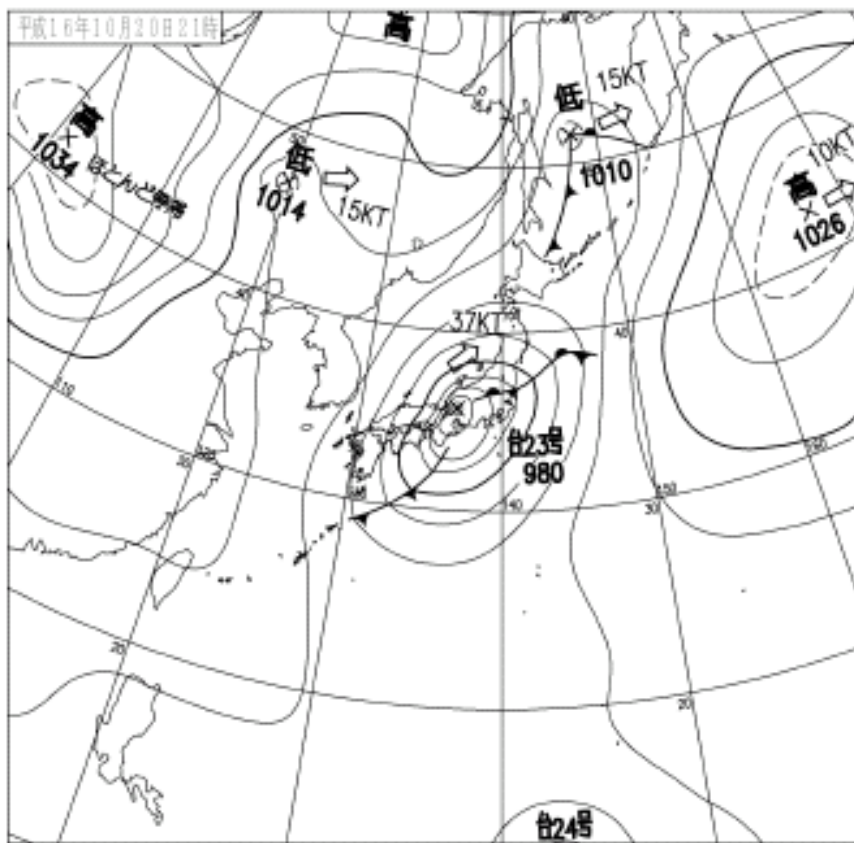


地上天気図（出典：気象庁，岡山地方気象台）

（平成16年10月20日09時）



（平成16年10月20日09時）



(2) 岡山県における風雨の状況

県内は、台風第23号が四国に上陸し近畿地方を通過したため、強風域には10月20日午前0時頃から21日明け方にかけて入り、暴風域には20日昼過ぎから宵のうちにかけて入り、県内のアメダス観測所では北よりの風が10m/s前後、強いところで30m/sを超えるところ（奈義34m/s）があるなど非常に強い風を観測した。

岡山では最大風速北の風21.2m/s（20日17時10分）、最大瞬間風速北東の風41.4m/s（20日17時07分）とともに観測史上歴代1位を記録、また津山でも最大風速は北北西の風18.2m/s（20日17時20分）の歴代4位、最大瞬間風速北の風50.4m/s（20日17時13分）の歴代1位を記録、奈義町でも最大風速北の風34.0m/s（20日17時00分）の歴代1位を記録し広戸風が発生した。

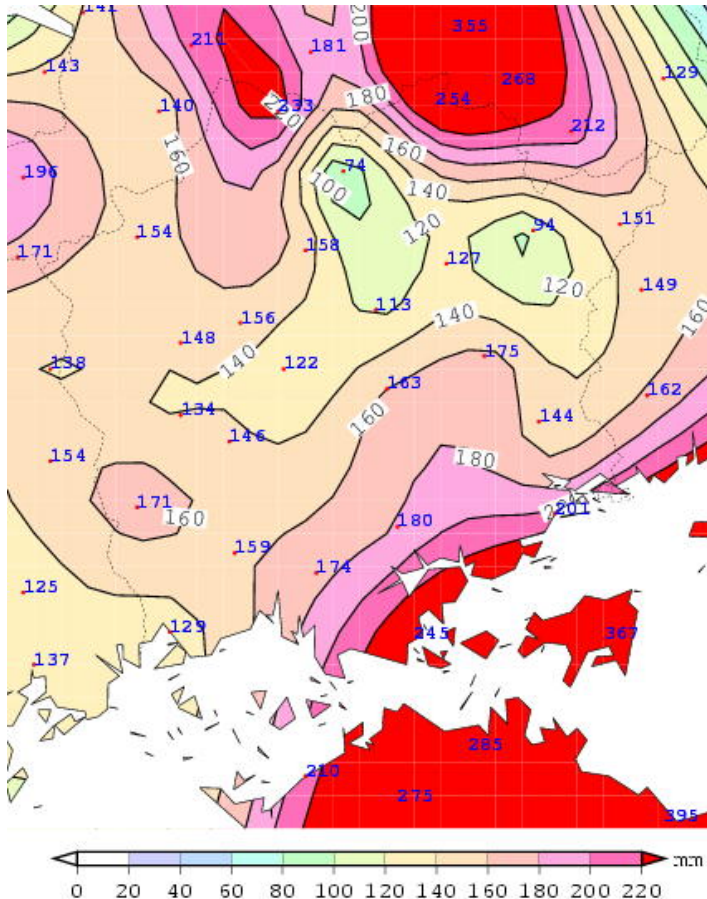
また、県内各地の雨は、前線の影響で10月18日宵のうちから弱い雨が降り始め、20日には台風第23号が四国に上陸し近畿地方を通過したため断続的に強まり、日雨量が19日には40～80mm、20日には80～200mmの雨となった。

18日から20日までの雨量は、県南部沿岸と県北部山沿いの多いところで200～250mm（上長田233mm、恩原254mm、虫明201mm、玉野245mm）、20日には1時間に20mmを超える強い雨の降ったところ（上長田24mm、恩原24mm、玉野28mm（日最大1時間降水量の1位更新））があった。

なお、岡山地方气象台（岡山市桑田町）における10月19日の日降水量は62.5mm、翌20日の日降水量は117.0mm、1時間では20日14時の15.5mm、また、18時には海面気圧で979.9hPaを観測した。

一方、市の設置する雨量計では本庁では20日の日降水量は80.0mm、最大1時間降水量は20日07時22分からの1時間で10.0mmであったが、児島支所では139.0mm、最大1時間降水量は20日14時09分からの1時間で21.0mm、津高支所では121.5mm、最大1時間降水量は20日14時14分からの1時間で19.5mm、一宮支所では118.0mm、最大1時間降水量は20日16時19分からの1時間で17.0mmを計測している。

県内総降水量図（出典：気象庁，岡山地方气象台）



2 気象警報、水防警報等の発表及び市の体制

10月19日	16:41	大雨, 強風, 波浪, 洪水注意報
20日	06:11	大雨, 洪水, 暴風, 波浪警報, 高潮注意報
20日	06:30	岡山市水防本部設置 (2号配備: 於3階第3会議室)
20日	13:00	大雨, 洪水, 暴風, 波浪警報, 高潮注意報 (更新)
20日	13:20	水防警報用紙 (砂川, 上道, 第1号待機)
20日	13:40	水防警報用紙 (笹ヶ瀬川, 笹ヶ瀬, 第1号待機)
20日	13:46	避難勧告 (北浦の一部)
20日	14:00	岡山市災害対策本部設置 (第3号配備)
20日	14:00	水防警報用紙 (砂川, 上道, 第2号準備)
20日	14:00	旭川ダム放流 3 5 0 m ³ /s
20日	14:00	避難指示 (郡南平台)
20日	14:15	避難指示切替 (北浦の一部)
20日	14:20	水防警報用紙 (砂川, 上道, 第3号出動)
20日	14:45	水防警報用紙 (笹ヶ瀬川, 笹ヶ瀬, 第2号準備)
20日	15:10	水防警報用紙 (笹ヶ瀬川, 笹ヶ瀬, 第3号出動)
20日	15:11	大雨 (重要変更), 洪水, 暴風, 波浪警報, 高潮注意報
20日	15:30	水防警報用紙 (足守川, 庭瀬, 第1号待機)
20日	15:40	水防警報用紙 (足守川, 庭瀬, 第2号準備)
20日	16:45	水防警報用紙 (足守川, 庭瀬, 第3号出動)
20日	17:00	旭川ダム放流 1, 0 0 0 m ³ /s
20日	17:10	大雨 (重要変更), 洪水, 暴風, 波浪警報, 高潮注意報
20日	19:00	旭川ダム放流 1, 1 3 0 m ³ /s
20日	19:15	旭川ダム放流 1, 3 0 2. 8 5 m ³ /s
20日	20:30	旭川洪水予報 (第1号, 注意報)
20日	20:36	大雨警報, 強風, 波浪, 洪水注意報
20日	23:45	すべての警報解除 (大雨, 強風, 洪水, 波浪注意報)
20日	23:55	旭川洪水予報 (第2号, 注意報解除)
21日	00:10	水防警報用紙 (砂川, 上道, 第4号解除)
21日	00:10	水防警報用紙 (足守川, 庭瀬, 第4号解除)
21日	00:10	水防警報用紙 (笹ヶ瀬川, 笹ヶ瀬, 第4号解除)
21日	03:32	強風, 波浪注意報
21日	07:33	すべての注意報解除
21日	08:30	配備体制の縮小
21日	13:00	岡山市災害対策本部解散

3 被害状況

負傷者	5人	道路破損	106箇所
住家半壊	1世帯	河川破損	28箇所
床上浸水	1世帯	田畑の冠水	76 ha
床下浸水	8世帯	避難者数	413人
被害総額	7,800千円 (県南部)		

◎平成23年台風第12号の概要

8月25日9時にマリアナ諸島の西の海上で発生した大型の台風第12号は、発達しながらゆっくりとした速さで北上し、29日21時には中心気圧が970ヘクトパスカル、最大風速が25メートルとなった。

台風は、30日に小笠原諸島付近で進路を北西に変え、9月2日には勢力を保ったまま四国地方に接近、3日10時頃に高知県東部に上陸した。その後も、台風はゆっくりと北上を続け、四国地方、中国地方を縦断し、4日未明に日本海に進んだ。

台風が大型で、さらに台風の動きが遅かったため、長時間台風周辺の非常に湿った空気が流れ込み、西日本から北日本にかけて、山沿いを中心に広い範囲で記録的な大雨となった。

特に紀伊半島では、8月30日17時からの総降水量は広い範囲で1000ミリを超え、奈良県上北山村にあるアメダスでは72時間雨量が1652.5ミリとこれまでの国内の観測記録である1322ミリ（宮崎県神門（みかど））を大幅に上回り、総降水量は1808.5ミリに達し、一部の地域では解析雨量で2000ミリを超えるなど、記録的な大雨となった。

このため、土砂災害、浸水、河川のはん濫等により、和歌山県、奈良県、三重県などで多数の死者、行方不明者が発生したほか、北海道から四国にかけての広い範囲で床上床下浸水などの住家被害、田畑の冠水などの農林水産業への被害、鉄道の運休などの交通障害が発生した。

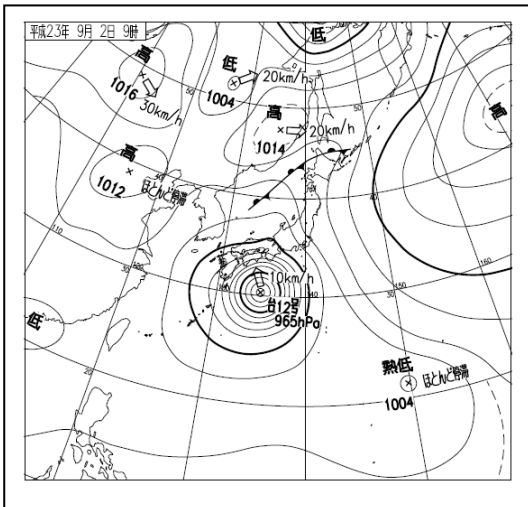
9月3日10時前に高知県東部に上陸し、上陸後もゆっくり北上を続け3日18時頃に岡山県南部に再上陸、中国地方を北上して4日未明に山陰沖に抜けた。

この台風を取り巻く雨雲や湿った空気が流れ込んだため大雨となり、降り始めの9月1日13時から9月5日22時までの総雨量が、真庭市上長田で374.0ミリ、苫田郡鏡野町富で312.5ミリを観測するなど県内各地で記録的な大雨となった。台風による最大瞬間風速は、2日22時42分に岡山市で北東の風23.3メートルを観測した。

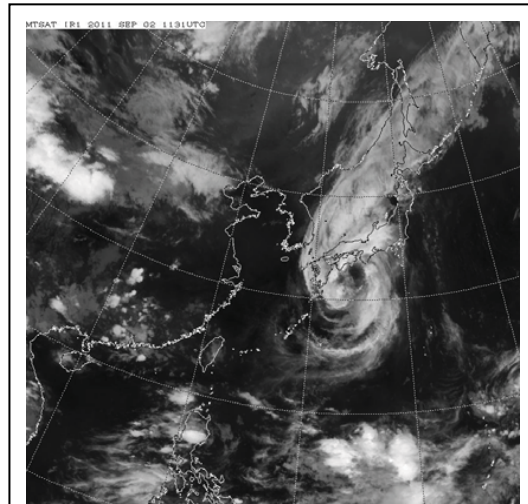
天気図など

<http://www.jma-net.go.jp/okayama/20110908sokuhou.pdf>

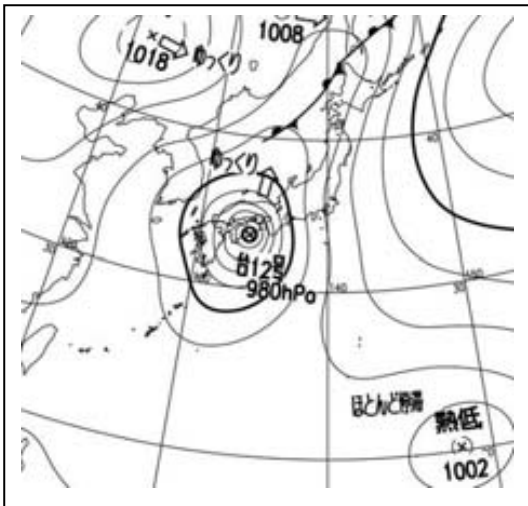
2 日 09 時



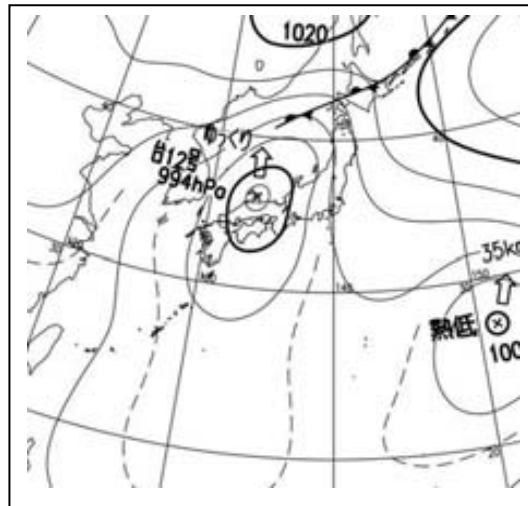
2 日 21 時 氣象衛星赤外面像



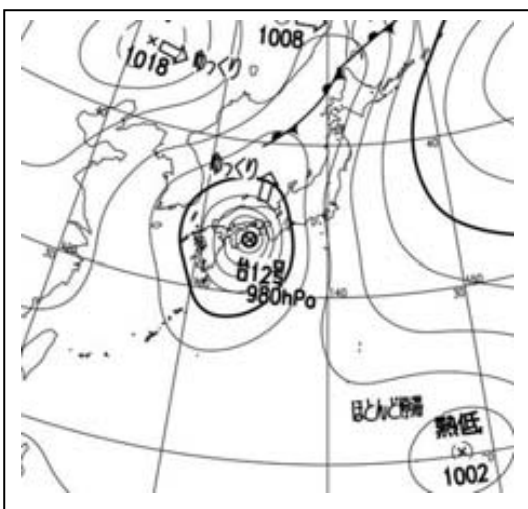
3 日 09 時



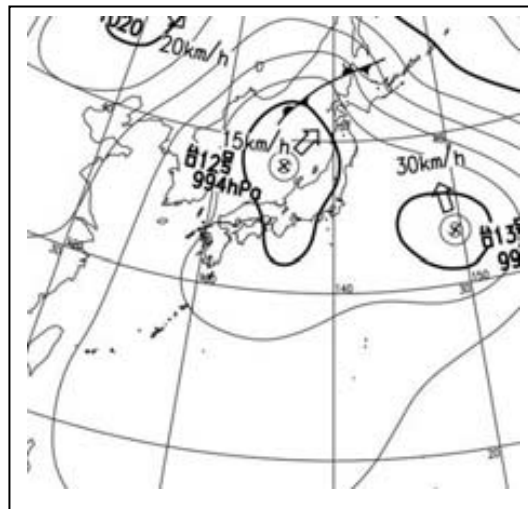
4 日 09 時



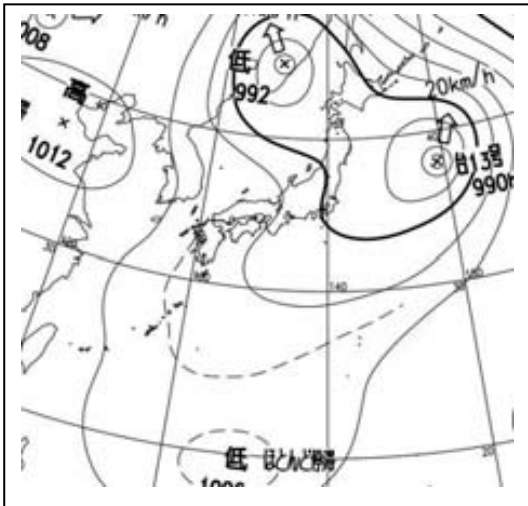
4 日 09 時



5 日 09 時



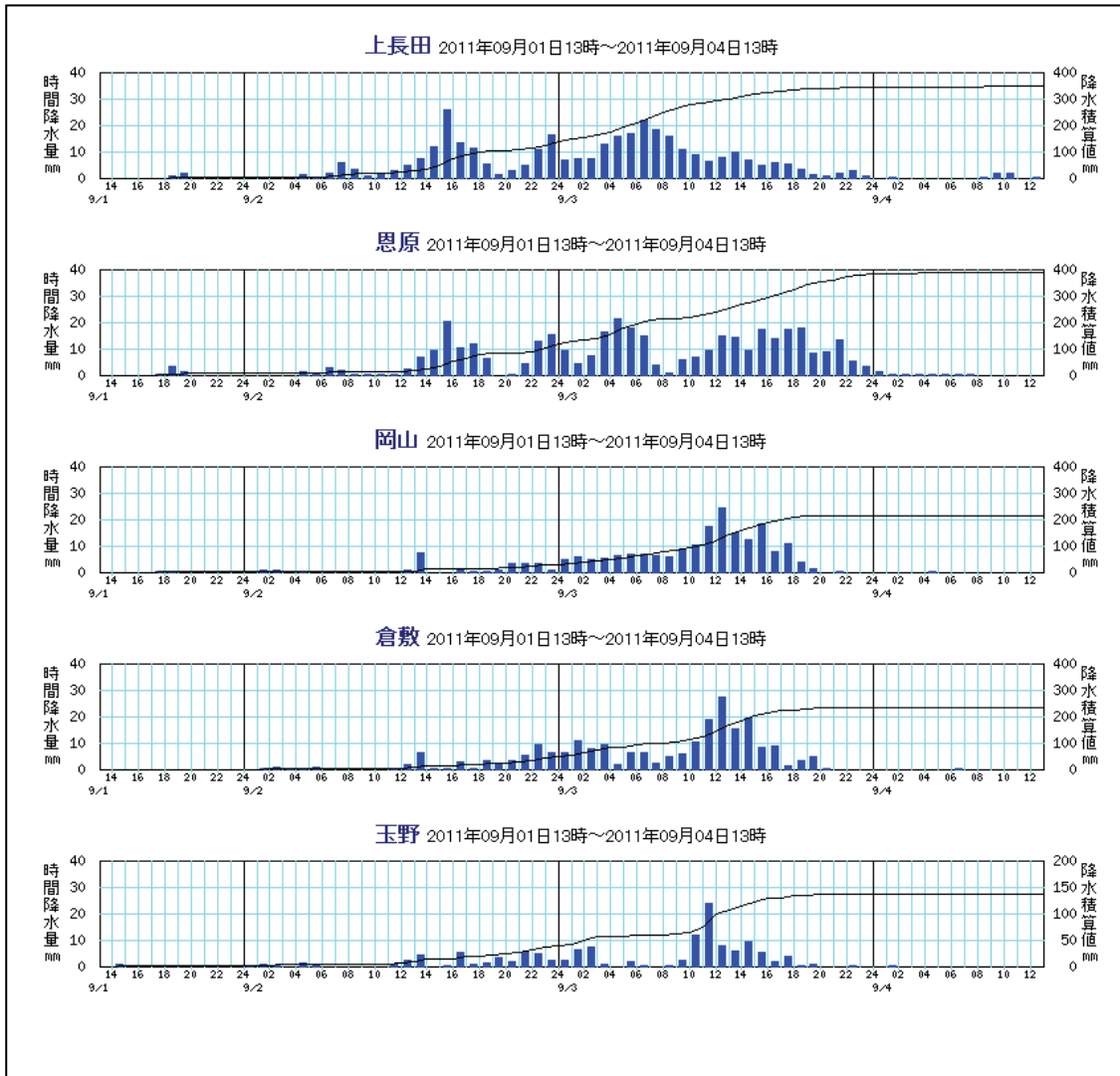
6日09時



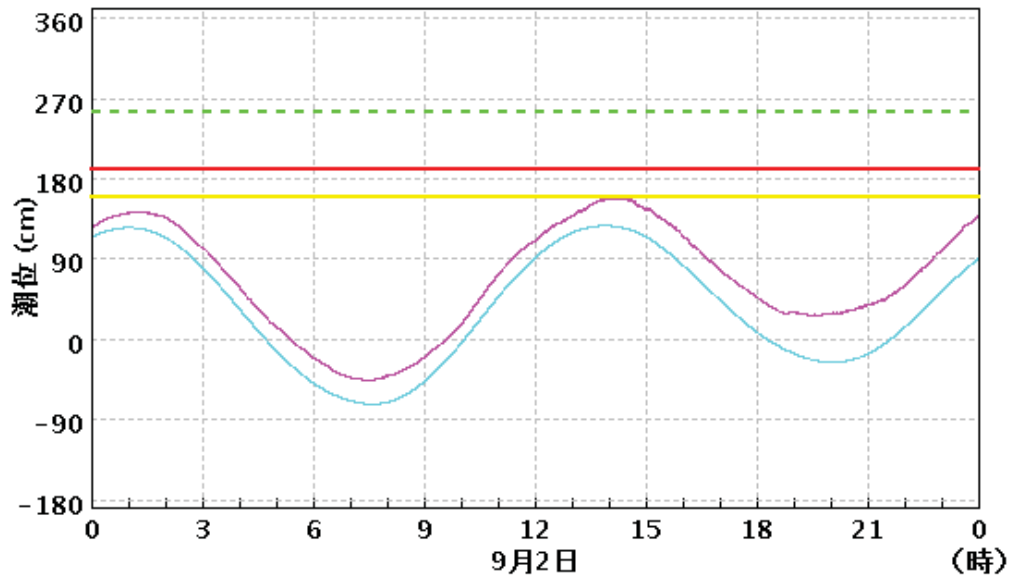
台風経路図 (9月7日03時現在)



アメダス時系列グラフ

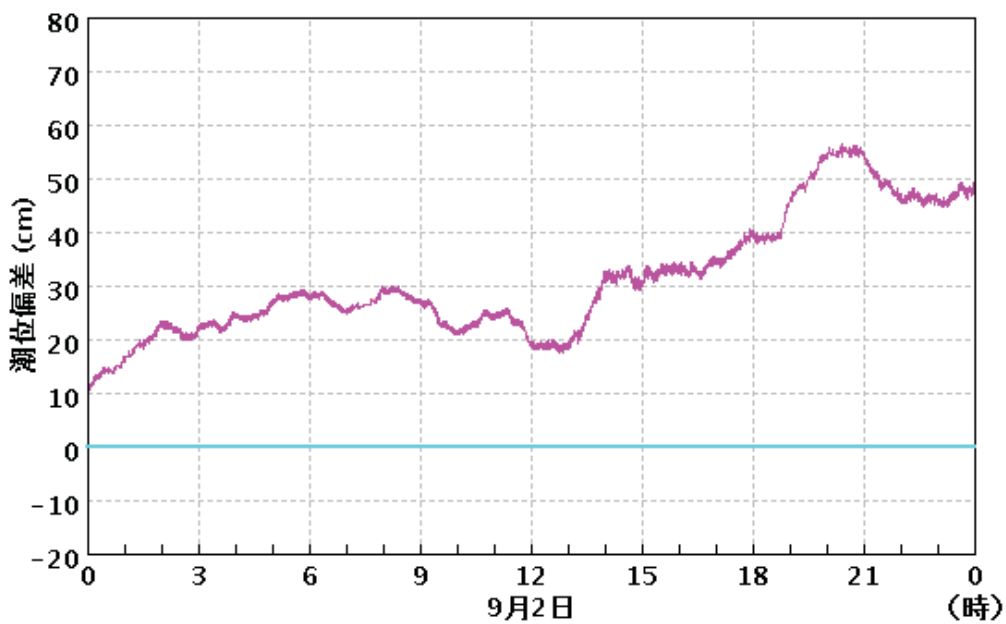


潮位データ



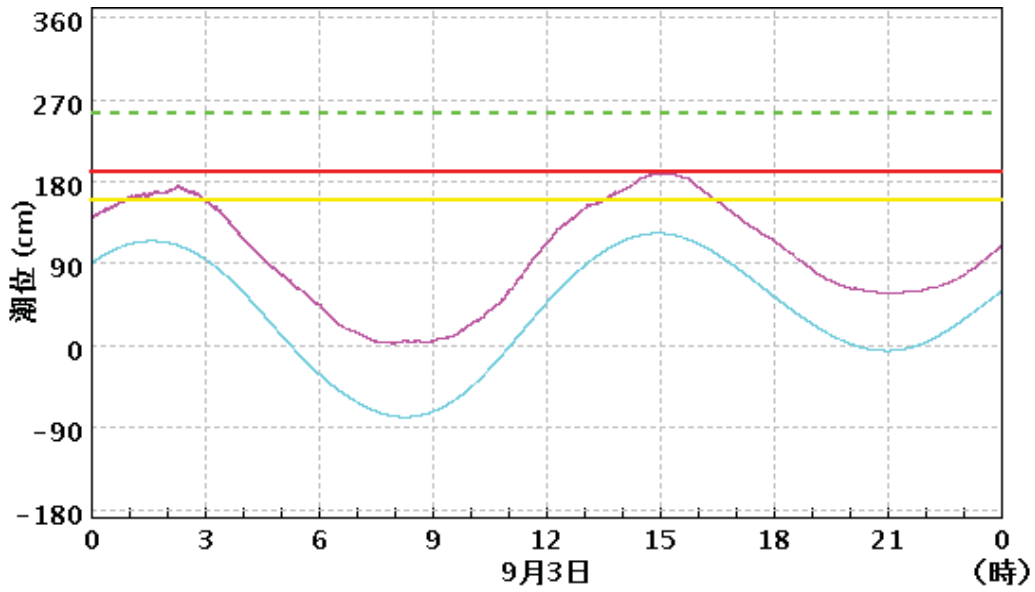
All rights reserved. Copyright © Japan Meteorological Agency

実際の潮位	—	高潮注意報基準	—
天文潮位	—	高潮警報基準	—
過去最高潮位(254cm:2004年08月30日23時18分:台風第16号)	- - -		



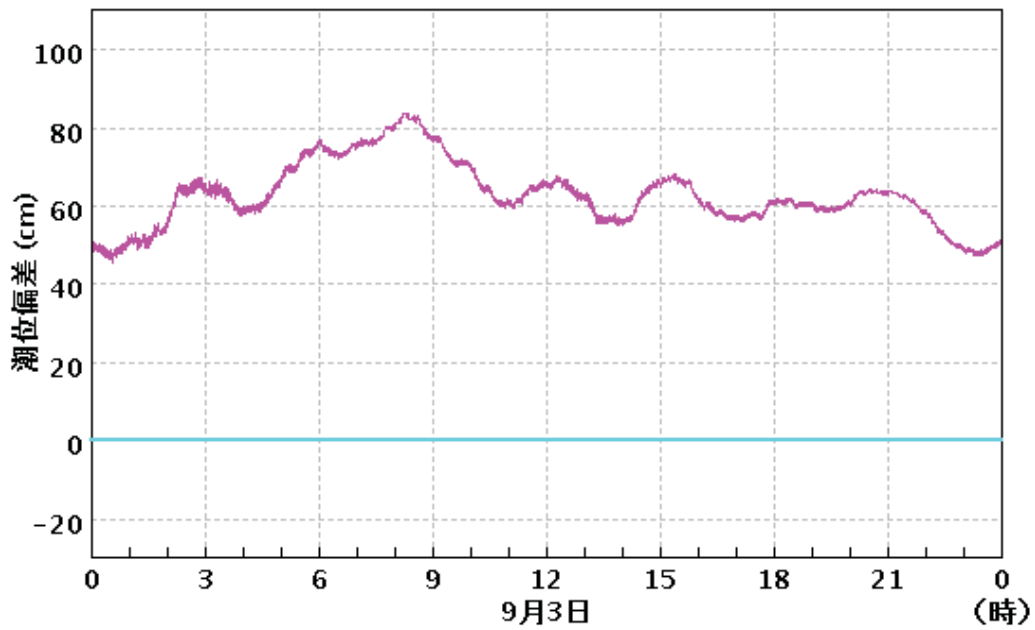
All rights reserved. Copyright © Japan Meteorological Agency

潮位偏差 —



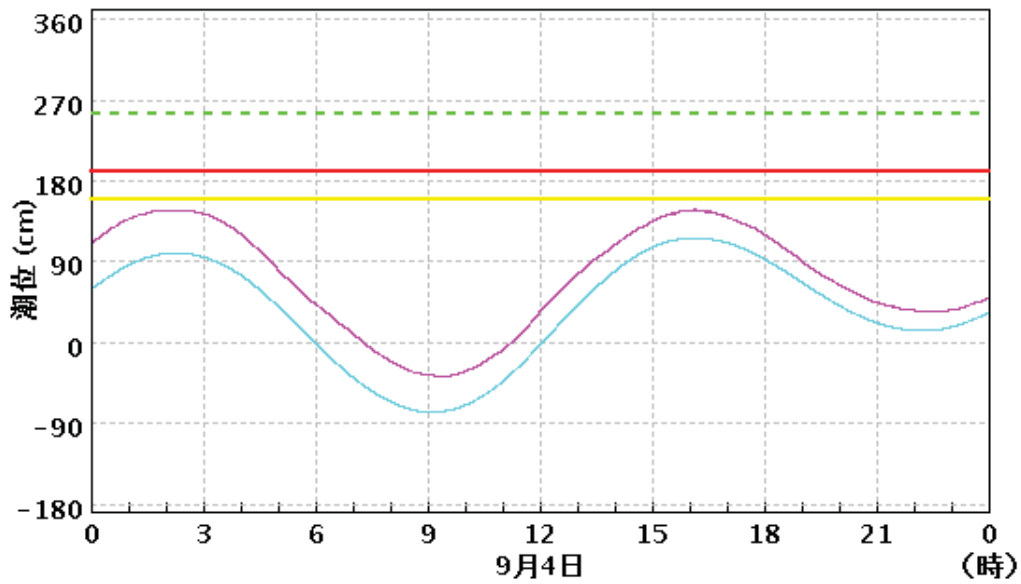
All rights reserved. Copyright © Japan Meteorological Agency

実際の潮位 (purple line) 高潮注意報基準 (yellow line)
 天文潮位 (cyan line) 高潮警報基準 (red line)
 過去最高潮位(254cm:2004年08月30日23時18分:台風第16号) (green dashed line)



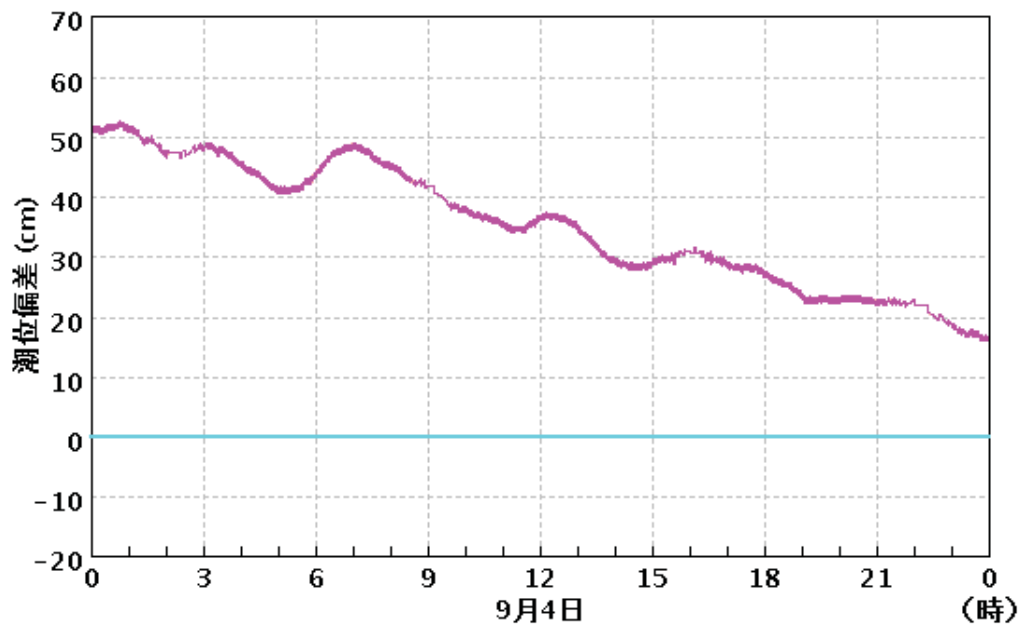
All rights reserved. Copyright © Japan Meteorological Agency

潮位偏差 (purple line)



All rights reserved. Copyright © Japan Meteorological Agency

実際の潮位 ————— 高潮注意報基準 —————
 天文潮位 ————— 高潮警報基準 —————
 過去最高潮位(254cm:2004年08月30日23時18分:台風第16号) - - - - -



All rights reserved. Copyright © Japan Meteorological Agency

潮位偏差 —————

台風12号（平成23年9月）による被害状況について

1 台風の特徴

- (1) 9月3日10時前に高知県東部に上陸
- (2) 9月3日18時頃に岡山県南部に再上陸
- (3) 暴風域が約400～500km
- (4) 速度が時速10km程度
- (5) 9月3日の岡山市の1日雨量観測史上最高（187.0^ミ）

2 気象状況

種別 日時	警報				注意報			
	暴風 波浪	高潮	大雨	洪水	強風 波浪	高潮	大雨	洪水
平成23年9月2日(金) 16時32分	○							
21時18分	○	○						
23時25分	○	○	○	○				
平成23年9月3日(土) 04時20分	○		○	○		○		
06時50分	○	○	○	○				
17時45分	○		○	○				
20時58分			○	○	○			
平成23年9月4日(日) 03時27分				○	○		○	
07時45分					○		○	○
12時58分					○			
16時31分	全ての注意報・警報を解除							

- 総雨量 214.5^ミ（9/1 13:00～9/5 22:30）
- 1時間最大雨量 25.5^ミ（9/3 12:51）
- 旭川ダム最大放流量 1989.28^{トン}/秒（9/3 20:50）
- 最大風速 12.6^{メートル}（北北東の風）（9/2 17:47）
- 最大潮位（高島） 203^{センチ}（9/3 15:00）

3 水防本部及び災害対策本部の設置状況

(1) 水防本部設置（注意体制：1号配備）

日時：平成23年9月2日（金） 16時32分場所：本庁舎3階第3会議室

(2) 災害対策本部設置（警戒体制：2号配備）

日時：平成23年9月3日（土） 11時00分

(3) 災害対策本部会議

日時：平成23年9月3日（土） 14時00分場所：本庁舎3階第1会議室

(4) 災害対策本部 3号配備（特別警戒体制）

日時：平成23年9月3日（土） 15時00分

(5) 災害対策本部 2号配備（警戒体制）

日時：平成23年9月4日（日） 00時00分

(6) 災害対策本部 1号配備（注意体制）

日時：平成23年9月4日（日） 08時00分

(7) 災害対策本部 解散

日時：平成23年9月4日（日） 15時30分

4 被害状況

被害区分			北 区	中 区	南 区	東 区	計	
人の被害	死者		人	0	0	0	0	0
	行方不明		人	0	0	0	0	0
	傷 害	重傷	人	0	0	0	1	1
		軽傷	人	0	0	0	0	0
住家の被害	全壊		棟	0	0	0	0	0
	半壊		棟	1	0	0	0	1
	一部破損		棟	0	0	1	0	1
	床上浸水		世帯	48	4	78	5	135
	床下浸水		世帯	75	467	3,820	83	4,445
非住家	非住家損壊		棟	0	0	0	0	0
	公共建物		棟	2	0	0	0	2
	その他		棟	15	0	0	1	16
その他	田	流失	ha	0	0	0	0	0
		埋没	ha	7	0	0	0	7
		冠水	ha	0	0	0	0	0
	畑	流失	ha	0	0	0	0	0
		埋没	ha	0	0	0	0	0
		冠水	ha	27	0	0	0	27
	文教施設		箇所	0	0	0	0	0
	病院		箇所	0	0	0	0	0
	道路	損壊	箇所	77	0	0	19	96
		冠水	箇所	9	61	7	22	99
		通行不能	箇所	13	2	1	10	26
	橋りょう		箇所	2	0	0	0	2
	河川	破堤	箇所	0	0	0	0	0
		越水	箇所	0	0	0	0	0
		その他	箇所	19	0	2	0	21
港湾		箇所	0	0	0	0	0	

被害区分		北 区	中 区	南 区	東 区	計	
火 災 そ の 他	砂防	箇所	0	0	0	0	0
	土砂・崖くずれ	箇所	13	0	33	27	73
	鉄道不通	箇所	0	0	0	0	0
	被害船舶	隻	0	0	0	0	0
	水道	戸	10	0	0	0	10
	電話	回線	0	0	0	0	0
	電気	戸	0	0	0	1,094	1,094
	ガス	戸	0	0	0	0	0
	ブロック塀等	箇所	0	0	0	0	0
	地すべり	箇所	4	0	0	0	4
	土石流	箇所	0	0	0	0	0
	ため池損壊	箇所	2	0	0	5	7
	用水路溢水	箇所	0	31	23	0	54
	農道損壊	箇所	8	0	1	16	25
	物 建	件	0	0	0	0	0
	その他	件	0	0	0	0	0
	木 倒	件	5	2	0	1	8
石垣沈下	件	1	0	0	0	1	
田畑法面崩壊	箇所	0	0	0	96	96	
被害総額	533,600 千円 (岡山市)						

岡山市全体 床上・床下浸水状況（内訳）

北区

地区名	床上棟数	床下棟数
宿	33	
船橋町	1	
御津宇垣	1	1
御津矢原	8	14
御津金川	3	20
御津芳谷	2	
御津宇甘		1
田中		3
下中野		2
東山内		1
中島田		1
東古松		1
今保		2
檜津		1
北長瀬本町		1
庭瀬		1
今		1
白石		1
駅前町		1
花尻みどり町		1
津高		1
京橋南町		1
御津紙工		1
西長瀬		12
中仙道二丁目		4
津島西坂		1
中仙道一丁目		1
今六丁目		1
合計	48	75

東区

地区名	床上棟数	床下棟数
可知学区		1
雄神学区		1
豊学区		1
開成学区		1
朝日学区	5	51
大宮学区		4
西大寺学区		3
太伯学区		9
幸島学区		12
合計	5	83

中区

地区名	床上棟数	床下棟数
国富一丁目		30
国富	1	15
古京町		1
門田・徳吉町		31
東中島町	2	9
桜橋		1
平井七丁目		50
平井		20
円山		2
山崎		150
海吉		2
福泊	1	100
倉田		29
江崎		2
藤崎		2
桑野		1
四御神		1
清水		1
雄町		10
乙多見		10
合計	4	467

南区

地区名	床上棟数	床下棟数
甲浦学区		116
小串学区		199
浦安学区		227
南輝学区		210
福浜学区		375
芳泉学区		353
芳明学区		129
芳田学区		129
福島学区		1
藤田学区		420
福田学区		623
箕島学区		4
彦崎学区	65	544
灘崎学区	3	480
興除学区	10	10
合計	78	3,820

避難準備情報、避難勧告及び避難指示について

- (1) 世帯数 87,786世帯
- (2) 人員数 214,020人
- (3) 経過

日時	種別	対象地区名
9月3日 8時00分	避難準備情報	南区甲浦・小串学区
9月3日 正午	避難勧告	南区甲浦・小串学区
9月3日 正午	避難勧告	東区久々井・宝伝・犬島・水門・南水門の各沿岸部
9月3日15時00分	避難指示	東区宝伝の一部
9月3日17時00分	避難勧告	南区芳田・平福・第一藤田・第二藤田・第三藤田・福島・芳泉・灘崎・彦崎・福田・七区・福浜浦安・曾根・興除・東畦・芳明・南輝学区
9月3日18時00分	避難勧告	北区御野・陵南・御南学区
9月3日20時30分	避難指示	中区東中島町・西中島町
9月3日20時30分	避難勧告	南区妹尾・箕島学区
9月3日21時00分	避難指示・勧告を解除	東区久々井・宝伝・犬島・水門・南水門の各沿岸部
9月4日 7時30分	避難指示・勧告を解除	市内すべての避難指示・勧告発令地域

(4) 地域住民への避難勧告・指示に関して、今回、採用した情報伝達方法

- (1) 緊急速報エリアメールの使用
 - ・勧告、指示等の情報を避難対象地区（区単位）のNTTドコモ社携帯電話に配信
 - ・解除の際は、全区に配信
- (2) 岡山市ホームページ（トップページに緊急情報挿入バージョン）への情報掲載
 - ・勧告、指示等の情報を随時掲載
- (3) 同報系防災行政無線（対象地区に絞り込みして放送）の音声による情報伝達
 - ・屋外拡声器及び個別受信機を利用した音声案内
- (4) シティFM（レディオMOMO）への緊急割り込み放送の利用
- (5) 岡山県総合防災情報システムを利用したテレビへのテロップ放送（NHK・RSK）
 - ・インターネットとマスメディアの連携による情報伝達
- (6) 広報車の対象地域巡回による広報活動
 - ・市の広報車、市の消防車両、地元消防団の消防車両等による広報

避難所および避難者の状況

●北区

発令種別 指示 勧告	自主 避難	避難所名称	場所	避難者	開所日時	閉所日時
	○	御南小学校	北区今保	200	3日	4日 07:30
	○	陵南小学校	北区東花尻	25	3日	4日 07:30
	○	御野小学校	北区中井町1丁目	100	3日	5日 08:00
		(3箇所)	小計	325		
※避難勧告対象地区：御南学区、陵南学区、御野学区 ※対象者数：16,251世帯、37,737人						
	○	下土田公会堂	北区下土田	6	3日 18:20	3日 22:00
	○	一宮公民館	北区一宮	5	3日 21:18	4日 06:00
	○	北保健センター建部分館	北区建部町福渡	12	3日 16:00	4日 00:40
	○	大元公民館	北区大元上町	6	3日 21:52	4日 07:00
	○	日近公民館	北区日近	6	3日 14:50	3日 20:00
	○	吉備公民館	北区庭瀬	1	3日 22:30	4日 06:20
	○	津高公民館	北区栢谷	1	3日	3日 21:00
	○	御南西公民館	北区田中	12	3日	4日 07:00
	○	白石公会堂	北区白石	20	3日 20:23	
	○	岡北中学校	北区津島東1丁目	35	3日	4日 00:25
	○	平津コミュニティハウス	北区楡津	5	3日	4日 06:10
	○	御津支所	北区御津金川	28	3日 14:00	4日 06:00
	○	国ヶ原コミュニティハウス	北区御津国ヶ原	13	3日 15:00	4日 06:30
	○	石原公会堂	北区御津紙工	4	3日 15:00	4日 06:30
	○	御津中学校	北区御津宇垣	3	3日 22:00	4日 00:00
	○	妙覚寺	北区御津金川	3	3日 20:00	4日 06:30
	○	宿公会堂	北区宿本町	10	5日 08:00	7日 16:00
	○	建部町公民館西原分館	北区建部町西原	12	3日 17:00	3日 11:00
	○	西小学校	北区中仙道1丁目	13	3日 20:00	
	○	小倉集会所	北区建部町小倉	11	3日 19:10	4日 06:00
		(20箇所)	小計	206		
合計		(23箇所)		531		

●中区

発令種別 指示 勧告	自主 避難	避難所名称	場所	避難者	開所日時	閉所日時
○		東山中学校	中区御幸町	72	3日 19:50	4日 07:30
		(1箇所)	小計	72		
※避難指示対象地区：東中島町、西中島町 ※対象者数：199世帯、335人						
	○	三勲小学校	中区徳吉町	16	3日 16:05	4日 06:00
	○	平井小学校	中区平井	2	3日 18:50	
		(2箇所)	小計	18		
合計		(3箇所)		90		

●東区

発令種別 指示 勧告	自主 避難	避難所名称	場所	避難者	開所日時	閉所日時
	○	幸島小学校	東区水門町	9	3日 12:00	3日 21:00
	○	犬島自然の家	東区犬島	4	3日 12:00	3日 21:00
○	○	朝日小学校	東区西片岡	13	3日 15:00	3日 21:00
		(3箇所)	小計	26		
※避難勧告対象地区：久々井、水門、南水門、犬島、宝伝 ※避難指示対象地区：宝伝の一部 ※対象者数：528世帯、1,331人						
合計		(3箇所)		26		

●南区

発令種別 指示 勧告	自主 避難	避難所名称	場所	避難者	開所日時	閉所日時
○		芳田小学校	南区泉田	58	3日 14:40	4日 07:30
○		平福小学校	南区平福一丁目	50	3日 14:40	4日 07:30
○		第一藤田小学校	南区藤田	17	3日 14:45	4日 07:30
○		第二藤田小学校	南区藤田	114	3日 14:10	4日 07:30
○		第三藤田小学校	南区藤田	9	3日 14:10	4日 07:30
○		藤田中学校	南区藤田	4	3日 14:30	4日 07:30
○		福島小学校	南区立川町	62	3日 14:40	4日 07:30
○		芳泉中学校	南区芳泉三丁目	50	3日 14:45	4日 07:30
○		福浜小学校	南区福富東一丁目	41	3日 14:40	4日 07:30
○		浦安小学校	南区浦安本町	197	3日 14:40	4日 07:30
○		灘崎公民館	南区片岡	120	3日 13:00	4日 07:30
○		彦崎小学校	南区彦崎	23	3日 15:30	4日 07:30
○		南輝小学校	南区南輝三丁目	17	3日 15:30	4日 07:30
○		福南中学校	南区築港ひかり町	278	3日 15:30	4日 07:30
○		福田小学校	南区古新田	183	3日 15:30	4日 07:30
○		七区小学校	南区北七区	5	3日 15:30	4日 07:30
○		灘崎小学校	南区片岡	0	3日 15:30	4日 07:30
○		曾根小学校	南区曾根	2	3日 15:30	4日 07:30
○		興除小学校	南区中畦	6	3日 15:30	4日 07:30
○		東畦小学校	南区東畦	47	3日 15:30	4日 07:30
○		芳明小学校	南区万倍	105	3日 16:45	4日 07:30
○		妹尾小学校	南区妹尾	20	3日 20:30	4日 07:30
○		箕島小学校	南区箕島	0	3日 20:30	4日 07:30
○		光南台中学校	南区飽浦	22	3日 08:00	4日 07:30
○		小串小学校	南区小串	4	3日 08:00	4日 07:30
○		小串コミュニティハウス	南区小串	4	3日 08:30	4日 07:30
○		北浦公会堂	南区北浦	5	3日 11:30	4日 07:30
○		郡公会堂	南区郡	8	3日 11:00	4日 07:30
		(28箇所)	小計	1,451		

※避難勧告対象地区：南区全域

※対象者数：70,808世帯、174,617人

○		都老人憩いの家	南区藤田	4	3日	4日
○		南ふれあいセンター	南区福田	43	3日	4日
○		芳田中学校	南区当新田	33	3日	4日
○		福田中学校	南区山田	170	3日	4日 22:00
○		妹尾公民館	南区箕島	7	3日	4日 09:00
○		岡南公民館	南区若葉町	2	3日 13:00	4日 07:30
○		光南台公民館甲浦分館	南区北浦	8	3日	4日 18:00
○		南公民館	南区芳泉三丁目	注1	3日	4日
○		創価学会岡山文化会館	南区築港栄町	11	3日	3日 10:30
○		南輝コミュニティハウス	南区並木町二丁目	10	3日	3日
○		福田コミュニティハウス	南区大福	12	3日	4日
		(11箇所)	小計	300		

合計

(39箇所)

1,751

注1：芳泉中学校への避難者50人のうち30名が翌朝まで避難

●自主的に開設したが、避難者0人の避難所

区名	避難所名称	場所	避難者	開所日時	閉所日時
中区	操南公民館	中区藤崎	0	3日 16:00	
中区	財田小学校	中区長岡	0	3日 16:50	
南区	福浜中学校	南区三浜町	0	3日	4日 00:30
	(3箇所)				

	避難所数		避難者		
4区総合計	(68箇所)		2,398		

IV 大雨発生状況及び地震履歴

1 大雨発生状況

発 生 年 月 日	総 雨 量 (mm)	備 考
昭和 20年 9月16日～ 9月19日	68.5	枕崎台風
昭和 20年10月 8日～10月12日	233.4	阿久根台風
昭和 25年 9月12日～ 9月14日	520	キジア台風
昭和 26年10月13日～10月14日	58.7	ルース台風
昭和 26年 6月23日	81.7	ダイナ台風
昭和 27年 7月 2日～ 7月 3日	112.2	梅雨
昭和 27年 7月 9日～ 7月11日	112.4	梅雨
昭和 28年 9月23日～ 9月25日	104.9	台風第13号
昭和 29年 6月28日～ 6月30日	112.3	梅雨
昭和 29年 7月 4日～ 7月 5日	153.6	梅雨
昭和 29年 9月13日～ 9月14日	14.5	台風第12号
昭和 29年 9月25日～ 9月26日	52.2	洞爺丸台風
昭和 30年 7月 6日～ 7月 7日	40.8	梅雨
昭和 31年 9月26日～ 9月27日	98.5	台風第15号
昭和 32年 6月26日～ 6月27日	94.5	台風第 5号
昭和 32年 7月 1日～ 7月 5日	71.6	梅雨
昭和 32年 8月24日	62.9	台風第 9号
昭和 32年 9月 6日～ 9月 7日	32.2	台風第10号
昭和 35年 7月 8日	110	梅雨
昭和 35年 8月11日	115.1	台風第11号
昭和 35年 8月29日	60.9	台風第16号
昭和 36年 9月15日～ 9月16日	67	第2室戸台風
昭和 36年10月26日～10月27日	56.7	低気圧
昭和 37年 6月 1日～ 6月15日	228	梅雨
昭和 37年 7月 1日～ 7月 5日	150	梅雨
昭和 38年 5月 8日～ 5月11日	145	前線
昭和 38年 6月13日～ 6月14日	55	台風第 3号
昭和 38年 7月11日	57	梅雨
昭和 38年 8月 9日～ 8月11日	104	台風第 9号
昭和 39年 8月24日	71	台風第14号
昭和 39年 9月25日	65	台風第20号
昭和 40年 3月16日～ 3月17日	73	大雪
昭和 40年 6月19日～ 6月20日	115	台風第 9号
昭和 40年 7月21日～ 7月23日	135	梅雨
昭和 40年 9月10日	95	台風第23号
昭和 40年 9月13日～ 9月17日	316	台風第24号
昭和 41年 5月21日～ 5月22日	129	低気圧
昭和 41年 9月23日～ 9月25日	99	台風第24号
昭和 42年 7月 7日～ 7月10日	141	梅雨
昭和 44年 6月29日～ 7月 2日	176	梅雨
昭和 44年 7月 7日～ 7月 8日	141	梅雨
昭和 45年 8月21日	86	台風第10号
昭和 46年 7月 1日	115	梅雨
昭和 47年 6月 8日	93.5	低気圧
昭和 47年 7月11日～ 7月13日	188	梅雨
昭和 51年 9月 8日～ 9月13日	409	台風第17号
昭和 58年 9月26日～ 9月28日	189	台風第10号
昭和 59年 7月25日～ 7月26日	96.5 (一宮) 73.5 (津高)	局地の大雨 (最大時間降水量：一宮61.0mm)
昭和 60年 6月21日～ 6月30日	404.5	梅雨
平成 2年 9月18日～ 9月20日	244	台風第19号
平成 6年 7月 7日	73	局地の大雨
平成 10年10月17日～10月18日	上記災害経過参照	台風第10号

発 生 年 月 日	総 雨 量 (mm)	備 考
平成 16年 8月30日～ 8月31日	上記災害経過参照	台風第16号
平成 16年 9月 7日	〃	台風第18号
平成 16年 9月29日～ 9月30日	〃	台風第21号
平成 16年10月20日～10月21日	〃	台風第23号
平成 23年 9月2日～ 9月4日	〃	台風第12号

2 地震履歴

過去、岡山市に被害を及ぼした地震は、近県を震源とする内陸型地震と、太平洋側のプレート境界面付近を震源とする海溝型巨大地震とに大別できる。

過去の地震履歴については、以下の表のとおりである。

(1) 岡山県下に震度4以上の揺れをもたらしたと推定される地震（明治34年以前）

年 代	震 源 地	マグニチュード	備 考
684	四国－紀伊半島沖	8程度	南海地震（白鳳の地震）
868	兵庫県南部	7程度	
880	出雲	7程度	
1099	四国－紀伊半島沖	8余り	南海地震・大津波
1361	四国－紀伊半島沖	8程度	南海地震・広域に大津波
1408	紀伊半島沖	7～8	南海地震
1520	紀伊半島沖	7～7.7	南海地震
1596	畿内	7.5程度	岡山平野で震度5
1707	駿河湾－四国沖	8.6	宝永地震 岡山，津山で震度5 ・日本史上最大級大津波
1710	伯耆・美作	6.5程度	津山で震度4～5
1711	伯耆	6.2程度	県北で被害
1711	讃岐	不明	
1734	御津郡	不明	御津郡で震度5
1789	阿波	7程度	岡山で震度4
1812	土佐	6程度	
1854	三重県西部	7.2程度	岡山で震度5
1854	四国－紀伊半島沖	8.4	安政南海地震 県南震度4～6 大津波

参考文献

「地震火山の事典」

「新編・日本被害地震総覧」

「日本地震史料」

注) 震源地の名称は、この3つの資料を参考にした。

(2) 岡山市で震度4以上を観測した地震（明治35年以降）

発生日月	震度	被害	震央地名(地震名)	規模
1905. 6. 2 (明治38)	岡山4	被害無し	安芸灘 (芸予地震)	6.7
1909. 8. 14 (明治42)	岡山4	建物その他に若干の被害あり ただし人的被害無し	滋賀県北東部 (姉川地震)	6.8
1909. 11. 10 (明治42)	岡山5	県南部，特に都窪郡撫川町で被害大 死者2人，建物全・半壊6戸， ひさし・壁破損29戸等	宮崎県西部	7.6
1927. 3. 7 (昭和2)	岡山4	県南部で家屋の小破損・屋根瓦の墜落20数件 煉瓦煙突の上部破損（上道郡平井村）	京都府北部 (北丹後地震)	7.3
1934. 1. 9 (昭和9)	岡山4	県南部を中心に強く揺れ吉備郡庭瀬町では壁に亀裂 を生じ土壁が倒壊した程度で県下全般に大きな被害 無し	徳島県北部	5.6
1943. 9. 10 (昭和18)	岡山5 津山4	北東部県境付近で小規模な山崩れ，崖崩れ，地割れ ，落石等あり	鳥取県東部 (鳥取地震)	7.2
1943. 9. 10 (昭和18)	岡山4	(被害については，どちらの地震によるものか 判別できない)	鳥取県中部 (鳥取地震余震)	6.0
1946. 12. 21 (昭和21)	岡山4	県南部，特に児島湾北岸，高梁川下流域の新生地の 被害が甚大であった 死者52人，負傷者157人，建物全壊1,200戸 半壊2346戸，その他堤防・道路の損壊多し	和歌山県南方沖 (南海地震)	8.0
1952. 7. 18 (昭和27)	岡山4	被害なし	奈良県 (吉野地震)	6.7
1968. 8. 6 (昭和43)	岡山4	被害なし	豊後水道	6.6
1995. 1. 17 (平成7)	岡山4 津山4	負傷者1人	大阪湾 (平成7年(1995年) 兵庫県南部地震)	7.3
2000. 10. 6 (平成12)	新見5強 大佐5強 哲多5強 落合5強 美甘5強 岡山(北区・東 区・南区)5弱	震源に近い阿新・真庭地方及び岡山市の軟弱地盤地 域を中心に被害が多かった。 重傷5人，軽傷13人，建物全壊768戸 その他水道被害・道路破損多し (岡山市 軽傷6人，全壊1戸，半壊7戸)	鳥取県西部 (平成12年(2000年) 鳥取県西部地震)	7.3
2001. 3. 24 (平成13)	岡山(北区・南 区)4	軽傷1人，住家一部破損18棟 (岡山市被害無し)	安芸灘 (平成13年(2001年) 芸予地震)	6.7
2006. 6. 12 (平成18)	岡山 (南区)4	被害なし	大分県西部	6.2
2013. 4. 13 (平成25)	岡山 (南区)4	軽傷1人 ため池等調査するも異常なし	淡路島付近	6.3
2014. 3. 14 (平成26)	岡山(北区・東 区・南区)4	重傷1人(倉敷市) 軽傷4人(岡山市3人，玉野市1人)	伊予灘の地震	6.2
2016. 10. 21 (平成28)	岡山(北区・南 区)4	重傷1人(岡山市) 軽傷2人(岡山市1人，美作市1人)	鳥取県中部地震	6.6

(3) 岡山県における津波の記録

1707年(宝永4年10月4日) 「宝永地震」 推定マグニチュード8.6

○大地震，大風浪あり。(船穂町郷土史記述)

○大地震あり，民家潰れ，高潮起り，死人多し。(牛窓郷土史記述)

○大地震…中略…また大風，潮水常より高きこと5尺と凶荒窮知すべきなり。(邑久郡史)

1854年(嘉永7年11月5日) 「安政大地震」 推定マグニチュード8.4

○劇震の際海嘯の徴あり，一昼夜に潮水の進退およそ20～30回にして，満潮の時，一時平水より7尺余を増し，これがため本村南岸字瀬溝海峡(虫明一長島)の如きは，およそ3尺余の土砂をもって填塞し，字扇浦に泥土2尺余を埋塞せり。…中略…300余石積みの船舶を碇泊せしも今は漁船を入るのみ。(邑久郡史の裳掛村記事)

1946年（昭和21年12月21日04時19分） 「南海地震」 マグニチュード8.0

県下の津波の余波は、最高潮が1メートル以下で被害はほとんどなかった。

○岡山測候所の面する旭川では、06時から10時までの2回、津波により相当の急流となって逆流したため小舟の航行は中止された。10時10分には津波の高さ0.4メートルを観測した。

○三幡港では、当時変潮で引き潮、満ち潮が相互に起り、青土が潮と共に吹き上がり土手が作られたという。

○児島湾干拓地では、0.6メートルくらい増しやや経って引き、再び前より少ないが満ちてきた。

【参考】

東日本大震災 ～東北地方太平洋沖地震～

3月11日14:46頃、三陸沖を震源とするM9.0※の巨大地震が発生し、宮城県北部で最大震度7を観測したほか、東北地方から関東地方の太平洋沿岸では大きな津波により甚大な被害が発生した。気象庁はこの地震を「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」と命名、東北地方太平洋沖地震及びこれに伴う原子力発電所事故による災害については、「東日本大震災」と呼称することとした。

海岸線に壁となって押し寄せた津波により多くの人命が失われ、東日本をはじめ、日本各地に甚大な被害をもたらした。

※気象庁発表では、発災当初7.9から8.4、8.8と順に修正され、3月13日に9.0と修正

岡山県には津波注意報が発表されたが、被害報告はなかった。

震災の概要（気象庁調べ）

- ・発生日時 平成23年3月11日（金） 14時46分頃
- ・震央地名 三陸沖（北緯38.1度、東経142.9度）（暫定）
- ・震源の深さ 24km
- ・規模 モーメントマグニチュード Mw9.0（国内観測史上最大規模）
- ・断層の大きさ：長さ約450km 幅約150km
- ・断層のすべり量：最大約30m
- ・余震：M7.0以上6回、M6.0以上93回、M5以上560回
- ・最大加速度（PGA）栗原市 2,933ガル 弱
- ・大津波警報発表 平成23年3月11日 14時49分

（3/12 20時20分 「大津波警報」から「津波警報」に切り替わる）

平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」以降に、余震活動の領域内で発生した M6.5以上もしくは震度5弱以上を観測した地震

番号	発生日時	震央地名	深さ k m	マグニチュード	最大震度	
1	本震	平成23年3月11日 14時46分	三陸沖	24	9.0	7
2		平成23年3月11日 14時51分	福島県沖	33	6.8	5弱
3		平成23年3月11日 14時54分	福島県沖#	34	6.1	5弱
4		平成23年3月11日 14時58分	福島県沖#	35	6.6	5弱
5		平成23年3月11日 15時6分	岩手県沖	29	6.5	5弱
6		平成23年3月11日 15時7分	茨城県沖	20	6.5	4
7	(領域外)	平成23年3月11日 15時8分	静岡県伊豆地方	6	4.6	5弱
8		平成23年3月11日 15時8分	岩手県沖	32	7.4	5弱
9		平成23年3月11日 15時12分	福島県沖#	39	6.7	5弱
10	最大余震	平成23年3月11日 15時15分	茨城県沖#	43	7.6	6強
11		平成23年3月11日 15時18分	茨城県沖	41	4.7	5弱
12		平成23年3月11日 15時25分	三陸沖	11	7.5	4
13		平成23年3月11日 15時29分	三陸沖	15	6.9	3
14		平成23年3月11日 15時59分	福島県沖	50	6.8	3
15		平成23年3月11日 16時14分	茨城県沖#	25	6.8	4
16		平成23年3月11日 16時17分	福島県沖#	20	6.5	4
17		平成23年3月11日 16時28分	岩手県沖#	17	6.6	5強
18		平成23年3月11日 16時30分	福島県沖	27	5.9	5弱
19		平成23年3月11日 17時12分	茨城県沖	32	6.6	4
20		平成23年3月11日 17時15分	福島県沖	32	6.5	3
21		平成23年3月11日 17時19分	茨城県沖	35	6.8	4
22		平成23年3月11日 17時40分	福島県沖	30	6.0	5強
23		平成23年3月11日 20時36分	岩手県沖	24	6.7	5弱
24		平成23年3月12日 0時13分	茨城県沖	23	6.7	4
25	(領域外)	平成23年3月12日 3時59分	長野県北部	8	6.7	6強
26	(領域外)	平成23年3月12日 4時31分	長野県北部	1	5.9	6弱

番号	発生日時	震央地名	深さ k m	マグニチュード	最大震度	
27	(領域外)	平成23年3月12日 5時42分	長野県北部	4	5.3	6弱
28		平成23年3月12日 10時47分	福島県沖	0	6.8	4
29		平成23年3月12日 22時15分	福島県沖	40	6.2	5弱
30	(領域外)	平成23年3月12日 23時34分	長野県北部	5	3.7	5弱
31		平成23年3月13日 8時24分	宮城県沖	15	6.2	5弱
32		平成23年3月13日 10時26分	茨城県沖	15	6.6	4
33		平成23年3月14日 10時2分	茨城県沖	32	6.2	5弱
34		平成23年3月14日 15時12分	宮城県沖	7	6.5	4
35	(領域外)	平成23年3月15日 22時31分	静岡県東部	14	6.4	6強
36		平成23年3月16日 12時52分	千葉県東方沖	10	6.1	5弱
37		平成23年3月19日 18時56分	茨城県北部	5	6.1	5強
38		平成23年3月22日 16時18分	福島県沖 [#]	28	6.7	4
39		平成23年3月22日 18時44分	三陸沖 [#]	0	6.5	4
40		平成23年3月23日 7時12分	福島県浜通り [#]	8	6.0	5強
41		平成23年3月23日 7時34分	福島県浜通り	7	5.5	5強
42		平成23年3月23日 7時36分	福島県浜通り	7	5.8	5弱
43		平成23年3月23日 18時55分	福島県浜通り	9	4.7	5強
44	(領域外)	平成23年3月24日 8時56分	茨城県南部	52	4.8	5弱
45		平成23年3月24日 17時20分	岩手県沖	34	6.2	5弱
46		平成23年3月28日 7時23分	宮城県沖	32	6.5	5弱
47		平成23年3月29日 19時54分	福島県沖	13	6.6	4
48		平成23年3月31日 16時15分	宮城県沖	47	6.1	5弱
49	(領域外)	平成23年4月1日 19時49分	秋田県内陸北部	12	5.0	5強
50	(領域外)	平成23年4月2日 16時55分	茨城県南部	54	5.0	5弱
51		平成23年4月7日 23時32分	宮城県沖	66	7.2	6強
52		平成23年4月9日 18時42分	宮城県沖	58	5.4	5弱
53		平成23年4月11日 17時16分	福島県浜通り [#]	6	7.0	6弱
54		平成23年4月11日 17時17分	福島県浜通り	9	5.7	5弱

番号	発生日時	震央地名	深さ k m	マグニチュード	最大震度
55	平成23年4月11日 17時26分	福島県中通り	5	5.4	5弱
56	平成23年4月11日 20時42分	福島県浜通り	11	5.9	5弱
57	(領域外) 平成23年4月12日 7時26分	長野県北部	0	5.6	5弱
58	平成23年4月12日 8時8分	千葉県東方沖	26	6.4	5弱
59	平成23年4月12日 14時7分	福島県中通り	15	6.4	6弱
60	平成23年4月13日 10時7分	福島県浜通り	5	5.7	5弱
61	(領域外) 平成23年4月16日 11時19分	茨城県南部	79	5.9	5強
62	(領域外) 平成23年4月17日 0時56分	新潟県中越地方	8	4.9	5弱
63	(領域外) 平成23年4月19日 4時14分	秋田県内陸南部	6	4.9	5弱
64	平成23年4月21日 22時37分	千葉県東方沖	46	6.0	5弱
65	平成23年4月23日 0時25分	福島県沖	21	5.4	5弱
66	平成23年5月6日 2時4分	福島県浜通り	6	5.2	5弱
67	平成23年5月25日 5時36分	福島県浜通り	7	5.0	5弱
68	(領域外) 平成23年6月2日 11時33分	新潟県中越地方	6	4.7	5強
69	平成23年6月4日 1時0分	福島県沖	30	5.5	5弱
70	平成23年6月23日 6時50分	岩手県沖	36	6.9	5弱
71	(領域外) 平成23年6月30日 8時16分	長野県中部	4	5.4	5強
72	平成23年7月10日 9時57分	三陸沖	34	7.3	4
73	平成23年7月23日 13時34分	宮城県沖	47	6.4	5強
74	平成23年7月25日 3時51分	福島県沖	46	6.3	5弱
75	平成23年7月31日 3時53分	福島県沖	57	6.5	5強
76	平成23年8月12日 3時22分	福島県沖	52	6.1	5弱
77	平成23年8月19日 14時36分	福島県沖	51	6.5	5弱
78	平成23年9月17日 4時26分	岩手県沖	7	6.6	4
79	平成23年9月21日 22時30分	茨城県北部	9	5.2	5弱
80	平成23年9月29日 19時5分	福島県浜通り	9	5.4	5強
81	平成23年11月20日 10時23分	茨城県北部*	9	5.3	5強
82	平成24年1月23日 20時45分	福島県沖	52	5.1	5弱

番号	発生日時	震央地名	深さ k m	マグニチュード	最大震度
83	平成24年2月19日 14時54分	茨城県北部	7	5.2	5弱
84	平成24年3月1日 7時32分	茨城県沖	56	5.3	5弱
85	平成24年3月10日 2時25分	茨城県北部	7	5.4	5弱
86	平成24年3月14日 21時5分	千葉県東方沖	15	6.1	5強
87	平成24年3月27日 20時0分	岩手県沖 [#]	21	6.6	5弱
88	平成24年4月1日 23時4分	福島県沖	53	5.9	5弱
89	平成24年4月29日 19時28分	千葉県北東部	48	5.8	5弱
90	平成24年5月20日 16時20分	三陸沖 [#]	7	6.5	3
91	平成24年8月30日 4時5分	宮城県沖	60	5.6	5強
92	平成24年10月25日 19時32分	宮城県沖	48	5.6	5弱
93	平成24年12月7日 17時18分	三陸沖 [#]	49	7.3	5弱
94	平成24年12月7日 17時31分	三陸沖	30	6.6	3
95	平成25年1月28日 3時41分	茨城県北部	74	4.8	5弱
96	平成25年1月31日 23時53分	茨城県北部	8	4.7	5弱
97	平成25年4月17日 21時3分	宮城県沖	58	5.9	5弱
98	平成25年5月18日 14時47分	福島県沖	46	6.0	5強

マグニチュード9.0と発表された東北地方太平洋沖地震は、1994年の北海道東方沖地震の8.2、1995年の阪神淡路大震災の7.3を大きく上回る国内観測史上最大の地震となり、宮城県栗原市では震度7を記録しました。太平洋プレートと北アメリカプレートの境界で起こったこの海溝型地震は、震源域が岩手県沖から茨城県沖までのおよそ南北500km、東西200kmという広大なもの。これまで想定されていた地震の規模を、大きく上回る巨大地震だった。

地震に伴って発生した大津波は、北海道から関東の太平洋沿岸へ押し寄せ、漁船、港湾施設、さらに住宅地や農地を呑み込み、大きな被害をもたらした。

死者と行方不明者の合計は2万5,949人であり、関東大震災の10万5,000人あまりに次ぐもの。また、津波により冠水した面積は宮城県、福島県など6県で561km²（山手線の内側面積の約9倍）におよぶとみられる。

多くの尊い命とともに家屋や産業に大きな傷跡を残した東日本大震災の被害規模は、16兆～25兆円にのぼると政府は試算している。

※ 死者と行方不明者の合計数は、4月27日警察庁発表より

東日本大震災における岡山市の支援状況（H25.7.31現在）

■ 1-1. 人的支援（職員の派遣など）

（※ 人数：職員の実質人数、 延人員：実質の人数×日数）

局名	内容	人数	延人員	期間	車両	備考
消防局	緊急消防援助隊	38	228	H23 3/12～3/17	11車両	宮城県多賀城市
	〃 第2班	38	266	3/15～3/21	—	〃
	撤収隊	23	69	3/19～3/21	11車両	〃
	航空隊	6	232	3/30～4/30	ももたろう 1機	宮城県域
	小計	105	795			
水道局	水道局	4	36	H23 3/12～3/20	給水車、バン	仙台市内
	〃 第2班	4	32	3/18～3/25	—	〃
	〃 第3班	4	28	3/23～3/29	—	〃
	土木職員	1	122	H25 4/01～7/31		気仙沼市
	小計	13	218			
下水道河川局	下水道保全課、技術職員	3	27	H23 3/17～3/25	1BOX車	仙台市泉区
	〃 第2班	3	27	3/22～3/30	—	〃
	〃 第3班	3	27	3/27～4/04	—	〃
	〃 第4班	3	24	4/02～4/09	—	宮城県石巻市
	〃 第5班	3	36	4/14～4/25	—	宮城県石巻市
	土木	1	365	H24 4/01～3/31	—	日本下水道事業団
	土木技師	1	122	H25 4/01～7/31		日本下水道事業団
	小計	17	628			
環境局	職員	10	70	H23 4/12～4/18	4tパッカー 2台	宮城県 宮城県松島町
	〃 第2班	11	77	4/16～4/22	2tダンプ 1台	〃
	〃 第3班	10	70	4/20～4/26	普通車 1台	〃
	〃 第4班	10	80	4/24～5/01		〃
	機械技師	1	181	H24 9/01～2/28		気仙沼市
	小計	42	478			
都市整備局	建築技師（第1班） （家屋被害調査）	2	18	H23 6/05～6/13		郡山市
	〃（第2班）	2	18	6/12～6/20		郡山市

局 名	内 容	人 数	延人員	期 間	車 両	備 考
	” (第3班)	2	18	6/19~6/27		郡山市
	” (第4班)	2	18	6/26~7/04		郡山市
	電気技師1 (公共建築物復旧業務)	1	66	8/22~10/26		福島県
	電気技師2 (公共建築物復旧業務)	1	66	10/27~12/31		福島県
	電気技師3 (公共建築物復旧業務)	1	60	H24 1/01~2/29		福島県
	建築技師	1	183	H23 H24 10/01~3/31		東松島市
	土木技師	1	365	H24 H25 4/01~3/31		仙台市
	土木技師	1	365	H24 H25 4/01~3/31		宮古市
	事務	1	365	H24 H25 4/01~3/31		宮古市
	土木技師	4	848	H25 1/01~7/31		宮古市
	事務	1	212	H25 1/01~7/31		宮古市
	土木技師	1	122	H25 4/01~7/31		仙台市
	土木技師	1	487	H24 H25 4/01~7/31		宮古市
	土木技師	1	122	H25 4/01~7/31		宮古市
	事務	1	122	H25 4/01~7/31		宮古市
	小 計	24	3455			
	保健福祉局	保健所長・事務職	2	10	H23 3/20~3/24	—
精神科医(第1次)		1	4	3/20~3/23	—	仙台市宮城野区
精神科医(第2次)		1	5	4/24~4/28	—	仙台市若林区
精神科医(第3次)		1	4	5/29~6/01	—	仙台市若林区
公衆衛生医師(第1次)		1	6	4/09~4/14	—	多賀城市
公衆衛生医師(第2次)		1	7	4/29~5/05	—	多賀城市
保健師(第1班)		2	14	3/20~3/26	—	仙台市宮城野区
保健師(第2班)		2	14	3/25~3/31	—	仙台市宮城野区
保健師(第3班)		2	14	3/30~4/05	—	仙台市宮城野区
保健師(第4班)		2	14	4/04~4/10	—	仙台市宮城野区
保健師(第5班)		2	14	4/09~4/15	—	多賀城市
保健師(第6班)		2	14	4/14~4/20	—	多賀城市

局名	内容	人数	延人員	期間	車両	備考
	保健師（第7班）	2	14	4/19～4/25	—	多賀城市
	保健師（第8班）	2	14	4/24～4/30	—	多賀城市
	保健師（第9班）	1	7	4/29～5/05	—	多賀城市
	保健師（第10班）	2	14	5/04～5/10	—	多賀城市
	保健師（第11班）	2	14	5/09～5/15	—	多賀城市
	保健師（第12班）	2	14	5/14～5/20	—	多賀城市
	保健師（第13班）	2	14	5/19～5/25	—	多賀城市
	保健師（第14班）	2	14	5/24～5/30	—	多賀城市
	保健師（第15班）	2	14	5/29～6/04	—	多賀城市
	保健師（第16班）	2	14	6/03～6/09	—	多賀城市
	保健師（第17班）	2	14	6/08～6/14	—	多賀城市
	保健師（第18班）	2	14	6/13～6/19	—	多賀城市
	保健師（第19班）	2	14	6/18～6/24	—	多賀城市
	保健師（第20班）	2	14	6/23～6/29	—	多賀城市
	保健師（第21班）	1	16	6/28～7/13	—	多賀城市
	保健師（第22班）	1	9	6/28～7/06	—	多賀城市
	保健師（第23班）	1	9	7/05～7/13	—	多賀城市
	保健師（第24班）	2	32	7/12～7/27	—	多賀城市
	保健師（第25班）	2	32	7/26～8/10	—	多賀城市
	保健師（第26班）	1	16	8/09～8/24	—	多賀城市
	保健師（第27班）	1	9	8/09～8/17	—	多賀城市
	保健師（第28班）	1	9	8/16～8/24	—	多賀城市
	保健師（第29班）	2	14	8/23～8/29	—	多賀城市
	児童心理司、児童福祉司	2	12	H23 4/24～4/29	—	石巻市・女川町
	児童精神科医	1	4	9/19～9/22		仙台市宮城野区・ 青葉区・若林区
	面接相談員（ケーサーカ）	1	7	5/29～6/04	—	仙台市若林区
	面接相談員（ケーサーカ）	1	7	6/03～6/09	—	仙台市若林区
	面接相談員（ケーサーカ）	1	7	6/08～6/14	—	仙台市若林区
	面接相談員（ケーサーカ）	1	7	6/13～6/19	—	仙台市若林区

局名	内 容	人 数	延人員	期 間	車 両	備 考
	面接相談員 (ケ-ル-カ)	1	7	6/18~6/24	—	仙台市若林区
	面接相談員 (ケ-ル-カ)	1	7	6/23~6/29	—	仙台市若林区
	面接相談員 (ケ-ル-カ)	1	7	6/28~7/04	—	仙台市若林区
	小 計	68	520			
財 政 局 (家屋被害調査)	職 員 (税務関係)	2	16	H23 5/22~5/29	公用車 1台	仙台市青葉区
	” 第1~2班	1	10	5/22~5/31	—	”
	” 第2班	2	16	5/28~6/04	—	”
	” 第2~3班	1	9	5/30~6/07	—	”
	” 第3班	2	16	6/03~6/10	—	”
	” 第3~4班	1	8	6/06~6/13	—	”
	” 第4班	2	16	6/09~6/16	—	”
	” 第4~5班	1	8	6/12~6/19	—	”
	” 第5班	2	16	6/15~6/22	—	”
	” 第5~6班	1	8	6/18~6/25	—	”
	” 第6班	2	16	6/21~6/28	—	”
	” 第6~7班	1	8	6/24~7/01	—	”
	” 第7班	2	16	6/27~7/04	—	”
	” 第7~8班	1	8	6/30~7/07	—	”
	” 第8班	2	16	7/03~7/10	—	”
	” 第8~9班	1	10	7/06~7/15	—	”
	” 第9班	2	16	7/09~7/16	—	”
	” 第9~11班	1	12	7/14~7/25	—	”
	” 第10班	2	18	7/15~7/23	—	”
	” 第10班	1	6	7/18~7/23	—	”
	” 第11班	8	72	7/22~7/30	—	”
	” 第11班	1	7	7/24~7/30	—	”
	” 第12班	2	18	9/30~10/08	—	”
	” 第13班	4	36	10/07~10/15	—	”
” 第14班	3	27	10/14~10/22	—	”	
” 第15班	4	36	10/21~10/29	—	”	
	保健福祉局職員 (家屋評価経験者)	1	8	H23 5/28~6/04	—	仙台市青葉区

局名	内 容	人 数	延人員	期 間	車 両	備 考
	北区役所職員 (家屋評価経験者)	1	8	6/09～6/16	—	〃
	都市整備局建築技師 (家屋評価経験者)	1	8	6/15～6/22	—	〃
	教育委員会職員 (家屋評価経験者)	1	8	6/15～6/22	—	〃
	東区役所職員 (家屋評価経験者)	1	8	6/18～6/25	—	〃
	都市整備局建築技師 (家屋評価経験者)	1	8	6/21～6/28	—	〃
	財政局職員 (家屋評価経験者)	1	8	7/15～7/22	—	〃
	南区役所職員 (家屋評価経験者)	1	9	7/22～7/30	—	〃
	小 計	60	510			
	人的支援合計	329	6,604			

■ 1－2. 人的支援（平成25年8月以降の派遣予定）

（※ 人数：職員の実質人数、 延人員：実質の人数×日数）

局名	内 容	人 数	延人員	期 間	車 両	備 考
都市整備局	土木技師	4	368	H25 8/01～10/31		宮古市
	事務	1	92	H25 8/01～10/31		宮古市
	土木技師	1	243	H25 H26 8/01～3/31		仙台市
	土木技師	2	486	H25 H26 8/01～3/31		宮古市
	事務	1	243	H25 H26 8/01～3/31		宮古市
	小 計	9	1432			
水道局	土木職員	1	243	H25 H26 8/01～3/31		気仙沼市
	小 計	1	243			
下水道河川局	土木技師	1	243	H25 H26 8/01～3/31		日本下水道事業団
	小 計	1	243			

■ 2. 義援金の募集 ※この表については平成25年6月30日現在のものです。

局名	内容	金額(円)	期日	備考
保健福祉局	市の災害義援金受付分 (日赤岡山県支部)	95,318,769	継続中	福祉援護課
政策局				秘書課
市民生活局				区政推進課
社会福祉協議会	岡山県共同募金会	30,043,364	継続中	
市職員	日本赤十字社岡山県支部	9,084,697	継続中	
政策局	仙台市へ直接寄付	100,490,736	H23 3/18~3/24	寄贈者の意向
岡山市議会	仙台市へ直接寄付	11,900,000	H23 3/18~3/29	寄贈者の意向
岡山市議会	市議会議員の寄付	1,020,000	H23.3/18 終了	
都市整備局	庭園都市推進課	330,748	継続中	西川イベントで集まった義援金
		171,959	H23.10/04 終了	体験学習施設百花プラザでの義援金受付
岡山市/議会	岡山市公的寄付	100,000,000	H23.3/31 終了	県下で3億円を3県に1億円贈る
岡山市/議会	市長、市議の街頭募金	457,564	H23.3/16 終了	JR岡山駅東口広場で実施
水道局	おかやま水道フェアでの募金他	93,096	H23年6月4日	フェア会場募金箱 57,096円 フェアでの「おかやまの水」販売売上 36,000円
教育委員会	市立公民館37館での市民募金	1,005,820	H24.5/31 終了	公民館窓口での通常募金、文化祭など催事時の臨時募金 (注) 福祉援護課・地域センターへの持参分(339,851円)を含む
岡山市消防局	東日本大震災消防殉職者遺児育英奨学金	137,706	H25.5.29 終了	消防局内でとりまとめて寄付
	合計	350,054,459		

■ 3. 市営住宅の提供

1 入居対象者

市町村等が発行する当該震災にかかる罹災証明の交付を受けることのできる方

2 提供戸数

46戸

3 入居状況

現在、15世帯38名が入居

■ 4. 被災者相談窓口（H23.3.29設置）の状況

1	岩手県	3 件	8	東京都	3 2 件
2	宮城県	3 4 件	9	千葉県	4 7 件
3	福島県	8 9 件	1 0	埼玉県	2 3 件
4	茨城県	3 2 件	1 1	栃木県	1 2 件
5	秋田県	1 件	1 2	神奈川県	1 0 件
6	新潟県	1 件	1 3	静岡県	1 件
7	群馬県	1 件	1 4	問合わせ	1 3 件
				計	2 9 9 件 (訪問及び電話によるもの)

■ 5. 減免措置等

関係部局等		内容	備考
消防局（証明書発行：危機管理課） （東日本、中日本、西日本高速道路）		・災害救助や救援物資を輸送するため、各種団体等が東日本高速道路、中日本高速道路、西日本高速道路を通行する場合に、高速道路通行料の減免証明書を発行	H25. 3. 31終了
教育委員会		1. 岡山市立幼稚園の幼稚園授業料の免除 2. 公立小中学校の就学に必要な学用品費等の支給 3. 岡山市立岡山後楽館中学校・高等学校の入学選抜手数料、入学料及び聴講料を免除、又はその徴収を猶予 4. 岡山後楽館高等学校の教科書購入費等の補助	「幼稚園」に関する業務は、平成25年度から、岡山っ子育成局保育園・幼稚園課に移管。事業自体は継続。
保健福祉局	国保年金課	・国民健康保険の一部負担金の減免	福島原発事故による警戒区域等の住民以外はH24. 9. 30で終了
		・国民健康保険料の減免	
		・特定健診等の自己負担減免	原発事故による警戒区域からの避難者に限る（平成25年度は6月から12月まで実施予定）
	介護保険課	・介護保険サービスの利用者負担免除	福島原発事故による警戒区域等の住民以外はH24. 9. 30で終了
保健課	・予防接種費用の市負担		
健康づくり課	・妊婦健診の受診券交付 ・乳幼児健診の受診券交付、自己負担免除 ・後期高齢者健診の個人負担免除 ・がん検診等の個人負担免除		

関係部局等		内容	備考
	こども福祉課	・被災した母子家庭の母子生活支援施設への入所の積極的な活用	
	保育課	・保育料の免除	
	障害福祉課	・障害者自立支援法に基づく福祉サービスの利用者負担の減免	平成24年2月29日終了
	障害福祉課	・児童福祉法に基づく障害児施設支援に係る利用者負担の減免	平成24年2月29日終了
市民生活局	住民票等証明関係	・住民票の写し等証明手数料の免除（り災証明持参者のみ）	当面の間
財政局	市税証明関係	・納税証明書等交付の証明手数料の免除	当面の間
環境局	環境事業課	・有料指定袋の送付	平成23年12月～ 継続中
各区役所・支所・地域センター及び 危機管理課にて無料利用証発行 (岡山県内の民間路線バス)		・社団法人岡山県バス協会が、被災者支援事業として被災者の方々が県内民間路線バスを利用する際の運賃を無料とする制度	平成23年 5月16日～ 平成24年 3月31日（終了） [発行枚数 532枚]

■ 6-1. 物的支援（市の備蓄物資）

局名	内容	3/12	3/15	3/18	合計	備考
消防局	毛布	1,000 枚	—	—	1,000 枚	仙台市宮城野区
	アルファ米	1,500 食	1,800 食	—	3,300 食	〃
	クラッカー	2,500 食	3,000 食	—	5,500 食	〃
	簡易トイレ	100 基	—	—	100 基	〃
	水（水道局提供含む）	—	2,400 本	—	2,400 本	〃
	灯油	—	—	6,000	6,000 ℓ	〃

局名	内容	3/20			合計	備考
保健福祉局	睡眠薬	6,000錠			6,000 錠	仙台市精神保健福祉総合センター
	抗不安薬	5,000錠			5,000錠	〃
	抗精神病薬	約1,900錠			約1,900錠	〃
	気分安定化薬	700錠			700錠	〃
	抗パーキンソン薬	1,000錠			1,000錠	〃
	抗うつ薬	約100錠			約100錠	〃

局名	内容	4/6	6/27		小計	備考
都市整備局	復興応援自転車	50 台 (石巻市)	50 台 (盛岡市)		100 台	

局名	内 容	4/5	4/12	4/25	小計	備 考
環 境 局	ごみ袋 (45ℓ 旧式)	80,000 枚 (気仙沼市)	20,000 枚 (松島町)	60,000 枚 (石巻市)	160,000 枚	
	ボランティア袋 (70ℓ)	60,000 枚 (気仙沼市)	15,000 枚 (松島町)	3,000 枚 (石巻市)	78,000 枚	
	ごみ袋 (20ℓ 旧式)			50,000枚 (石巻市)	50,000 枚	
	お 茶 (500ml)	720 本	—	—	720 本	気仙沼市
	水 (500ml)	480 本	—	—	480 本	気仙沼市

局名	内 容 (予定数量)	第1次 5/26	第2次 6/3, 6, 16		合 計	備 考
環 境 局 (E S D関係)	小学校 (辞典) 国語72 漢字72		144		144	宮城県 七ヶ浜町 教育委員会
	小学校 (辞典) 国語192 漢字96		288		288	宮城県 亶理町 教育委員会
	小学校 (辞典) 国語5 漢字5		10		10	宮城県 松島町 教育委員会
	小学校 (辞典) 国語250 漢字317 中学校 (辞典) 国語64 漢字70 英和135		836		836	N P Oを通じ宮城 県内の学校に配分
	小学校 (辞典) 国語, 漢字=各50 中学校 (辞典) 国語, 漢字, 英和=各50	250			250	宮城県 気仙沼市 教育委員会
	合 計	250			1,528	

局 名	内 容	6/13～16	6/30	7/11	合 計	備 考
環 境 局 (E S D関係)	デスクスタンド (台)		180		180	気仙沼市内の避難所 (45箇所) へ
	延長コード (個)		45		45	
	殺虫剤 (本)		450		450	
	保冷剤 (箱)		225		225	
	長机 (台)	18		90	108	
	パイプ椅子 (脚)	353		180	533	
	内 容	9/6			合 計	備 考
	空気清浄機 (台)	40			40	気仙沼市内市立の各幼稚園、小・中学校 (40箇所) へ

■ 6-2. 物的支援（市民募集分）

※ 現在、受付は行っていません

局名	内容	第1次 3/23	第2次 3/29	第3次 4/11	合計	備考
保健福祉局	離乳食	1,659 食	—	4,504 食	6,163 食	仙台市宮城野区
	粉ミルク	630 kg	—	630 kg	1351.5 kg	〃
	カセットコンロ	64 個	—	31 個	95 個	〃
	カセットボンベ	1,174 本	—	710 本	1,884 本	〃
	乾電池	6 箱	—	6 箱	12 箱	〃
	カップ麺	2,796 食	2,579 食	—	5,375 食	〃
	ペットボトル飲料	—	—	13,593 本 (500ml)	13,593 本 (500ml)	〃
			2,321 本 (2ℓ)	2,321 本 (2ℓ)		

■ 6-3. 物的支援（NPO募集分）

民間団体名	募集内容	日程
岡山ESD推進協議会 (仙台広域RCE、東北大学と連携)	下着、靴下、ジャンパー、セーターほか (市は事務局)	H23. 3/28～3/30 気仙沼市
3.11支援プロジェクト@岡山 (宮城復興支援センターと連携)	掃除用品、缶詰め、箱ティッシュ、トイレットペーパーほか (市は広報担当)	H23. 4/13～4/17
3.11支援プロジェクト@岡山	こたつ、みかん、お米、野菜、使い捨てカイロ (市は広報担当)	H23. 10/22～10/23 気仙沼市

岡山市民キャンペーン取組み状況一覧表

● 1. 金融関係の取組み

支 援 の 内 容	金 融 名	開始日
おかやましんきん“復興支援融資”の取り扱いを開始	おかやま信用金庫	H23. 3/22～
東日本大震災復興応援定期預金「がんばろう日本！みんなの気持ち」等の取り扱いを開始	(株)トマト銀行	H23. 4/04～
東日本大震災復興支援活動『あしたも、いっしょに。』の取り扱いを開始	(株)中国銀行	H23. 5/01～

● 2. イベントなどの取組み

名 称	支 援 の 内 容	主 催 者	開催日
京橋朝市 イベント事業	岩手わんこそば、宮城7カヒスプ、福島喜多方ラーメンなど3県の特産物を販売し、経済面を支援	魅力アップ実行委員会	H23. 5/1
おかやま 城下町物語	同上のほか、横断幕、ポスター、パンフレットなどで早く元気になるようみんなで支援することをPR	城下町物語実行委員会	H23. 5/3～5/5
花・緑ハーモニーフェスタ in西川	〃	岡山市、西川緑道公園活用 事業協議会	H23. 5/3～5/4 8/20, 9/18, 10/8, 11/3, 12/10 H24. 3/10～11 3/23～25 5/3～5/4, 5/20 7/22, 8/18 9/22～23 10/6, 10/8, 10/28 11/11, 12/1, H25. 3/10, 4/21, 5/4,
百花彩 百花斉放まつり	〃	岡山市、(財)岡山市公園 協会	H23. 5/28 H24. 5/26
おかやまフルー ツ広場 i n マル キューブ	東日本大震災支援ブースの展開(募金、物産等売上の一部を寄付など)	観光コンベンション推進課 岡山商工会議所 (社)おかやま観光コンベン ション協会	H23. 7/27 (金) 11:00～19:00
岡山市中央卸売 市場パネル紹介 展	市場の事業紹介のパネル展開催に合わせ、「東北地方の水産加工品」の展示・販売を行い、風評被害を被っている生産者に対する支援や、流通業者への安全・安心のPRの一助とする。また、売上代金の一部を義援金として被災地へ寄付を行う。	岡山市市場事業部・岡山市 水産物塩干卸売協同組合	H23. 7/29

名 称	支 援 の 内 容	主 催 者	開 催 日
おかやま桃太郎まつり	おかやま桃太郎まつり開催にあわせ、J R岡山駅前広場で、3 県の特産品や野菜などを販売、3 県の観光P Rやツアー紹介。納涼花火大会に岡山市内に避難している被災者の皆さんを招待。	おかやま桃太郎まつり運営委員会（特産品販売等は東日本大震災支援県民会議と共催）	販売はH23. 8/6, 7 花火はH23. 8/7
航空フェア2011 in 岡南飛行場	東日本大震災復興支援事業の一環として、岡山市も後援して実施。 内容：岡山県消防防災航空隊「きび」及び岡山市消防航空隊「ももたろう」による消火・救助訓練、エクストラ300Lによるアクロバットフライト、航空機の展示等（入場無料）	岡南飛行場航空イベント実行委員会 （後援：岡山市、岡山県、岡山防衛協会備前支部）	H23. 9/11（日） 9:00～16:00 （雨天中止の場合は9/25）
ももたろう観光センター東北物産展	岩手盛岡冷麺、宮城牛たんカレー、福島喜多方ラーメンなど3 県の特産物を販売し経済面を支援。	観光コンベンション推進課	H23. 8/21（日） 10:00～15:00 9/18（日） 10:00～15:00
おかやま国際音楽祭	実行委員会主催事業会場において募金箱を設置、日本赤十字社へ振込（8, 100円）	おかやま国際音楽祭 /（財）岡山市スポーツ・文化振興財団/岡山市（文化振興課）	H23. 10/01（土） ～ 10/10（月・祝）
全国有名朝市フェア	岩手・わんこそば、宮城・仙台麩、福島・喜多方ラーメンなど3 県の特産物を販売し経済面を支援。あわせて会場に募金箱を設置し、被災地へ寄付。	京橋朝市魅力アップ事業実行委員会	H23. 10/02（日）
マーチング・イン・オカヤマ 2011	「がんばれ日本！いっしょに歩こう 東日本！～You`ll never walk alone.（あなたたちはひとりではない）～」をテーマとして開催。福島県と茨城県のチームを招へいして演奏を披露するとともに、2 県以外の参加者もいっしょに復興応援合同演奏を行った。また、2 県の参加者に記念グッズを配布した。	マーチング・イン・オカヤマ実行委員会	H23. 10/9（日） ～ 10/10（月・祝）
おかやま城下町物語～秋～	岩手・わんこそば、宮城・カヒスプ、福島・喜多方ラーメンなど3 県の特産物を販売し、経済面を支援。	おかやま城下町物語実行委員会	H23. 10/10（月・祝）
ももたろう観光センター東北物産展	岩手せんべい汁、宮城牛たんカレー、福島・喜多方ラーメンなど3 県の特産物を販売し経済面を支援。	観光コンベンション推進課	H23. 10/16（日） 10:00～15:00
備前岡山ええじゃないか2011大誓文払い	3 県の特産品を販売し、経済面を支援。	岡山市商店会連合会 （共催：岡山市、岡山商工会議所）	H23. 11/04（金） ～ 11/06（日）
わくわく子どもまつりin岡山ドーム	会場の受付（5 箇所）に募金箱を設置	わくわく子どもまつりin岡山ドーム実行委員会	H23. 11/6（日）
オレンジリボンフォーラム2011	被災地の作業所作製品の販売。募金箱の設置	岡山市オレンジリボンキャンペーン実行委員会	H23. 11/19（土）

名 称	支 援 の 内 容	主 催 者	開 催 日
ももたろう観光センター東北物産展	岩手・盛岡じゃじゃ麺、宮城・仙台麩、福島・ごぼうねぎ味噌など3県の特産物を販売し経済面を支援。	観光コンベンション推進課	H23.11/20(日) 10:00~15:00
ももたろう観光センター東北物産展	岩手・南部スナック、宮城・ふかひれスープ、福島・高田梅シロップ漬など3県の特産物を販売し経済面を支援。	観光コンベンション推進課	H23.12/18(日) 10:00~15:00
おかやま城下町物語～冬～ 鳥城初夢まつり	岩手・南部せんべい、宮城・仙台麩、福島・喜多方ラーメンなど3県の特産物を販売し経済面を支援。	おかやま城下町物語実行委員会	H24.1/01(日) ～ 1/02(月)
ももたろう観光センター東北物産展	岩手・盛岡温めん、宮城・おつまみ牛タン、福島・ままだおるなど3県の特産物を販売し経済面を支援。	観光コンベンション推進課	H24.1/15(日) 10:00~15:00
岡山シンフォニービル創立20周年記念事業	岡山市内に避難している被災者の方々を招待。復興状況等のパネル展、グルメ展、被災地域特産品の物産展、音楽イベント、募金箱の設置。	表町第一開発ビル株式会社 岡山上之町商業共同組合	H24.1/20(金) ～ 1/22(日)
市民ふれあいコンサート2011	東区の体験学習施設「百花プラザ」において、消防音楽隊による演奏と東日本大震災のパネル展、募金箱の設置。	消防局	H24.2/11(土) 12:30~16:30
ももたろう観光センター東北物産展	岩手・平泉かりんとうまんじゅう、宮城・牛タンカレー、福島・五目ごはんの素など3県の特産物を販売し経済面を支援。	観光コンベンション推進課	H24.2/19(日) 10:00~15:00
ももたろう観光センター東北物産展	岩手・盛岡温めん、宮城・仙台麩、福島・ままだおるの素など3県の特産物を販売し経済面を支援。	観光コンベンション推進課	H24.3/18(日) 10:00~15:00
出石界限における観光客おもてなし事業	後楽園の玄関口に位置する出石町周辺地区において、県内外からの観光客の方々に「おもてなし(お茶・きび団子の提供)」することにより、本地域の魅力をさらに高め、来訪者の方々に岡山のホスピタリティに触れていただくための事業を実施。 これに併せて、岩手・南部せんべい、宮城・仙台麩、福島・喜多方ラーメンなど3県の特産物を販売し経済面を支援するとともに各県の観光パンフレットを設置してPRを実施。	岡山市弘西地区婦人会 観光コンベンション推進課 (社)おかやま観光コンベンション協会	H24.4/1(日)から 4/29(日)までの間の各土日 10:00~16:00
ももたろう観光センターに東北各県の観光PR事業	ももたろう観光センターにおいて、東北3県の観光パンフレットを設置してPRを実施。	観光コンベンション推進課 (社)おかやま観光コンベンション協会	H24.5/1(火)～
第12回おかやま桃太郎まつり	おかやま桃太郎まつり開催にあわせ、JR岡山駅前広場でのうらじゃ振興会ブースにおいて、復興支援メッセージの寄せ書き、観光ポスターの掲示等を実施。	観光コンベンション推進課	H24.8/4.5(土・日)

名 称	支 援 の 内 容	主 催 者	開催日
3.11東日本大震災報道写真展	復興支援の輪を広げるため、河北新報社発行の写真集、報道写真、ESD仙台・岡山交流学习で作成した絵を紹介する企画を関係各社と実施した。	山陽新聞社、河北新報社、岡山市デジタルミュージアム	H23.9/6(火)～9/11(日)
多賀城市へ表敬訪問	多賀城市長へ東日本大震災復興応援キルト及び義援金贈呈	岡山市愛育委員協議会	H24年10/5(金)
マーチング・イン・オカヤマ 2012	福島・宮城合同マーチングバンドを招へい	マーチング・イン・オカヤマ実行委員会	H24.10/7(日)～10/8(月・祝)
岡山南商工会物産展 東日本大震災復興支援チャリティイベント	東北地方(被災地)の物産品販売	岡山南商工会'東日本大震災復興支援チャリティー'実行委員会(後援:岡山市)	H24.8/2(木)～8/4(土)
福島県産りんご「サンふじ」の販売斡旋	東日本大震災の復興を支援する「食べて応援しよう!」キャンペーンに賛同し、当市場内業者、中国四国農政局と協同し、福島県産りんごの販売の斡旋を実施	岡山市市場事業部・岡山市中央卸売市場青果部・中国四国農政局	H24.11/27(火)～12/4(火)
MOMOTAROH FANTASY 2012	「Think 東日本・思いを伝える」をテーマに、1人1人のやさしい思いをメッセージにして、キャンドル(LED式)を灯し、会場内に並べた。	観光コンベンション推進課	H24.12/3(月)
おかやま国際音楽祭2012	小椋佳「歌談の会」及び提携事業「前橋汀子ヴァイオリンリサイタル」(主催:(財)岡山シンフォニーホールにおいて、被災者の無料招待を行った。	岡山市/おかやま国際音楽祭実行委員会/ (財)岡山スポーツ・文化振興財団	H24.9.29(土)～H24.10.8(祝)
東日本大震災避難者意見交換会	全国避難者情報システムに登録している避難者18名が出席する。(市内の全登録者212名に参加を呼びかける。)避難者同士だけでなく、市職員も参加し、生活の様子や悩み事等の意見交換を行った。	子ども未来・愛ネットワーク(支援団体)	H25.4/22(月)
東日本大震災避難者意見交換会(交流カフェ)	全国避難者情報システムに登録している避難者16名が出席する。(市内の全登録者230名に参加を呼びかける。)避難者同士だけでなく、市職員も参加し、生活の様子や悩み事等の意見交換を行った。	岡山市危機管理課 子ども未来・愛ネットワーク(支援団体)	H25.7/20(土)
西大寺朝市	朝市の5月イベントとして東日本大震災復興支援ブースを設けて、被災地の特産物を販売し、経済面を支援	西大寺朝市実行委員会	H25.5/12(日)

● 3-1. ボランティアの取組み

支 援 の 内 容	主 催 者	開催日
東日本大震災 第1回災害ボランティア報告会・説明会	岡山市社会福祉協議会	H23. 4/09
東日本大震災 第2回災害ボランティア報告会・説明会		H23. 4/11

● 3-2. ボランティア等の人的派遣

団体名	事業内容	活動日 及び 募集受付期間	実 績
市社会福祉協議会	市社会福祉協議会からの職員派遣	H23. 3/22～4/22の間、他の社協と交替で職員を派遣	延べ11名
	第1回 ボランティア派遣	活 動 日：5/09 ～ 5/13 受付期間：4/26 ～ 4/27	14名（石巻市）
	第2回 ボランティア派遣	活 動 日：5/23 ～ 5/27 受付期間：5/10 ～ 5/11	17名（多賀城市）
	第3回 ボランティア派遣	活 動 日：6/06 ～ 6/10 受付期間：5/24 ～ 5/25	11名（多賀城市）
	第4回 ボランティア派遣	活 動 日：6/20 ～ 6/24 受付期間：6/07 ～ 6/08	17名（東松島市）
	第5回 ボランティア派遣	活 動 日：7/11 ～ 7/15 受付期間：6/13 ～ 6/17	5名（東松島市）
	第6回 ボランティア派遣	活 動 日：7/25 ～ 7/29 受付期間：6/13 ～ 6/17	9名（東松島市）
	第7回 ボランティア派遣	活 動 日：8/08 ～ 8/12 受付期間：6/13 ～ 6/17	9名（東松島市）
	第8回 ボランティア派遣	活 動 日：8/22 ～ 8/26 受付期間：6/13 ～ 6/17	3名（七ヶ浜町）
		計	96名

● 4. その他の取組み

支 援 の 内 容	関 係 機 関	期 間
第7回百間川ふれあい健康マラソン開催時に義援金箱を設置	百間川ふれあい健康マラソン 実行委員会／山陽新聞社	H23.3/20（日）
全国避難者情報システムへの登録受付	各区役所市民保険年金課 各支所・地域センター	継続中
軽四公用車にロゴマークをつけてPRを実施	中区役所（26台）	継続中
「がんばろう日本！ー岡山の元気をとどけよう」の懸垂幕掲出(5/25)	本庁・各区役所	継続中
上記幟旗を作成し、イベント等を行う市関係部局へ貸出し	消防局（危機管理課）	継続中
上記キャンペーンロゴを市のホームページから提供(5/25)	広報課	継続中
東日本大震災復興支援岡山市民キャンペーンロゴ入り 「ごっくん桃太郎おかやまの水」の販売	水道局	H23.6月上旬から 順次販売
キャンペーンロゴ缶バッジ作成 被災地に派遣される職員やイベントを行う際の担当職員等へ配布	広報課	継続中
東日本大震災被災者対象求人情報（ハローワーク岡山発行）の提供 備付場所：本庁舎1F及び保健福祉会館1Fの掲示板、被災者相談窓口 ホームページ掲載	産業振興・雇用推進課 ハローワーク岡山	継続中
・ファジアーノ岡山開幕戦イベントで、ファジアーノ岡山・市内合唱団体と連携し「東北へ勇気の歌声を届けよう！上を向いて歩こう」の大合唱を実施 ・おかやま国際音楽祭2011パンフレット、実行委員会主催事業チラシほかにキャンペーンロゴ掲示	おかやま国際音楽祭実行委員会/ （財）岡山市スポーツ文化振興財団/岡山市（文化振興課）	合唱：H23.4/30 ロゴ：H23.7月～ 10/10
第49回岡山市芸術祭パンフレットにロゴマーク掲示	岡山市（文化振興課）/岡山市芸術祭実行委員会/ （財）岡山市スポーツ・文化振興財団	H23.7月～ 12月11日（日）

支 援 の 内 容	関 係 機 関	期 間
奥州・仙台おもてなし集団「伊達武将隊」が副市長を訪問した際に岡山市に避難されている被災者の方を招待	観光コンベンション推進課	H23. 7/13 (金) 14:30～
仙台市の小学生29名を招待し、建部町を中心に自然体験活動や日頃の環境学習の発表などを通じて、岡山市の小学生との交流を行った。	環境保全課	H23. 8/17～8/19
「がんばろう日本！ー岡山の元気をとどけよう」の横断幕貸出し	庭園都市推進課	～H25. 3. 31
ふれあいまつりにおいて、東北物産の販売及び売上代金の一部を義援金として被災地へ寄付	(財)岡山市勤労者福祉サービスセンター	H23. 10/22, 23
オレンジリボンフォーラム2011チラシにロゴマーク掲示	岡山市オレンジリボンキャンペーン実行委員会	H23. 10月～ 11/19(土)
企業立地促進奨励金の拡充（被災企業を対象） ・工場等を建設する場合だけでなく、空き工場等を購入する場合も対象とする。 ・新規雇用要件の撤廃 ・補助率を2倍（限度額は据え置き）	産業振興・雇用推進課	平成25年度まで
被災農業者支援事業 東日本大震災等による被害を受け、岡山市へ移転・居住して農業経営を再開した人等の支援を行う。	農林水産課	～H24. 3/31
第50回岡山市芸術祭広報パンフレット等にロゴマーク掲示	岡山市（文化振興課）/岡山市芸術祭実行委員会/（財）岡山市スポーツ・文化振興財団	H24. 9. 1（土）～ 12. 16（日）
おokayama国際音楽祭2012広報パンフレット等にロゴマークの掲示	岡山市（文化振興課）/おokayama国際音楽祭実行委員会/（財）岡山市スポーツ・文化振興財団	H24. 9. 16（日） ～ 10. 8（月）
岡山市市民会館の募金箱の設置	岡山市市民会館コンソーシアム	H24. 8. 13～ H25. 3. 31まで

支 援 の 内 容	関 係 機 関	期 間
さんかくウイーク 2011 ポスター等にロゴマーク掲示	男女共同参画課	H23. 6. 14～H23. 7. 4まで
さんかくウイーク 2012 ポスター等にロゴマーク掲示	男女共同参画課	H24. 6. 14～H24. 7. 4まで
さんかくウイーク 2013 ポスター等にロゴマーク掲示	男女共同参画課	H25. 6. 14～H25. 7. 4まで